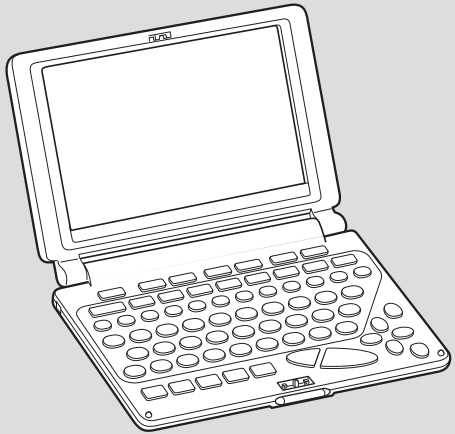
SHARP®

電子辞書

形名 PW-9700

取扱説明書



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、お客様ご相談窓口のご案内とともに、いつでも見ることができる場所に必ず保存してください。

よくあるご質問·····175ページ

安全にお使いいただくために

この取扱説明書は、安全にお使いいただくための表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすると、けがをしたり財産に損害を受ける場合があります。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

図記号の意味　⚠ 記号は、気をつける必要があることを表わしています。

⚠ 注　意

- 電池は誤った使いかたをすると、破裂や発火の原因となることがあります。また、液もれして機器を腐食させたり、手や衣服などを汚す原因となることがあります。以下のことをお守りください。
  - プラス“＋”とマイナス“－”の向きを表示どおり正しく入れる。
  - 種類の違うものや新しいものと古いものを混ぜて使用しない。
  - 使えなくなった電池を機器の中に放置しない。
  - もれた液が目に入ったときはきれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断を受ける。障害をおこす恐れがあります。
  - もれた液が体や衣服についたときは、すぐに水でよく洗い流す。
  - 水や火の中に入れたり、分解したり、端子をショートさせたりしない。
  - 充電池は使用しない。
  - 長期間使用しないときは、液もれ防止のため電池を取り外す。

ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品および付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

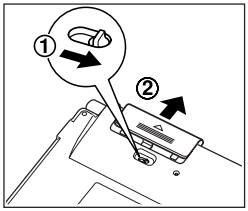
初めてお使いになるときは

まず、乾電池を入れ、リセット(初期化)により製品の状態を一定に整えてからお使いください。

電池を入れ、本体をリセット(初期化)する

1 **本体裏面の電池ぶたスイッチを“解除”側にします。**

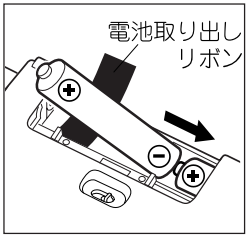
2 **電池ぶたを矢印の方向に水平に引いて外します。**



3 **同梱されている乾電池を入れます。**

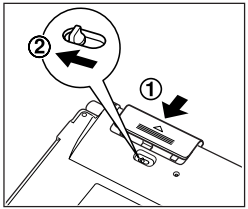
向きをまちがえないように入れてください。

- リボンの上から電池を入れます。リボンの先端が電池の下に隠れないようにしてください。



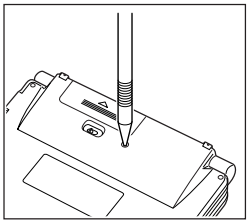
4 **電池ぶたをもとどおり水平に差しこんで取り付けます。**

5 **電池ぶたスイッチを“ロック”側にします。**

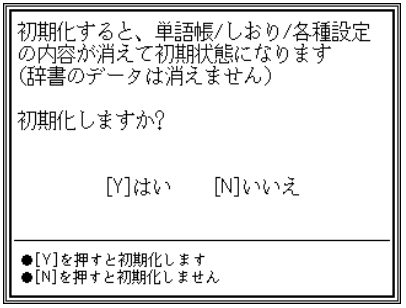


6 **ボールペンなどで、本体裏側のリセットスイッチを押します。**

初期化の確認画面が表示されます。

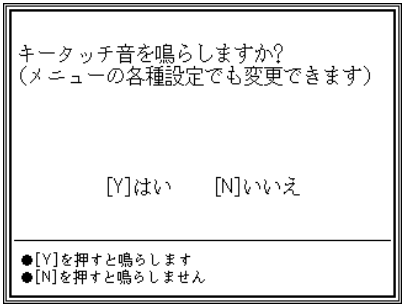


- リセットスイッチの操作に、先の折れやすいものや先のとがったものは使用しないでください。



7 **本体を開き、(は Y) キーを押します。**

画面に「初期化中です」「初期化しました」と表示された後、キータッチ音(キーを押したとき“ピッ”と鳴る音)の設定確認画面が表示されます。



8 (Y)(は) または (N) キーを押して選びます。

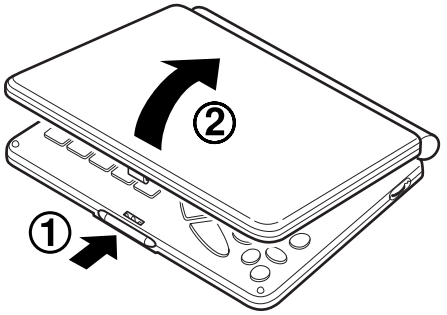
メインメニュー画面(辞書等選択画面：☞10ページ)が表示されます。

(キータッチ音の設定は後で変えることもできます。☞14ページ)

- もし、電源が入らないときは、次の操作をしてください。
  - 電池ぶたスイッチが“ロック”位置になっていることを確認して、もう一度リセットスイッチを押してください。
  - それでも電源が入らないときは、手順1～8の方法で電池を入れ直してみてください。
  - また、表示濃度が淡く(または濃く)なりすぎていることがありますので、右に記載の方法で調整してみてください。

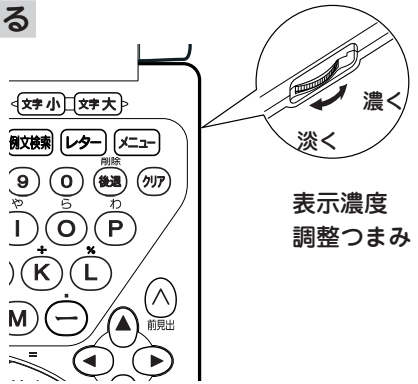
本体を開く

図のようにボタンを押して、本体を開きます。(ボタンを押さずに開けることもできます。)



表示濃度を調整する

本体の右側にある表示濃度調整つまみを回して、表示が見やすくなるように調整してください。
図のように、上方向に回せば濃くなり、下方向に回せば淡くなります。



電源を入れる／切る

電源は、下記のキーで入れることができます。
それぞれのキーで電源を入れたときの画面が次のようになります。なお、電源を切るときは 入/切 を押します。

電源を入れるキー	電源が入ったときの画面
入/切	電源が切れる前の画面に戻ります。（レジューム機能） オープニング画面を表示するように設定している場合は、オープニング画面表示後、電源が切れる前の画面になります。 デモ（商品紹介）を設定している場合はデモの開始確認画面が表示されます。
メニュー	メインメニュー画面（辞書等選択画面：☞10ページ）になります。
全辞書検索 広辞苑 英英 英和 和英 類語 例文検索 レター	それぞれの辞書（機能）の最初の画面（入力画面など）になります。 （ダイレクトオン機能）

オートパワーオフ機能

この製品は、電池の消耗を防ぐため、一定の時間キー操作が行われないと自動的に電源が切れます。
この時間は最初5分間に設定されていますが、15ページの方法で変更することができます。

本書でのキーの記載方法について

- 各キーは、基本的に枠(◯)で囲んで表します。ただし便利計算機能の計算例の数字は枠で囲まずに記載します。
- 多くのキーには2種類以上の働きがあります。入力状態や使用している機能によって、選択できる文字や機能が異なります。本書では、そのとき使用する機能のみを記載しています。

  例1：(W) は状況に応じ (W) または (か) と記載します。

  例2：(例/解説) は状況に応じ (例/解説) または (Table)、(NOTE) と記載します。

  例3：(検索/決定) は状況に応じ (検索/決定) または (=)、(機能) (登録) と記載します。

  注：(機能) (登録) の記載は、(機能) キーを押して離したあと、(登録) キーを押すことを示します。

- 緑色で書かれた機能は (機能) を押して離したあと、それぞれのキーを押します。

  例1：(機能) (削除) や (機能) (?) のように記載します。

この製品に収録されている内容は、
『広辞苑 第五版』岩波書店
（Copyright © Iwanami Shoten, Publishers, 1998-2001）
『逆引き広辞苑 第五版対応』岩波書店
（Copyright © Iwanami Shoten, Publishers, 1998-2001）
『OXFORD 現代英英辞典』
（Oxford Advanced Learner's Dictionary © Oxford University Press 2000）
『グランドコンサイス英和辞典(改訂版)』三省堂書店
（Copyright ©Sanseido Co., Ltd. 2001）、
『ジーニアス和英辞典』大修館書店
（Copyright © T.Konishi & Taishukan, 1998）、
『OXFORD Thesaurus』
（Concise Oxford Thesaurus 2e © Oxford University Press 2002）
『漢字辞典』学研
（Copyright © Gakken, 1986-1997）、
『英文ビジネスレター事典』三省堂書店
（Copyright ©Sanseido Co., Ltd. 2001）、
『英会話 Make it!』語学春秋社
（Copyright ©Gogaku Shunjusha Co., Inc., 2001）

にもとづき、編集しています。
『広辞苑』は岩波書店の登録商標です。

もくじ

安全にお使いいただくために ..... 表紙の裏
初めてお使いになるときは 1
電池を入れ、本体をリセット(初期化)する 1
本体を開く 2
表示濃度を調整する 2
電源を入れる／切る 3
本書でのキーの記載方法について 4
各部のなまえとはたらき 8
画面表示について 9
表示シンボル 9
操作ガイドメッセージ(ヒント) 9
基本的な画面での操作のしかた 10
メインメニュー画面で辞書や計算機能を選ぶ 10
リスト表示画面などでの項目の選択と画面送り 10
詳細画面などでの画面送り 11
オートスクロール機能での自動画面送り 11
画面の文字サイズを切り替えて見る 12
詳細画面を箇条書きで見る(**早見機能**を使う) 13
画面の文字を1行ごとに拡大して見る(**ズーム機能**) 13
各種設定 14
キータッチ音を入れる／切る 14
かな入力方法の切り替え 14
オートパワーオフ時間の設定 15
しおりを削除する 15
単語帳を削除する 15
電源を入れたときの画面(オープニング画面)を設定する 16

文字を入力する 17
文字の入力と修正方法について 17
日本語の入力方法 17
英語の入力方法 18
入力した文字を修正する 19

広辞苑・逆引き広辞苑を使う 20
広辞苑を使う 20
読みを入力して検索する(絞り込み検索) 20
読みの一部を省略して検索する(“？”や“～”を使う) 22
検索した語の複合語や成句(慣用句)を見る 23
逆引き広辞苑を使う 24

英英辞典を使う 25
単語を検索する 25
英単語のスペルから検索する(絞り込み検索) 25
スペルの一部を省略して検索する(“？”や“～”を使う) 27
検索した単語をくわしく調べる 28
英英辞典で成句検索を行う 29
スペルチェック機能を使う 30
はっきりわからないスペルで検索 30

英和辞典を使う 32
単語を検索する 32
英単語のスペルから検索する(絞り込み検索) 32
スペルの一部を省略して検索する(“？”や“～”を使う) 33
検索した単語をくわしく調べる 34
英和辞典で成句検索を行う 36

スペルチェック機能を使う 36
はっきりわからないスペルで検索 36

和英辞典を使う 37

日本語の英訳を調べる 37
読みを入力して検索する(絞り込み検索) 37
読みの一部を省略して検索する(“？”や“～”を使う) .. 38
検索した語をくわしく調べる 38

類語辞典(Thesaurus)を使う 40

類語を検索する 40
英単語のスペルから検索する(絞り込み検索) 40
スペルの一部を省略して検索する(“？”や“～”を使う) 42
検索した単語をくわしく調べる 42
類語辞典(Thesaurus)で成句検索を行う 43
スペルチェック機能を使う 43
はっきりわからないスペルで検索 43

漢字辞典を使う 44

漢字を検索する 44
漢字の検索条件を入力する 44
検索した漢字の熟語や異体字を調べる 46

分野別小辞典を使う 47

分野別小辞典で調べる 47
人名や地名などの分野から探す 47
慣用句を調べる 50

英文ビジネスレター事典を使う 52

キーワードで決まり文句を検索する 52
読みを入力して検索する(絞り込み検索) 52
英単語のスペルから検索する(絞り込み検索) 53
ビジネスレターの基礎知識を調べる 54
モデルレターを調べる 55
ファクスやEメールのレターについて調べる 55

英会話 Make it！を使う 56

日常生活でよく使う基本表現を調べる 56
さまざまな場面や状況での表現を調べる 57
キーワードで英会話の決まり文句を調べる 58

例文検索を使う 60

例文を検索する 60
読みを入力して検索する 60
英単語のスペルから検索する 61

「手紙文作成」を使う 63

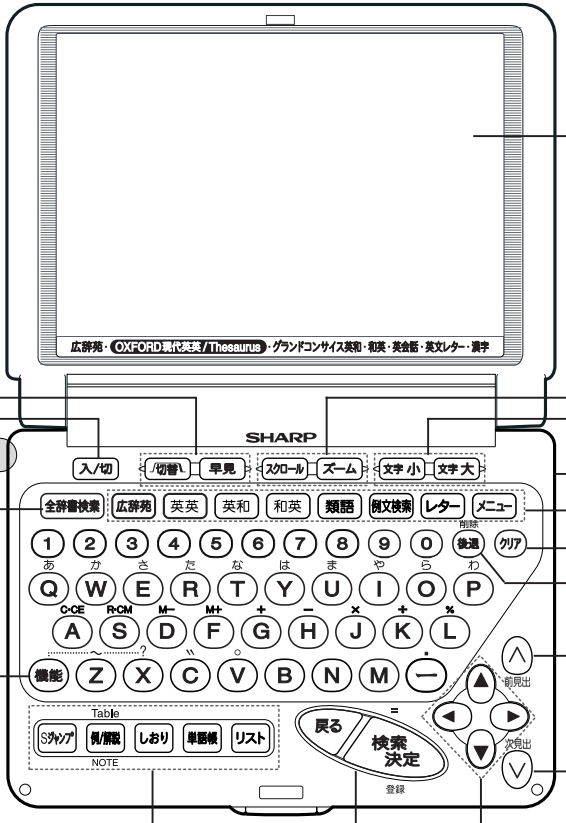
手紙文を作成する 63
文例を作る 63
作成した手紙文(文例)の保存は 64

全辞書から検索する(全辞書検索) 65

「読み」や「スペル」が一致する語を探す 65
あいまいな語を探す 67

Sジャンプ機能を使う 68
Sジャンプ機能の使いかた 68
しおり・単語帳を使う 71
しおりの使いかた 71
しおりを削除する方法 72
単語帳の使いかた 73
単語帳に語を登録する 73
登録した語を見る 73
単語帳を削除(登録を解除)する方法 74
便利計算機能を使う 76
消費税電卓で計算をする 76
消費税率を変更する 78
通貨換算をする 78
通貨のレートを設定する 78
通貨を換算する 79
単位換算をする 80
年号計算をする 81
年齢計算をする 83
年齢を調べる 83
生まれた年(誕生年)を調べる 85
ある年齢になる年を調べる 86
辞書のデータについて 87
OXFORD現代英英辞典 87
グランドコンサイス英和辞典 104
ジーニアス和英辞典 108
OXFORD Thesaurusガイド 114
英文ビジネスレター事典 118
岩波書店　広辞苑(凡例) 119
広辞苑(付表、図) 125
学研　漢字辞典 165
参考 166
参考にしてほしいこと 167
電池交換のしかた 167
使用している電池 167
電池の交換時期 167
電池の交換手順 168
異常が発生したときの処理 169
リセット操作 169
異常を知らせるメッセージが表示されたときは 169
使用上のご注意とお手入れ 170
ローマ字→かな変換表 171
仕様 173
アフターサービスについて 174
保証について 174
補修用性能部品の保有期間 174
修理を依頼されるときは 174
お問い合わせは 174
よくあるご質問 175
保証書(保証規定) 178
故障かな？と思ったら 181

各部のなまえとはたらき



切り替えキー(☞23ページ等)
早見表示キー(☞13ページ)

電源入／切キー

市販のストラップを取り付けることができます。注)

全辞書検索キー
(搭載辞書全体から探すことができます。☞65ページ)

機能キー

表示部

オートスクロールキー
(☞11ページ)
ズームキー(☞13ページ)

文字サイズ切り替えキー
(☞12ページ)

表示濃度調整つまみ(側面)

辞書等選択キー

クリアキー

後退(削除)キー

ページ送りキー

カーソルキー

辞書使用時の補助キー
(Table ：☞42ページ)
(NOTE：☞28ページ)

戻るキー

検索/決定(登録)キー

注) ストラップを取り付けてストラップを持って振り回したり、強く引っぱるなど、ストラップに過重がかかる行為は行わないでください。故障や破損の原因となります。

画面表示について

表示シンボル

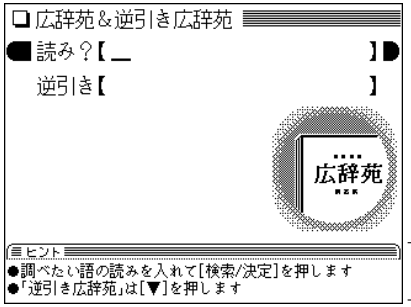
画面の端などに表示される表示シンボルは、製品の状態などを示します。

シンボル	意　　味
	画面の右上に表示され、電池が消耗していることを示します。速やかに新しい電池と交換してください。(☞167ページ)
	画面の右上に表示され、矢印の方向に、まだ表示されていないデータがあることを示します。 ▼、▲：1行ずつ画面を送ります。 ∨、∧：1画面ずつ画面を送ります。
	ズームウィンドウ(☞13ページ)内で表示されていないデータがあります。 ▶、◀：内容を左右に送ります。
	このシンボルは画面の左上に表示されます。 機能 が押されたことを示し、緑色で書かれた機能を選択できます。 (状況により選択できない機能があります。)

操作ガイドメッセージ(ヒント)

画面下に操作ガイドメッセージが表示されることがあります。

操作ガイドメッセージには、状況に応じた簡単な使いかたが記載されています。操作が分からなくなったときなどに便利です。



操作ガイドメッセージ(例)

基本的な画面での操作のしかた

ここでは、各機能を使用するために必要な、基本的な画面送りや、項目などの選択の方法を説明します。

メインメニュー画面で辞書や計算機能を選ぶ

(メニュー) を押してください。

メインメニュー画面(辞書等選択画面)が表示されます。

メインメニュー画面
(辞書等選択画面)

各項目(辞書など)を選択する方法

(1) 各項目の左側の数字(1 ～ 9、00、01、02、03、04)に対応するキー(1 ～ 9、0 0、0 1 ～ 0 4)を押すと、選んだ辞書などの画面が表示されます。

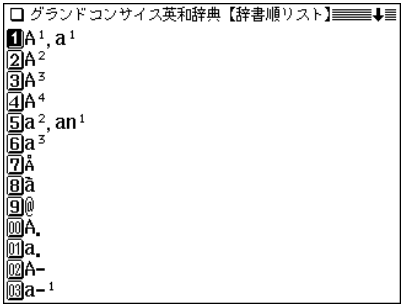
(2) または ▶、◀、▼、▲ でカーソル(項目左側の数字の反転表示)を目的の項目へ移動させて選び、(検索/決定) を押すと選んだ辞書などの画面が表示されます。

- 本書では、(1)の、キーで選択する方法で説明します。

リスト表示画面などでの項目の選択と画面送り

(メニュー) (3) と押し、(検索/決定) を押してください。

リスト(一覧表示)画面になり、英語の見出し語が表示されます。



リスト画面(見出し語(辞書順)リスト)

各項目(各語)を選択する方法

左記の(1)、(2)と同様の操作で選択、決定します。ただし、上記画面では ▶、◀ は働きません。

画面を送って別の内容を見る方法

画面の右上に"⬇"や"⬆"シンボルが表示されたときは画面外に隠れている内容があります。

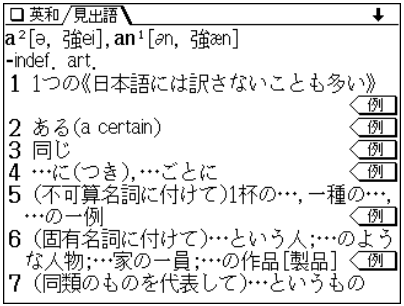
(1) ▼、▲ でカーソル(数字の反転表示)を1行ずつ移動させていくと、最下(上)行以降は画面が送られます。

(2) ∨、∧ で、1画面分ずつ画面が送られます。

- ▼、▲ や ∨、∧ を押したままにすると、連続して画面が送られます。

詳細画面などでの画面送り

前ページの見出し語リスト画面で (5) を押してください。「a², an¹」(見出し語)の詳細画面に訳語が表示されます。



詳細画面(1件表示画面)

画面を送って隠れている内容を見る

画面の右上に“⬇”や“⬆”シンボルが表示されたときは画面外に隠れている内容がありますので (▼)、(▲) または (∨)、(∧) で画面を送って内容を見ます。

次(前)の見出し語の内容を見る

(機能) (∨) ((機能) (∧))と押すと並び順で次(前)の見出し語などが表示されます。

その他の操作

(戻る) ···· 前の画面に戻ります。

(クリア) ···· 各辞書の入力画面などに戻ります。

(リスト) ···· 表示していた見出し語などから始まる辞書順のリスト(一覧表示)画面になります。

オートスクロール機能での自動画面送り

画面の右上に“⬇”や“⬆”シンボルが表示されたときは (▼)、(▲) または (∨)、(∧) で画面を送って内容を見ることができますが、オートスクロール機能を使って、自動的に画面を送ることもできます。

“⬇”や“⬆”シンボルが表示されている画面で (スクロール) を押すと順方向に1行分ずつ自動的に画面(カーソル)が送られていきます。

順方向に送られているとき、(∨) を押すとスピードが速くなり、もう一度押すと元の速さに戻ります。

目的の語や内容が表示されたときは、(スクロール) または (検索/決定) を押して自動送りを止めます。

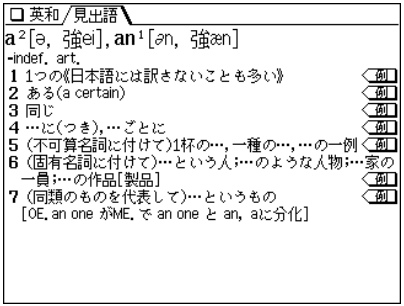
逆方向に送るときは、順方向に送られているとき (∧) を押します。

逆方向に送られているとき、(∧) を押すとスピードが速くなり、もう一度押すと元の速さに戻ります。

なお、送られている方向と逆のキー((∨) または (∧))を押せば、送り方向を変更することができます。

画面の文字サイズを切り替えて見る

右の表で示す辞書では 文字 小 、 文字 大 を押すと表示される文字の大きさが切り替わります。
例えば、前ページの詳細画面で 文字 小 を押すと文字が小さくなり、 文字 大 を押せば文字が大きくなります。



12ドット文字での表示例

- 文字サイズは、次に切り替えるまで保持されます。

辞書グループ	切り替え可能画面	文字サイズ（ドット）
広辞苑・逆引き広辞苑 分野別小辞典	詳細（1件表示）画面	**16**↔12↔9 ↕ 24↔48
	リスト画面※1	**16**↔12
英英辞典　英和辞典 和英辞典 類語辞典(Thesaurus) 英文レター 英会話	詳細（1件表示）画面	**16**↔12↔9 ↕ 24
	例・解説ウィンドウ等※2	
	リスト画面※1	**16**↔12↔9
手紙文作成	詳細（1件表示）画面	**16**↔24
ジャンプウィンドウ	詳細画面	**12**↔9 ↕ 16↔24
	リスト画面	16↔**12**↔9※3
便利計算（年号計算）	詳細（1件表示）画面	**16**↔12
	リスト画面	

文字サイズは、各辞書グループごとに詳細画面／リスト画面それぞれで保持します。

※1 しおり（漢字、手紙文除く）や単語帳のリスト画面を含みます。

※2 例、解説ウィンドウは英和辞典、和英辞典で表示されます。また、英英辞典ではNOTE、類語辞典ではTableウィンドウが表示されます。

※3 英語によるジャンプでのみ9ドット文字で表示できます。

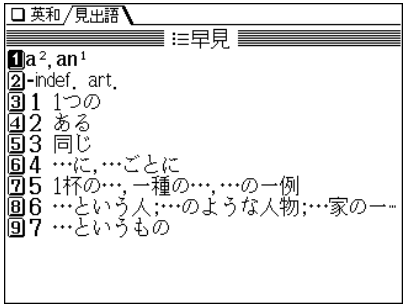
詳細画面を箇条書きで見る(早見機能を使う)

早見機能を使えば、辞書の詳細画面の例文や補足説明などを省略し、意味などを箇条書きで表示させることができます。意味などの概略だけを素早く見たいときなどに、お使いいただくと便利です。

【例題】詳細画面を早見表示させてみましょう。

1 11ページの詳細画面で 早見 を押します。

早見画面が表示されます。



2 見たい語(意味)を表示させて数字キーで選ぶと、その語(意味)を先頭に表示した詳細画面になります。

- 詳細画面および早見画面で 早見 を押すと、画面が交互に切り替わります。

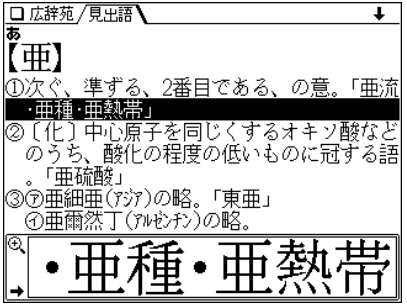
早見機能が使えるのは

広辞苑、逆引き広辞苑、英英、英和、和英、類語、分野別小辞典(慣用句は除く)、英文ビジネスレター事典、英会話Make it! の各辞書の詳細画面で使用することができます。

画面の文字を1行ごとに拡大して見る(ズーム機能)

広辞苑 検索/決定 5 と押し、 ズーム を押してください。画面下に**ズームウィンドウ**(窓)が表示されて、対象行の文字が最大の文字サイズで表示されます。

▼、▲ で行を選び、▶、◀ で左右に送って見たいところを表示させます。



ズームウィンドウ

- ズームウィンドウ内は“➡”、“⬅”シンボルの表示に従って ▶、◀ で1文字ずつ左右に送ることができます。
  また ▼、▲ で1行ずつ送ることができます。
- ウィンドウを閉じるときは ズーム か 戻る を押します。

ズームができる辞書

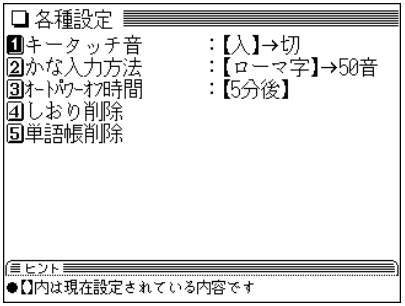
- 広辞苑 & 逆引き広辞苑
- 分野別小辞典
- 手紙文作成

● 各詳細画面で使用することができます。

各種設定

ここでは、使いやすく設定を変える方法を説明します。

(メニュー) を押してメインメニュー画面を表示させ、(0)(4) と押してください。各種設定のリスト画面が表示されます。



各種設定のリスト画面

各項目を (1) ～ (5) キーで選んで設定や切り替えなどを行います。

キータッチ音を入れる／切る

キーを押したとき「ピッ」と鳴るキータッチ音の「入」、「切」を切り替えます。

1 各種設定のリスト画面で (1) を押します。

キータッチ音が「入」から「切」へ、または「切」から「入」へ切り替わり（メッセージを一時表示して）、メインメニュー画面に戻ります。

かな入力方法の切り替え

ひらがなの入力方法を**ローマ字かな入力方式**から**50音かな入力方式**に（またはその逆に）切り替えることができます。

1 各種設定のリスト画面で (2) を押します。

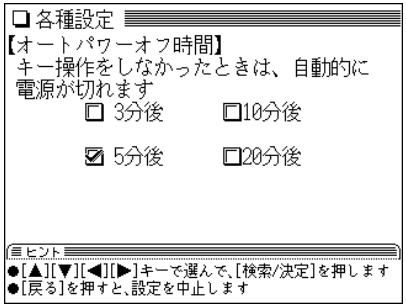
入力方法が切り替わり（メッセージを一時表示して）、メインメニュー画面に戻ります。（初期状態では「ローマ字かな入力方式」になっています。）

オートパワーオフ時間の設定

この製品は、キー操作がなかったとき自動的に電源が切れる時間を下記の方法で設定できます。(初期状態では「5分」に設定されています。)

1 各種設定のリスト画面で (3) を押します。

オートパワーオフ時間設定画面になります。



2 (▲)、(▼)、(◀)、(▶) で"✓"を移動させて時間を選び、(検索/決定) を押します。

時間が設定され、メインメニュー画面に戻ります。

しおりを削除する

記憶されているしおりの内容(辞書を引いたとき自動的に記憶した語など)を削除することができます。(☞72ページ)

単語帳を削除する

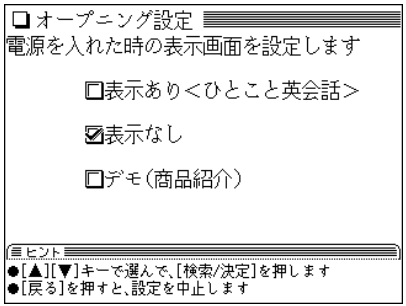
単語帳に登録している内容を削除(登録を解除)することができます。(☞74ページ)

電源を入れたときの画面(オープニング画面)を設定する

入/切 を押して電源を入れたときに一定時間表示される画面(オープニング画面)を設定することができます。(初期状態では「表示なし」に設定されています。)

表示あり　：「ひとこと英会話」を表示します。
表示なし　：電源が切れる前の画面を表示します。
デモ(商品紹介)：商品の紹介をデモ形式で表示します。

1 メニュー 0 3 と押してオープニング設定画面にします。



2 ▲、▼ で"✓"を移動させてオープニングの設定を選び、検索/決定 を押します。

- 「表示あり」、「表示なし」を選んだ場合は、メインメニュー画面が表示されます。
- 「デモ(商品紹介)」を選んだ場合は、デモの開始確認画面が表示されます。この画面で Y を押すとデモが始まります。
  また、N を押すとメインメニュー画面になります。
  次回から 入/切 で電源を入れるとデモの開始確認画面が表示されるようになります。

オープニング画面を停止して辞書を使いたいときは

オープニング画面表示中に辞書キーや クリア キーなど、いずれかのキーを押します。

オープニング画面を表示しないようにするには

手順2で「表示なし」を選んで 検索/決定 を押します。

文字を入力する

ここでは、基本的な文字の入力のしかたを説明します。

文字の入力と修正方法について

日本語の入力方法

次の例題で文字の入力のしかたを練習しましょう。入れまちがえたときは19ページを参照して直してください。

【例題】「じゅんぷう」と入れましょう。

1 (メニュー) (1) **と押して広辞苑＆逆引き広辞苑にします。**（(広辞苑) を押しても同じ）

2 **「じゅんぷう」と入れます。**

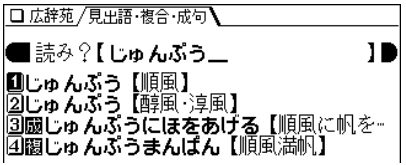
ローマ字かな入力の場合：

(J) (U) (N) ((N)) (P) (U) (U)

50音かな入力の場合：

(さ) (さ) (゛) (や) (や) (や) (や) (や) (わ) (わ) (わ) (わ) (わ) (は) (は) (は) (゜) (あ) (あ) (あ) (▶)

- (゛) は (C) キー、(゜) は (V) キーです。



- 50音かな入力では、最後の文字を入れた後、(▶) を押して文字を確定させます。
- 新しい言葉を引くときは、(クリア) を押して前に入れた文字をすべて消します。

ローマ字かな入力／50音かな入力の切り替え方法

(メニュー) (0) (4) (2) と押して切り替えます。(☞14ページ)

最初はローマ字かな入力方式になっています。

ローマ字かな入力方式での入力について

ローマ字のスペルでひらがなを入力する方法は、「ローマ字→かな変換表」(☞171ページ)を参照してください。

50音かな入力方式での入力について

50音によるひらがなの入力は次の操作で行います。

例えば (あ) を1回押すと“**あ**”が表示されます。続けて (あ) を押していくと

あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ→あ・・・・

と表示が変わります。

入力したい文字を表示させて、次の文字を入れるか、(▶) を押すと入力文字が確定されます。

1. 濁音は清音の後に ゛ を、半濁音は清音の後に ゜ を押して入れます。

ざっぴ → さ ゛ た た た た た た

ざ　　っ

は は ゜

ぴ

2. 同じ行(あ行など)の文字を続けて入れるときは、▶ で文字を確定させます。

あいあい → あ ▶ あ あ ▶ あ ▶ あ あ ▶

文字を確定させる

3. 拗(よう)音、促(そく)音は、それぞれの文字が含まれる行の後ろに収録されています。また、**ゐ**、**ゑ** および **ん** は、わ行に収録されています。

あ ···· : **あ → い → う → え → お → ぁ → ぃ → ぅ → ぇ → ぉ → あ** ···

た ···· : **た → ち → つ → て → と → っ → た** ···

や ···· : **や → ゆ → よ → ゃ → ゅ → ょ → や** ···

わ ···· : **わ → ゐ → ゑ → を → ん → ゎ → わ** ···

4. 長音符は、ー を押して入れます。

(例) あーち → あ ー た た (▶)

スペースやアポストロフィ(')、ハイフン(ー)は入る？

スペースやアポストロフィ(')、ハイフン(ー)は入れることができません。探したい語にこれらの文字・記号がある場合は、省いて入力してください。

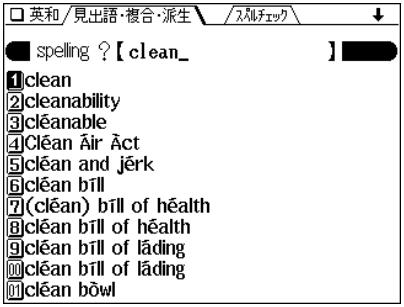
英語の入力方法

次の例題で文字の入力のしかたを練習しましょう。入れまちがえたときは次ページを参照して直してください。

【例題】「clean」と入れましょう。

1 **メニュー 3 と押して英和辞典にします。**
(英和 を押しても同じ)

2 **「clean」と入れます。**
C L E A N と押します。



- 新しい言葉を引くときは、クリア を押して前に入れた文字をすべて消します。

スペル入力時の参考

1. 見出し語にスペース、ハイフン「ー」、アポストロフィ「 ' 」がある場合、これらは省いて入力し、検索します。

(例) fast food → fastfood で検索する
weak-kneed → weakkneed で検索する
let's → lets で検索する

2. 見出し語が大文字の場合、小文字にして検索します。
（例）AC → ac で検索する
USA → usa で検索する
3. 数字は英語のスペルで検索します。
（例）18 → eighteen で検索する

入力した文字を修正する

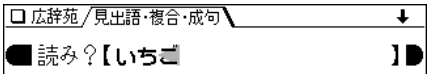
広辞苑の入力画面で、入力した文字の修正のしかたを練習しましょう。

余分な文字を削除する

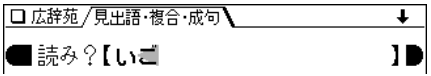
【例題】「いちご」を「いご」に直してみましょう。

1 広辞苑の入力画面で「いちご」を入れます。

2 ◀ で“いちご”の“ご”にカーソルを移します。



3 後退 を押します。
“ち”が削除されます（カーソルの前の文字が削除されます）。



カーソル位置の文字を削除する

カーソル位置の文字は 機能 削除 と押すと削除されます。

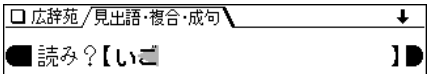
入力した文字をすべて削除する

クリア を押すと入力した文字がすべて削除されます。

文字を追加する

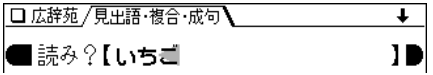
【例題】「いご」を「いちご」に直してみましょう。

1 ◀ で“いご”の“ご”にカーソルを移します。



- カーソルのある文字の前に新たな文字を追加できます。

2 “ち”を入力します。
“ち”が追加されます。



- 50音かな入力では文字が確定するまでカーソル（◀または _）が表示されません。▶ で確定させてください。

広辞苑・
逆引き広辞苑を使う

日本語の読みから、言葉の意味(語義)や成句(慣用句)などを調べることができます。
一部が不明な言葉もワイルドカード、ブランクワードを使って探すことができます。(広辞苑)
また、言葉の後ろにつく文字から目的の言葉を探すこともできます。(逆引き広辞苑)

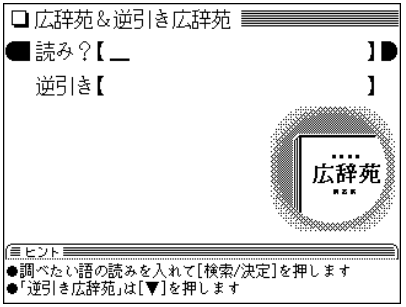
広辞苑を使う

読みを入力して検索する(絞り込み検索)

読みを入れて言葉を探し、意味などを調べます。複合語や成句(慣用句)も検索できます。

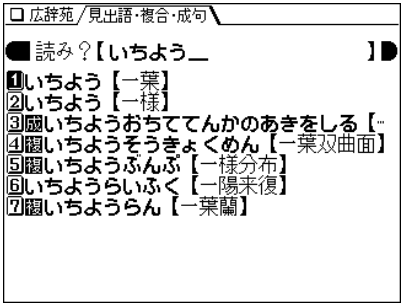
【例題】「一葉(いちよう)」を調べましょう。

1 (メニュー) (1) **と押して広辞苑＆逆引き広辞苑にします。(** (広辞苑) **を押しても同じ)**



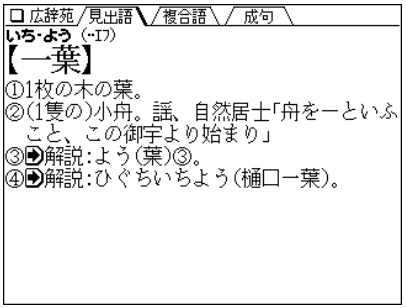
入力は13文字以内

2 **読み「いちよう」を入れます。**
1字入れるごとに、候補の語が絞り込まれていきます。



- "複"は複合語であることを示しています。
- "成"は成句(慣用句)であることを示しています。

3 **目的の語を数字キー(ここでは 1)で選びます。**
詳細画面になり、意味などが表示されます。

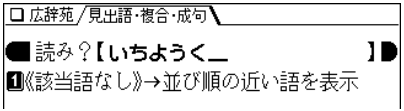


- 画面上側に 複合語 や 成句 が表示されているときは 切替 で複合語や成句(慣用句)を見ることができます(☞23ページ)。
- 戻る を押すと、検索した語のリスト表示に戻ります。
- リスト を押すと、辞書順のリスト表示になります。
- 別の語を調べるときは、そのまま読みを入力するか、クリア を押して入力画面にします。
- 詳細画面に表示される語や英単語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます(☞68ページ)。
  ➡マークで示される語は、広辞苑内でジャンプして調べることができます(☞68ページ)。

◆ 説明の中に"➡表、図"と記載されているときは、関連した表または図がこの取扱説明書に掲載されています(☞125ページ)。

絞り込んで、候補がなくなったときは

手順2で読みを入れていったとき、該当する候補がなくなると次のような画面を表示します。



このとき、1 または 検索/決定 を押すと、50音順(辞書順)で、入力した読みよりも後の語がリスト表示されます。
戻る を押したときは、読みの入力画面に戻ります。

読み入力時の参考

1. 外来語などのカタカナも、ひらがなで入れます。
2. 長音は「ー」または、前の文字の母音を入れます。
   (例) アパート → 「あぱーと」と入れる。または
   「あぱあと」と入れる。

読みの一部を省略して検索する(“？”や“～”を使う)

読みの一部を“？”(ワイルドカード)または“～”(ブランクワード)に置き換えて検索することで、はっきりしない語を探したり、見出し語を絞り込んで探したりできます。

ワイルドカード：“？”は、文字数がわかっているとき、不明な文字の代わりに入力します(最大12個)。
(**例**)「う？？？ざくら」

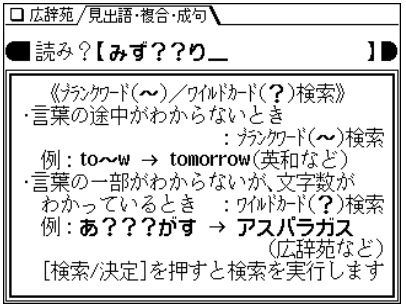
ブランクワード：“～”は、文字数がわからないとき、複数の文字の代わりに１個だけ入力します。
(**例**)「う～ざくら」

- “？”は先頭に使えません。“～”は最後に使えません。
- “？”と“～”を同時に使うことはできません。
- “？”は 機能 ？(X)、“～”は 機能 ～(Z)と押して入れます。

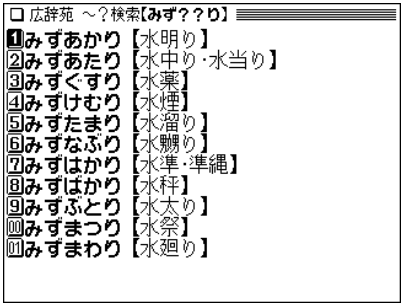
【例題】「みず？？り」と入れて検索してみましょう。

1 クリア **を押して、入力画面に戻ります。**

2 **読み「みず？？り」を入れます。**



3 検索/決定 **を押して検索します。**



4 **目的の語を数字キーで選択します。**

詳細画面になり、意味などが表示されます。

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。
- リスト を押すと、辞書順のリスト表示になります。

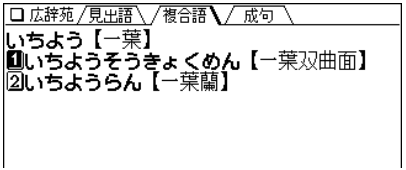
検索した語の複合語や成句(慣用句)を見る

検索した語の詳細画面で、上側に 複合語 や 成句 が表示されているときは、その語に関連した複合語や成句(慣用句)が収録されています。このときは、切替 で画面を切り替えて見ることができます。

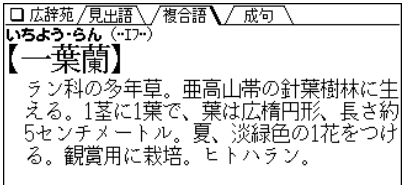
【例題】「一葉(いちよう)」の成句や複合語を見ましょう。

1 **「一葉」の詳細画面を表示させます(☞20ページ)。**

2 **切替 を押します。**
複合語リストが表示されます。



3 **目的の複合語を数字キー(ここでは 2)で選びます。**
複合語の意味・説明(詳細画面)が表示されます。



- 複合語のリスト表示に戻るときは 戻る を押します。
- 複合語の読みを入れて直接検索することもできます。

4 **もう一度 切替 を押します。**
成句リストが表示されます。

- 手順3と同様の操作で成句の意味や説明を見ます。
- もう一度 切替 を押すと見出し語(「一葉」)の画面に戻ります。
- 成句の読みを入れて直接検索することもできます。
- 分野別小辞典の慣用句(☞50ページ)で、複数のキーワードから成句を検索することもできます。

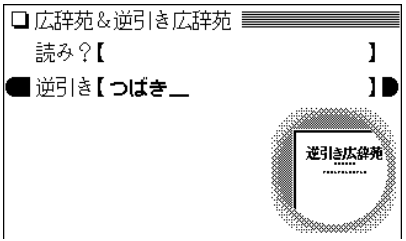
逆引き広辞苑を使う

「～ゆり」や「～じだい」など、後ろにつく文字から語を探します。

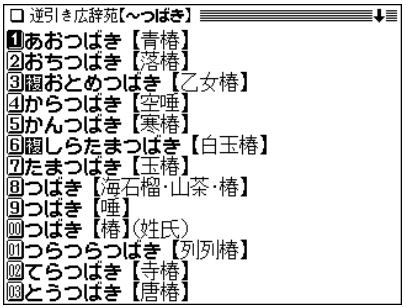
【例題】後ろに「つばき」がつく語を調べましょう。

1 (メニュー) (1) と押したあと、(▼) を押して逆引きの入力欄へカーソルを移します。

2 「つばき」を入れます。



3 (検索/決定) を押して検索します。



4 目的の語を数字キーで選びます。

詳細画面が表示されます。

- (戻る) または (リスト) を押すと、抽出した語のリスト表示に戻ります。
- 詳細画面で (機能) (∨) ((機能) (∧))と押したときは、抽出した語の中で、次(前)の並びの語が表示されます。

“？”や“～”は使える？

逆引き広辞苑では、ワイルドカード“？”やブランクワード“～”を使用することはできません。

＜逆引き広辞苑　第五版対応について＞

- 書籍版『逆引き広辞苑　第五版対応』(岩波書店辞典編集部編)収録の「囲み記事」は、この製品には収録されていません。
- この製品は、書籍版『広辞苑　第五版』の全項目について「逆引き(後方一致検索)」が行えます。
- 逆引き広辞苑で表示される見出し語の配列は、書籍版とは異なります。

英英辞典を使う

単語のスペルを入力して、その意味(英語表記)を調べることができます。また、スペルがはっきりしないときでも検索できます。
成句(熟語)を直接検索したり、スペルをチェックすることもできます。

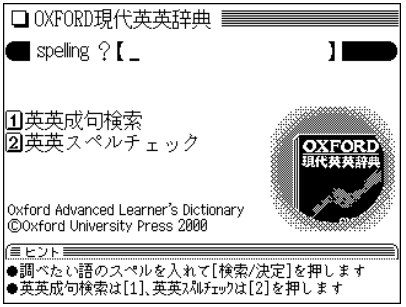
単語を検索する

英単語のスペルから検索する(絞り込み検索)

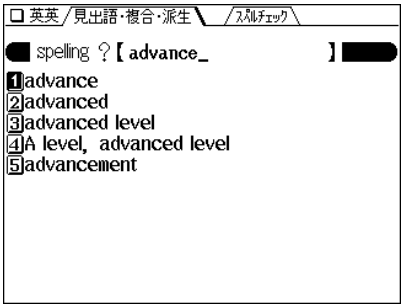
単語のスペルを入れて、その単語の意味(英語表記)を調べます。

【例題】「advance」を調べましょう。

1 **(メニュー) (2) と押して英英辞典にします。**
(**英英** を押しても同じ)
スペル入力画面になります。



2 **「advance」と入力します。**
1文字ごとに候補が絞り込まれていきます。目的の語が表示されれば、それ以上入力する必要はありません。



入力は20文字以内

- 画面上側に スペルチェック が表示されているときは (切替) を押すとスペルチェックの入力画面になり、単語のスペルチェックができます(☞30ページ)。

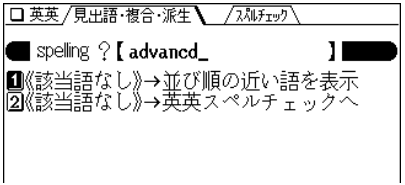
3 **目的の語を数字キー(ここでは (1))で選びます。**
見出し語(advance)の詳細画面が表示されます。

- (戻る) を押すと、前の画面に戻ります。
- (リスト) を押すと、辞書順のリスト表示になります。
- 別の語を調べるときは、そのままスペルを入力するか、(クリア) を押して入力画面にします。

◆ 詳細画面の英単語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます(☞68ページ)。

絞り込んで、候補がなくなったときは

手順2でスペルを入れていったとき、該当する候補がなくなると次のような画面を表示します。



このときは、 数字キーで実行したい項目を選びます。

並び順の近い語を表示： アルファベット順で、入力したスペルよりも後の単語がリスト表示されます。

英英スペルチェックへ： スペルチェック機能(☞30ページ)でスペルチェックが行えます。

スペル入力時の参考

1. 見出し語にスペース、ハイフン「ー」、アポストロフィ「 ’ 」がある場合、これらは省いて入力し、検索します。
   (例) fast food → fastfood で検索する
   weak-kneed → weakkneed で検索する
   let’s → lets で検索する
2. 見出し語が大文字の場合、小文字にして検索します。
   (例) AC → ac で検索する
   USA → usa で検索する
3. 数字は英語のスペルで検索します。
   (例) 18 → eighteen で検索する

スペルの一部を省略して検索する(“？”や“～”を使う)

スペルの一部を“？”(ワイルドカード)または“～”(ブランクワード)に置き換えて検索することで、はっきりしない単語も探すことができます。

ワイルドカード：“？”は、文字数がわかっているとき、不明な文字の代わりに入力します(最大19個)。
(例)「se????y」

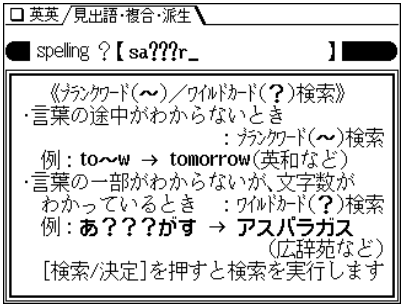
ブランクワード：“～”は、文字数もわからないとき、複数の文字の代わりに１個だけ入力します。
(例)「se～y」、「～men」

- “？”は先頭に使えません。“～”は最後に使えません。
- “？”と“～”を同時に使うことはできません。
- “？”は 機能 ？ 、“～”は 機能 ～ と押して入れます。

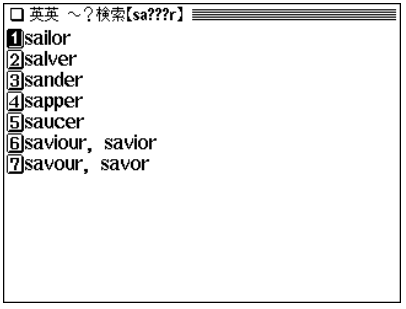
【例題】「sa???r」と入れて検索してみましょう。

1 クリア **を押して、入力画面に戻ります。**

2 **「sa???r」を入れます。**



3 検索/決定 **を押して検索します。**
見出し語の候補がリスト表示(一覧表示)されます。



4 **目的の単語を数字キーで選択します。**
詳細画面になり、訳語などが表示されます。

検索した単語をくわしく調べる

コラムを調べる

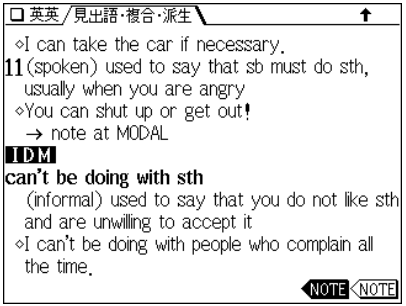
詳細画面に〈NOTE マークが表示されている場合、その語に関するコラムを調べることができます。

【例題】「can」のコラムを見てみましょう。

1 **「can[1]」の詳細画面を表示させます。**
「can」を入力し、 (検索/決定) を押します。

2 **(∨) や (▼) で画面を送って〈NOTE マークを表示させます。**

3 **(NOTE)((例/解説))を押します。**
〈NOTE マークが選ばれ(反転表示になり)ます。



4 **(検索/決定) を押します。**
NOTEウィンドウ(窓)が表示され、コラムが表示されます。

NOTEウィンドウ

- ウィンドウ内の内容で、表示されていない部分がある場合は、画面右上に“↓”や“↑”が表示されるので (∨) (∧) や (▼) (▲) で送って確認します。

5 **次や前のコラムを見るときは、(▶) ((NOTE))や (◀) を押します。**

6 **終了するときは (戻る) を2回押します。**
1回目でNOTEウィンドウが閉じ、2回目でマークの反転表示が解除されます。

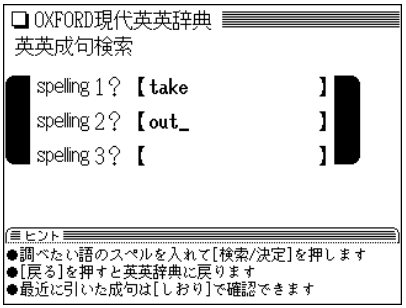
英英辞典で成句検索を行う

英語の成句(熟語)を調べたいときには、3つ以内の単語を入力して、それらの単語をすべて含んだ成句だけを検索することができます。

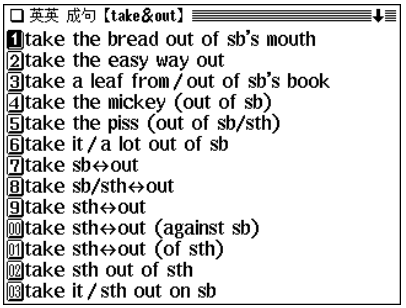
【例題】「take」と「out」を使った成句を調べましょう。

1 (メニュー) (2) **と押して英英辞典にし、** (1) **を押します。**
成句検索のスペル入力画面になります。

2 **「take」と入れ、** (▼) **を押してから「out」を入れます。**
スペルを複数入れるときは (▼) (▲) で入力欄を移動します。それぞれ、17字まで入れられます。



3 (検索/決定) **を押します。**
成句の候補のリストが表示されます。



4 **目的の成句を数字キーで選択します。**
その成句の意味などが表示されます。

スペルチェック機能を使う

探したい単語のスペルがはっきりわからないときなどにはスペルチェック機能で目的の単語を探すことができます。

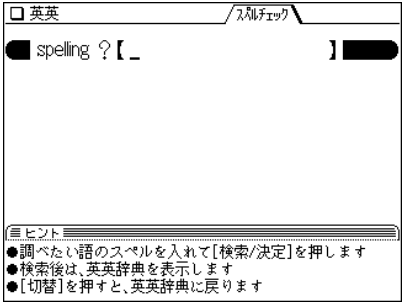
はっきりわからないスペルで検索

はっきりわからないスペルを入れて、チェックします。

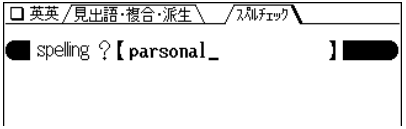
【例題】「personal」を「parsonal」と、“e”を“a”とまちがえた場合。

1 (メニュー) (2) と押して英英辞典にし、(2) を押します。

スペルチェック機能の入力画面が表示されます。

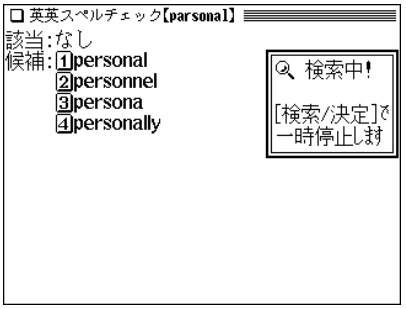


2 「parsonal」と入れます。



3 (検索/決定) を押します。

検索が開始され、入力したスペルに類似した単語のリストが表示されます。



- 検索が終了すると「スペルチェックを終了しました」と、一時表示をします。

4 目的の単語(またはそう思われるもの)を、数字キー(ここでは (1))で選択します。

選択した単語の詳細画面が表示されます。

- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。
- (リスト) を押すと、英英辞典の辞書順のリスト表示になります。

メモ スペルチェック機能について

- 入力したスペルと同じスペルの単語がある場合は、リスト内の「該当：」欄に表示されます。また、類似した単語がある場合は「候補：」欄に表示されます。
- 単語の候補は、該当語を含めて最大100件まで検索されます。

思った単語がなかなか出てこない

- 入力したスペルによっては検索に時間がかかることがあります。
- 該当語および類似した候補が 1 件もない場合は「見つかりません」と表示して入力画面に戻ります。
  スペル(入力したアルファベット)を変更して、再度検索をしてみてください。

検索中に目的の単語を見つけたときは

- 検索中に (検索/決定) を押すと検索を一時止めることができます。このとき、表示されている候補を数字キーで選択すれば、その訳語(詳細画面)を表示させることができます。
  詳細画面で (戻る) を押せば、候補のリスト画面に戻ります。
- 候補のリスト画面(検索停止中の画面)で (リスト) を押すと、検索を再開します。
  中止するときは (戻る) または (クリア) を押します。

…ご注意…
本製品には、英英辞典を用いたスペルチェック、英和辞典を用いたスペルチェック、類語辞典を用いたスペルチェックがあります。
それぞれの辞典により収録語・語数が異なるため、同じスペルでチェックを行っても同じ結果が得られない場合があります。

英和辞典を使う

英単語のスペルを入力して、その単語の日本語の意味などを調べることができます。また、スペルがはっきりしないときでも検索できます。
成句(熟語)を直接検索したり、スペルをチェックすることもできます。

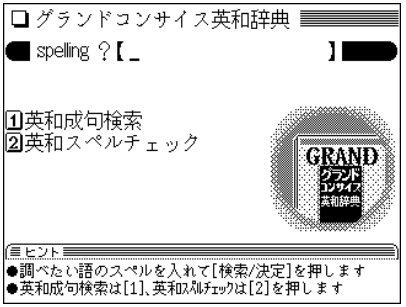
単語を検索する

英単語のスペルから検索する(絞り込み検索)

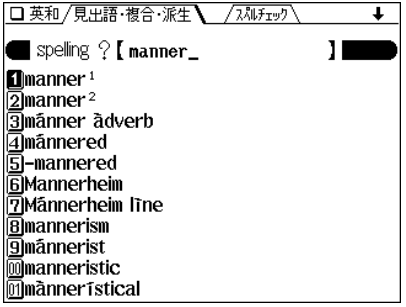
単語のスペルを入れて、その単語の訳語などを調べます。

【例題】「manner」を調べましょう。

1 **(メニュー) (3) と押して英和辞典にします。**
(**英和** を押しても同じ)
スペル入力画面になります。



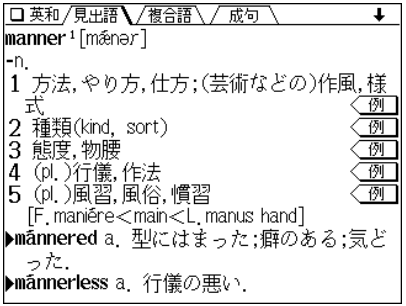
2 **「manner」と入力します。**
1文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。



入力は20文字以内

- 画面上側に スペルチェック が表示されているときは (切替) を押すとスペルチェックの入力画面になり、単語のスペルチェックができます(☞36ページ)。

3 **目的の語を数字キー(ここでは (1))で選びます。**
見出し語(manner[1])の詳細画面が表示されます。

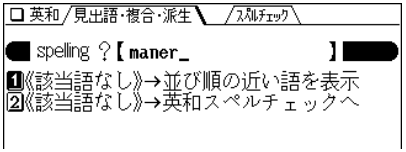


- 戻る を押すと前の画面に戻ります。
- リスト を押すと辞書順のリスト表示になります。
- 別の語を調べるときは、そのままスペルを入力するか、クリア を押して入力画面にします。
- 画面上側に 複合語 や 成　句 が表示されているときは 切替 で成句(熟語)や複合語を見ることができます。

◆ 詳細画面の英単語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます(☞68ページ)。

絞り込んで、候補がなくなったときは

手順2でスペルを入れていったとき、該当する候補がなくなると次のような画面を表示します。



このときは、 数字キーで実行したい項目を選びます。

並び順の近い語を表示：アルファベット順で、入力したスペルよりも後の単語がリスト表示されます。

英和スペルチェックへ：スペルチェック機能(☞36ページ)でスペルチェックが行えます。

スペル入力時の参考

1. 見出し語にスペース、ハイフン「ー」、アポストロフィ「 ’ 」がある場合、これらは省いて入力し、検索します。
   (例) fast food → fastfood で検索する
   weak-kneed → weakkneed で検索する
   let’s → lets で検索する
2. 見出し語が大文字の場合、小文字にして検索します。
   (例) AC → ac で検索する
   USA → usa で検索する
3. 数字は英語のスペルで検索します。
   (例) 18 → eighteen で検索する

スペルの一部を省略して検索する(“？”や“～”を使う)

スペルの一部を“？”(ワイルドカード)または“～”(ブランクワード)に置き換えて検索することで、はっきりしない単語も探すことができます。

27ページと同様の操作で利用することができますので、ご参照ください。

検索した単語をくわしく調べる

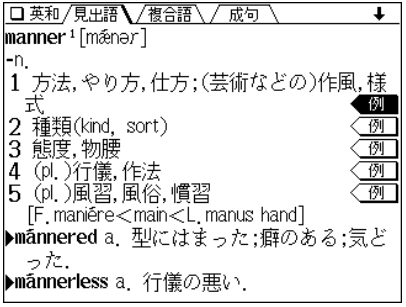
例や解説を調べる

詳細画面に 例 マークが表示されている場合、例(用例)を調べることができます。

【例題】「manner」の例(用例)や解説を見てみましょう。

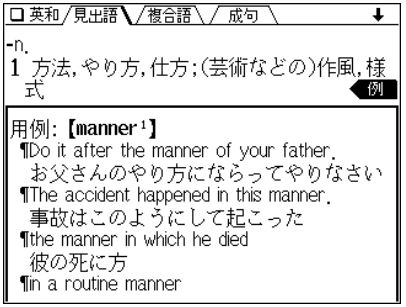
1 **「manner[1]」の詳細画面を表示させます。**
「manner」を入力し、 検索/決定 を押します。

2 **例/解説 を押します。**
最初の 例 マークが選ばれ(反転表示になり)ます。



3 **▼、▲、▶、◀ で反転表示を移して、調べたいマークを選びます。**

4 **検索/決定 を押します。**
例／解説ウィンドウ(窓)が表示され、用例や解説が表示されます。



例/解説ウィンドウ

- ウィンドウ内の内容で、表示されていない部分がある場合は、画面右上に“⬇”や“⬆”が表示されるので ∨ ∧ や ▼ ▲ で送って確認します。

5 **次や前の例、解説を見るときは、 ▶ (例/解説)や ◀ を押します。**

6 **終了するときは 戻る を2回押します。**
1回目で例／解説ウィンドウが閉じ、2回目でマークの反転表示が解除されます。

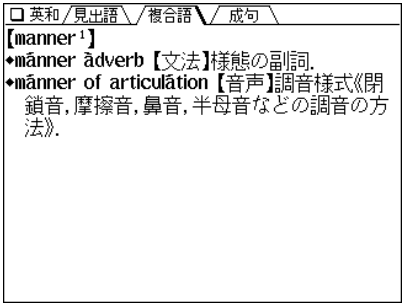
成句(熟語)や複合語を調べる

見出し語に関連した成句（熟語）や複合語（2語以上からなる見出し語）がある場合は、詳細画面の上部に 複合語 や 成　句 が表示されます。

【例題】「manner」の成句や複合語を見てみましょう。

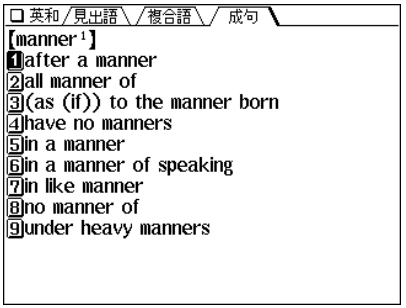
1 **「manner[1]」の詳細画面を表示させます。**

2 **(切替) を押します。**
複合語の訳語画面が表示されます。

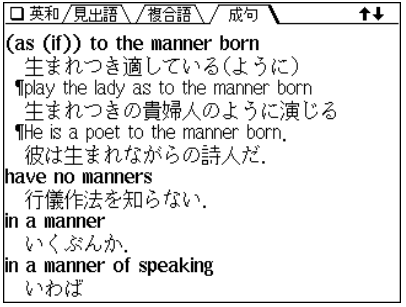


- 複合語は、スペルを入れて直接検索することもできます。

3 **もう一度 (切替) を押します。**
成句リストが表示されます。



4 **目的の成句を数字キー(ここでは (3))で選択します。**
その成句の訳語などを見ることができます。



- 成句のリスト表示に戻るときは (戻る) を押します。
- 成句は成句検索(☞次ページ)で直接検索することもできます。
- さらに (切替) を押すと、見出し語の詳細画面に戻ります。

英和辞典で成句検索を行う

英語の成句(熟語)を調べたいときには、3つ以内の単語を入力して、それらの単語をすべて含んだ成句だけを検索することができます。

【例題】「take」と「out」を使った成句を調べましょう。

1 **(メニュー) (3) と押して英和辞典にし、(1) を押します。**
成句検索のスペル入力画面になります。
以降は、29ページの手順2以降と同様の操作で利用することができますのでご参照ください。

スペルチェック機能を使う

探したい単語のスペルがはっきりわからないときなどはスペルチェック機能で目的の単語を探すことができます。

- 操作などは30ページの英英辞典を使ったスペルチェックと同様ですので、くわしくはそちらをご参照ください。

はっきりわからないスペルで検索

はっきりわからないスペルを入れて、チェックします。

【例題】「personal」を「parsonal」と、“e”を“a”とまちがえた場合。

1 **(メニュー) (3) と押し、(2) を押します。**
スペル入力画面になります。

2 **「parsonal」と入れ、(検索/決定) を押します。**
検索が開始され、入力したスペルに類似した単語のリストが表示されます。

3 **目的の単語と思われるものを数字キーで選択します。**
英和辞典に移り、選んだ語の詳細画面が表示されます。
- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。
- (リスト) を押すと英和辞典の辞書順リスト表示になります。

和英辞典を使う

日本語の読みから英単語などを調べることができます。

日本語の英訳を調べる

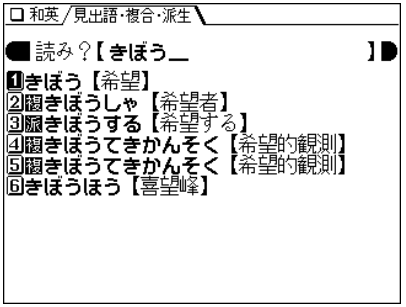
読みを入力して検索する（絞り込み検索）

日本語の読みを入れて、その語の訳語や派生語、複合語などを調べます。

【例題】「希望（きぼう）」を調べましょう。

1 (メニュー) (4) **と押して和英辞典にします。**
（(和英) を押しても同じ）
読みの入力画面になります。

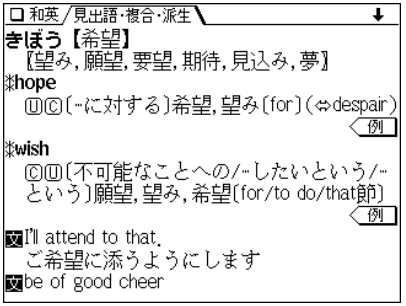
2 **読み「きぼう」を入力します。**
1文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。



入力は13文字以内

- “複”は複合語であることを示しています。
- “派”は派生語であることを示しています。

3 **目的の語を数字キー（ここでは (1) ）で選びます。**
見出し語の詳細画面（訳語画面）が表示されます。

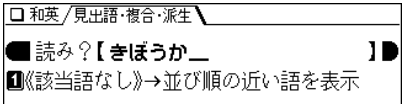


- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。
- (リスト) を押すと、辞書順のリスト表示になります。

◆ 詳細画面に表示されている語や英単語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます（☞68ページ）。

絞り込んで、候補がなくなったときは

手順2で読みを入れていったとき、該当する候補がなくなると次のような画面を表示します。



このとき、1 または 検索/決定 を押すと、50音順で、入力した読みよりも後の語がリスト表示されます。
戻る を押したときは、読みの入力画面に戻ります。

読み入力時の参考

1. カタカナの言葉も、ひらがなで入れます。
2. 長音は「－」または、前の文字の母音を入れます。
   （例） アパート →「あぱ－と」と入れる。または
   「あぱあと」と入れる。
3. 「－」などは省略して入れます（－たい→たい）。

読みの一部を省略して検索する（“？”や“～”を使う）

読みの一部を“？”（ワイルドカード）または“～”（ブランクワード）に置き換えて検索することで、はっきりしない語を探したり、見出し語を絞り込んで探したりできます。
22ページと同様の操作で利用することができますので、ご参照ください。

検索した語をくわしく調べる

例や解説を調べる

詳細画面に 例 マークが表示されている場合、例（用例）を調べることができます。また、解説 マークが表示されている場合、語法などの解説を調べることができます。

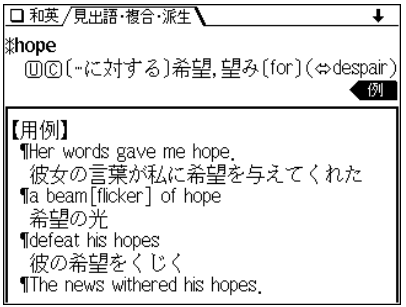
【例題】「希望（きぼう）」の例（用例）を見てみましょう。

1 **「きぼう」の詳細画面を表示させます**（☞37ページ）**。**

2 **例/解説 を押します。**
最初の 例 マークが選ばれ（反転表示になり）ます。

3 **▼、▲、▶、◀ で反転表示を移して、調べたいマークを選びます。**

4 **検索/決定 を押します。**
例／解説ウィンドウ（窓）が表示され、用例や解説が表示されます。



例/解説ウィンドウ

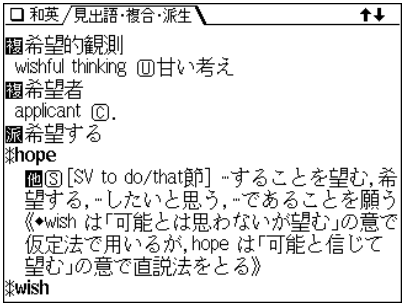
- ウィンドウ内の内容で、表示されていない部分がある場合は、画面右上に“⬇”や“⬆”が表示されるので ∨ ∧ や ▼ ▲ で送って確認します。

5 **次や前の例、解説を見るときは、 ▶ (例/解説)や ◀ を押します。**

6 **終了するときは 戻る を2回押します。**
1回目で例／解説ウィンドウが閉じ、2回目でマークの反転表示が解除されます。

複合語や派生語を調べる

見出し語に関連した複合語や派生語は詳細画面で見ることができます。
派生語は前に 派 、複合語は前に 複 を付けて示しています。



- リストに表示される複合語や派生語は、絞り込み検索で直接検索することができます。

類語辞典(Thesaurus)を使う

単語のスペルを入れ、その意味が似た語や関連する語を調べることができます。また、スペルがはっきりしないときでも検索できます。
成句(熟語)を直接検索したり、スペルをチェックすることもできます。

類語を検索する

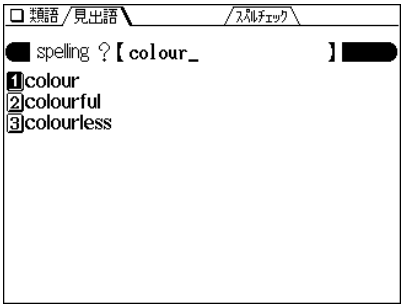
英単語のスペルから検索する(絞り込み検索)

単語のスペルから類語を調べます。

【例題】「colour」を調べましょう。

1 (メニュー) (5) **と押して類語辞典(Thesaurus)にします。**((類語) を押しても同じ)
スペル入力画面になります。

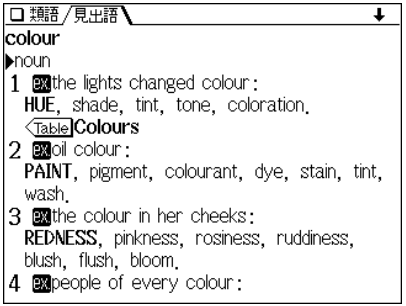
2 「colour」と入力します。
1文字ごとに候補が絞り込まれていきます。目的の語が表示されれば、それ以上入力する必要はありません。



入力は20文字以内

- 画面上側に スペルチェック が表示されているときは (切替) を押すとスペルチェックの入力画面になり、単語のスペルチェックができます(☞43ページ)。

3 **目的の語を数字キー(ここでは (1))で選びます。**
見出し語(colour)の詳細画面が表示されます。

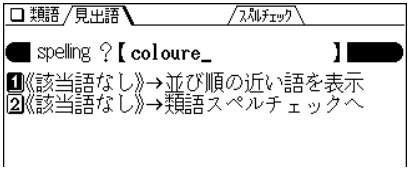


- (戻る) を押すと、前の画面に戻ります。
- (リスト) を押すと、辞書順のリスト表示になります。
- 別の語を調べるときは、そのままスペルを入力するか、(クリア) を押して入力画面にします。

◆ 詳細画面の英単語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます(☞68ページ)。

絞り込んで、候補がなくなったときは

手順2でスペルを入れていったとき、該当する候補がなくなると次のような画面を表示します。



このときは、 数字キーで実行したい項目を選びます。

並び順の近い語を表示： アルファベット順で、入力したスペルよりも後の単語がリスト表示されます。

類語スペルチェックへ： スペルチェック機能(☞43ページ)でスペルチェックが行えます。

スペル入力時の参考

1. 見出し語にスペース、ハイフン「ー」、アポストロフィ「 ’ 」がある場合、これらは省いて入力し、検索します。
   (例) all right → allright で検索する
   chef-d’oeuvre → chefdoeuvre で検索する
2. 見出し語が大文字の場合、小文字にして検索します。
   (例) U-turn → uturn で検索する
   VIP → vip で検索する

スペルの一部を省略して検索する(“？”や“～”を使う)

スペルの一部を“？”(ワイルドカード)または“～”(ブランクワード)に置き換えて検索することで、はっきりしない単語も探すことができます。
27ページと同様の操作で利用することができますので、ご参照ください。

検索した単語をくわしく調べる

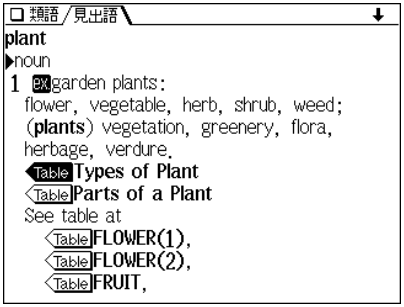
Tableの内容を調べる

詳細画面に〈Table マークが表示されている場合、その見出し語に関するテーブル(リスト)を見ることができます。また、見出し語に関連する他の見出し語にテーブルが収録されているときは、そのテーブルも見ることができます。

【例題】「plant」に含まれるテーブルを見てみましょう。

1 **「plant」の詳細画面を表示させます。**
「plant」を入力し、 検索/決定 を押します。

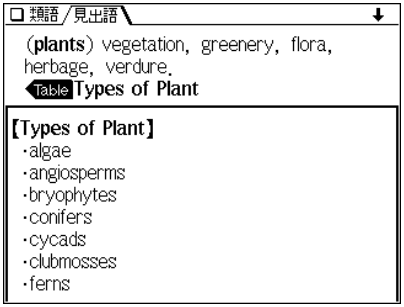
2 Table (例/解説) **を押します。**
最初の〈Table マークが選ばれ(反転表示になり)ます。



- 〈Table の後ろにはテーブルのタイトル、またはテーブルが収録されている見出し語が表示されます。

3 ▼、▲、▶、◀ **で反転表示を移して、調べたいマークを選びます。**

4 検索/決定 **を押します。**
テーブルウィンドウ(窓)が表示され、関連する語が表示されます。



テーブルウィンドウ

- ウィンドウ内の内容で、表示されていない部分がある場

合は、画面右上に“⬇”や“⬆”が表示されるので ▽ △ や ▼ ▲ で送って確認します。

5 **次や前のテーブルを見るときは、▶ (Table) や ◀ を押します。**

6 **終了するときは 戻る を2回押します。**
1回目でテーブルウィンドウが閉じ、2回目でマークの反転表示が解除されます。

類語辞典(Thesaurus)で成句検索を行う

類語辞典に収録されている成句(熟語)を調べたいときには、3つ以内の単語を入力して、それらの単語をすべて含んだ成句を検索することができます。

【例題】「take」と「out」を使った成句を調べましょう。

1 **メニュー 5 と押して類語辞典(Thesaurus)にし、1 を押します。**
成句検索のスペル入力画面になります。
以降は、29ページの手順2以降と同様の操作で利用することができますのでご参照ください。

スペルチェック機能を使う

探したい単語のスペルがはっきりわからないときなどはスペルチェック機能で目的の単語を探すことができます。

- 操作などは30ページの英英辞典を使ったスペルチェックと同様ですので、くわしくはそちらをご参照ください。

はっきりわからないスペルで検索

はっきりわからないスペルを入れて、チェックします。

【例題】「personal」を「parsonal」と、“e”を“a”とまちがえた場合。

1 **メニュー 5 と押し、2 を押します。**
スペル入力画面になります。

2 **「parsonal」と入れ、検索/決定 を押します。**
検索が開始され、入力したスペルに類似した単語のリストが表示されます。

3 **目的の単語と思われるものを数字キーで選択します。**
類語辞典に移り、選んだ語の詳細画面が表示されます。
- 戻る を押すと前の画面に戻ります。
- リスト を押すと類語辞典の辞書順リスト表示になります。

漢字辞典を使う

漢字そのものが読めなくても、使われている「部品」の読みや画数などから漢字を調べることができます。また、その漢字を使った熟語についても調べることができます。

漢字を検索する

漢字の検索条件を入力する

漢字の部品読み、音訓読み、部首画数、総画数の 4 種類の条件のうちの 1 つ、またはそれぞれの組み合わせで漢字を検索することができます。

部品読みについて

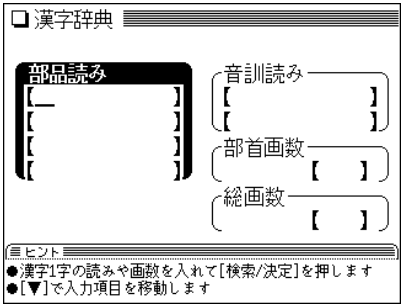
例えば「辞」は「舌」「辛」あるいは「舌」「立」「十」などの部品に分けることができます。これらの部品の読みから漢字を探すことができます。

【例】「舌」 した、ぜつ、したへん
「辛」 からい、つらい、しん、かのと
「立」 たつ、りつ、りゅう、りっとる
「十」 じゅう、とお、と

} どれを入れても検索できます。

【例題】「軽（けい）」を探してみましょう。

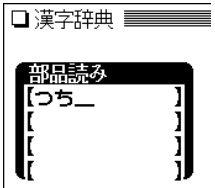
1 **(メニュー) (6) と押して漢字辞典にします。**
漢字辞典の入力画面が表示されます。



2 **(▼)、(▲) でカーソル（および条件項目）を移動させて、条件を入力します。**
（4つの条件項目すべてに入力する必要はありません。）

●部品読みで検索する場合

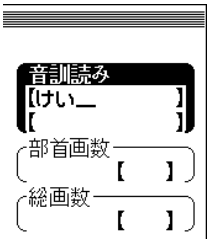
軽の一部「つち」（土）を入れます。（複数の読み（「くるま」や「また」など）を入れるときは (▼) でカーソルを下の欄に移して入れます。）



●音訓読みで検索する場合

(1)(▼) を1～2回押して条件項目を移動します。

(2)「けい」と入れます。(複数の読みを入れるときは (▼) でカーソルを下の欄に移して入れます。)



●部首画数で検索する場合

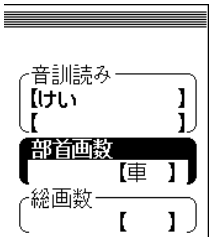
(1)(▼) を1～2回押して条件項目を移動します。

(2)車の画数「7」を入れ、(検索/決定) を押します。

- 7画の部首がリスト表示されます。

(3)画面を送り(ここでは (∨) を1回押す)、数字キー(ここでは (4))で「車」を選択します。

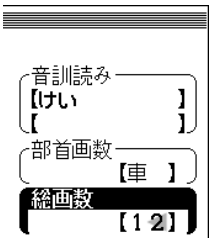
- 「車」が入力されます。



●総画数で検索する場合

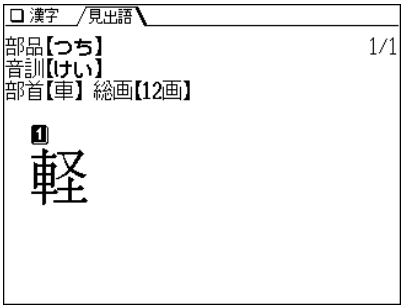
(1)(▼) を押して条件項目を移動します。

(2)「12」を入れます。



3 条件を入力し終わったら (検索/決定) を押します。

条件に合った漢字(候補)がリスト表示されます。



←画面番号/画面数

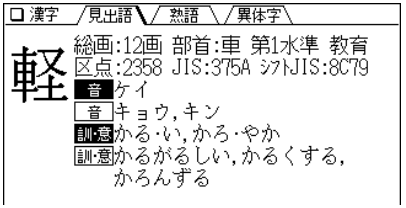
候補が多くある場合1画面に最大10個表示されます。

- 候補が10個を超える場合は右上に"⬇"シンボルが表示されますので、(∨) で画面を送って目的の漢字を探します。

4 目的の漢字を数字キー(ここでは (1))で選択します。

漢字(見出し語)の詳細画面が表示されます。

- (▶) (◀) で目的の漢字にカーソル(数字の反転)を移して (検索/決定) を押しても、その漢字の詳細画面を表示できます。



- (戻る) を押すと1つ前の画面に戻ります。
- (クリア) を押すと入力画面になります。

検索した漢字の熟語や異体字を調べる

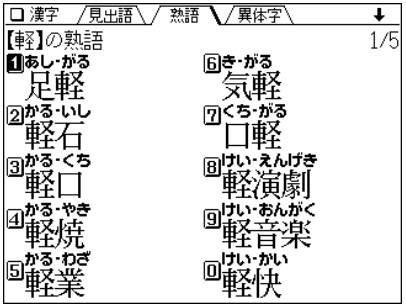
画面の上部に 熟語 や 異体字 が表示されているときは、漢字に関連した熟語や異体字を調べられます。

【例題】「軽」(けい)の熟語や異体字を調べましょう。

1 漢字「軽」の詳細画面を表示させます。

2 (切替) を押します。

熟語のリスト(一覧)が表示されます。

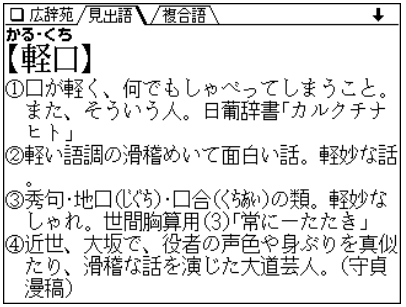


←画面番号/画面数

- (∨) (∧) で画面を送って目的の熟語を探します。

3 目的の熟語を数字キー(ここでは (3))で選びます。

広辞苑へジャンプします。

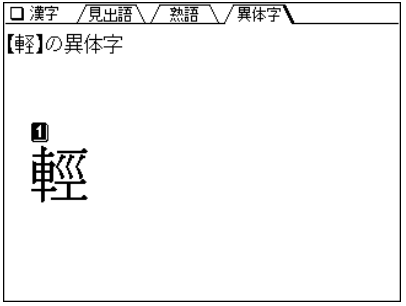


- ジャンプ先から戻るときは (戻る) を押します。

4 (戻る) を押して熟語のリスト画面に戻ります。

5 もう一度 (切替) を押します。

異体字リストが表示されます。



6 目的の異体字を数字キーで選びます。

異体字の詳細画面が表示されます。

- (戻る) を押すと異体字リストに戻り、続いて (切替) を押すと漢字(見出し語)の詳細画面へ戻ります。

分野別小辞典を使う

分野別小辞典は、広辞苑に収録された語の中から、人名や地名などを分野別に探したり、慣用句を読みやキーワードから探したりして、その意味や解説を調べることができます。内容は広辞苑と同じです。

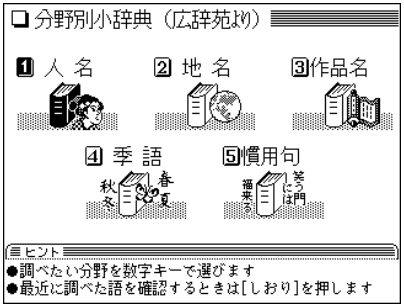
分野別小辞典で調べる

人名や地名などの分野から探す

人名、地名、作品名、季語を、それぞれの内容によるグループと読みから探します。

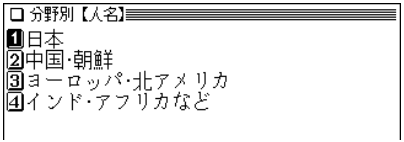
【例題1】 日本人の夏目漱石(なつめそうせき)を調べましょう。

1 (メニュー) (7) **と押して分野別小辞典にします。**
分野選択画面が表示されます。



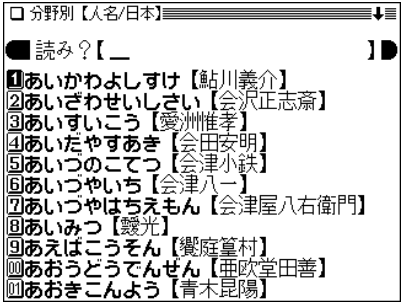
分野選択画面

2 (1) **を押して「人名」を選びます。**
地域選択画面が表示されます。



地域選択画面

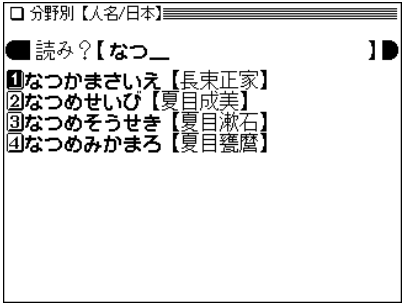
3 **ここでは** (1) **を押して「日本」を選びます。**
読み入力画面が表示されます。



読み入力画面

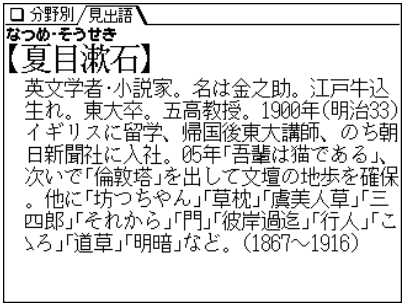
4 **名前の先頭の読み「なつ」を入れます。**

1字入れるごとに候補の語が絞り込まれていきます。



5 **目的の語「夏目漱石」を数字キー（ここでは 3 ）で選びます。**

詳細画面が表示されます。



- 戻る を押すと、前の画面に戻ります。
- リスト を押すと、グループ内の収録順リスト表示になります。
- クリア を押すと、読み入力画面になります。

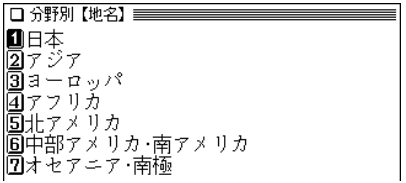
【例題2】 地名の分野からアメリカの都市「シアトル」を探してみましょう。

1 **メニュー 7 と押して分野別小辞典にします。**

分野選択画面が表示されます。

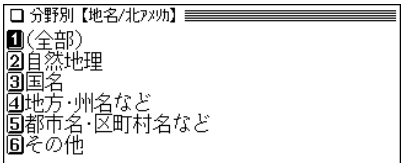
2 **2 を押して「地名」を選びます。**

地域選択画面が表示されます。



3 **ここでは 5 を押して「北アメリカ」を選びます。**

「自然地理」、「国名」などのグループから、項目を選ぶ画面になります。



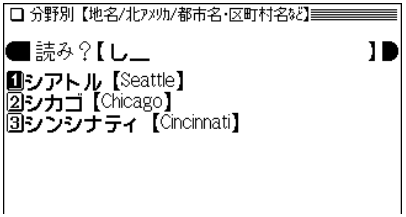
どの項目かわからないときは「全部」を選びます。

4 **ここでは 5 を押して「都市名・区町村名など」を選びます。**

読み入力画面が表示されます。

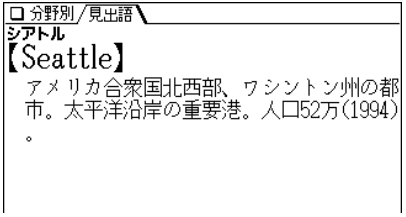
5 **地名の先頭の読み「し」を入れます。**

1字入れるごとに候補の語が絞り込まれていきます。



6 目的の語「シアトル」を数字キー（ここでは 1 ）で選びます。

詳細画面が表示されます。



- 戻る を押すと、前の画面に戻ります。
- リスト を押すと、グループ内の収録順リスト表示になります。
- クリア を押すと、読み入力画面になります。

分野別小辞典の検索について

- 「作品名」、「季語」で検索をするときも、「人名」や「地名」と同様に、内容ごとにグループ分けされた項目を次々と選び、候補を絞り込んでいきます。
- グループのどの項目に当てはまるかがわからないときは「（全部）」という項目を選んでください。

分野別小辞典のグループ一覧

分野名	グループ		
人名	日本 中国・朝鮮	ヨーロッパ・北アメリカ インド・アフリカなど	
地名	日本	全域 北海道 東北地方 関東地方 中部地方 近畿地方 中国地方 四国地方 九州地方	（全部） 自然地理 地方・県名など 都市名・区町村名など 歴史的地名 自然公園・観光地など その他
	アジア	全域 中国・朝鮮 東南アジア・南アジア 中近東・中央アジア	（全部） 自然地理 国名 地方・州名・省名・県名など 都市名・区町村名など その他

分野名	グループ		
地名	ヨーロッパ	全域 イギリス･アイルランド 北ヨーロッパ 西ヨーロッパ 南ヨーロッパ 東ヨーロッパ 中部ヨーロッパ 旧ソ連地域	(全部) 自然地理 国名 地方･州名など 都市名･区町村名など その他
	アフリカ		
	北アメリカ		
	中部アメリカ･南アメリカ		
	オセアニア･南極		
作品名	日本	(全部) 文学 芸能 能･狂言 歌舞伎･浄瑠璃	音楽･舞踏 映画･演劇 美術 宗教書 歴史･思想･学術･記録
	中国・インドなど	(全部) 文学 音楽･舞踏･芸能	美術 宗教書 歴史･思想･学術･記録
	その他の外国作品	(全部) 文学 音楽･舞踏･芸能	映画･演劇 宗教書 歴史･思想･学術･記録
季語	春 夏 秋 冬 新年	(全部) 時候･天文･気象･地形 行事･祭事･習俗･俗信 衣食住 人事(遊び･病気など) 農耕･狩猟･漁労など	動物 植物

慣用句を調べる

広辞苑に収録されている慣用句(成句)を読みまたはキーワードから探すことができます。

読み検索： 慣用句の読みの先頭2文字から検索

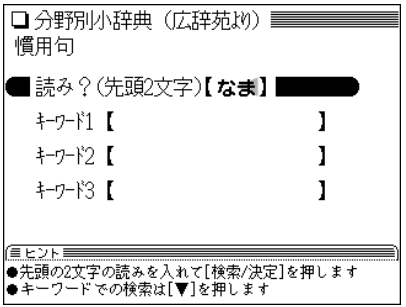
キーワード検索： 慣用句に関連する語(10文字以内)を3種類まで指定して検索

【例題1】 読み「なま」で始まる慣用句を調べましょう。

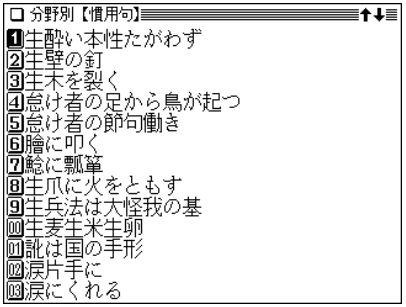
1 (メニュー) (7) **と押して分野別小辞典にします。**
分野選択画面が表示されます。

2 (5) **を押して「慣用句」を選びます。**
慣用句検索の入力画面が表示されます。

3 **読み「なま」を入れます。**



4 (検索/決定) **を押します。**
「なま」から始まる慣用句(成句)を収録順にリスト(一覧)表示します。



- 清音、濁音、半濁音の区別、大きい文字、小さい文字の区別はせずに検索します。
- 該当する見出し語がないときは、収録順で次の語が表示されます。

5 **目的の慣用句を数字キーで選びます。**
慣用句(成句)の詳細画面が表示されます。

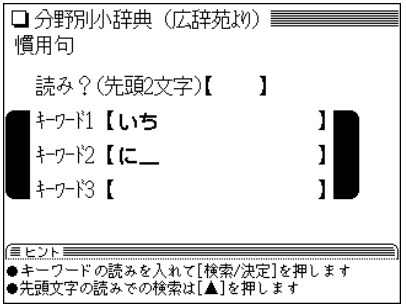
- (戻る) を押すと、前の画面に戻ります。

【例題2】 キーワード「いち」と「に」に関連する慣用句を調べましょう。

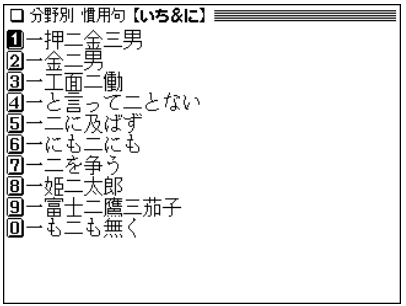
1 **(クリア) を押して慣用句検索の入力画面にします。**

2 **(▼) を押して、キーワードの入力欄へカーソルを移します。**

3 **「いち」を入れ、(▼) で次の欄へカーソルを移して「に」を入れます。**



4 **(検索/決定) を押します。**
キーワードを含む慣用句(成句)をリスト(一覧)表示します。



5 **目的の慣用句を数字キーで選びます。**
慣用句(成句)の詳細画面が表示されます。

- (戻る) を押すと、前の画面に戻ります。
- (リスト) を押すと、収録順のリスト表示になります。

英文ビジネスレター事典を使う

英語のビジネスレターでの決まり文句を、日本語の読みや英単語のスペルから調べることができます。
また、英文でビジネスレターを書くときの基礎知識やモデルレターを調べることもできます。

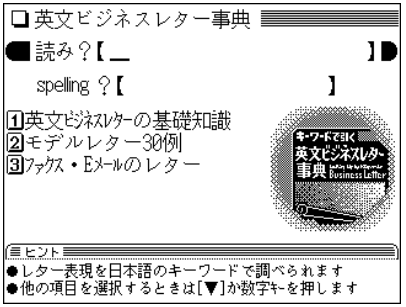
キーワードで決まり文句を検索する

読みを入力して検索する（絞り込み検索）

キーワードの読みを入れて、決まり文句を調べます。

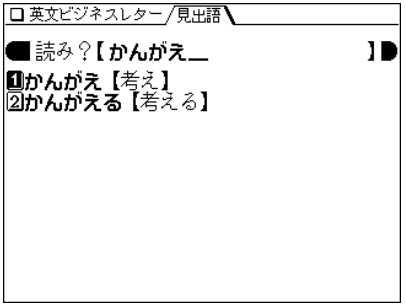
【例題】「考え（かんがえ）」を調べましょう。

1 (メニュー) (8) **と押して英文ビジネスレター事典にします。**
（(レター) を押しても同じ）

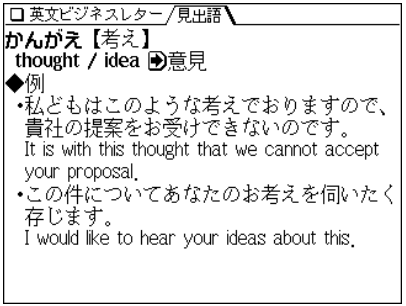


読みの入力は13文字以内

2 **「かんがえ」と入力します。**
１文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。



3 **目的の語を数字キー（ここでは (1) ）で選びます。**
見出し語（かんがえ【考え】）を使った決まり文句などが表示されます。



- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。
- (リスト) を押すと辞書順のリスト表示になります。
- 別の語を調べるときは、そのままキーワードの読みを入力するか、(クリア) を押して入力画面にします。
- ◆ 詳細画面の英単語や➡で示す語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます(☞68ページ)。

読み入力時の参考

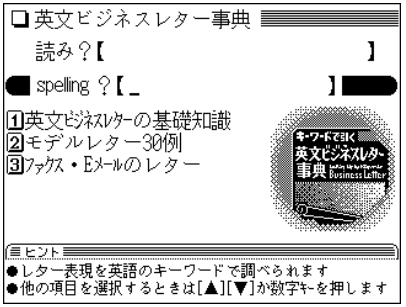
「…」などは省略して入れます(…したい → したい)。

英単語のスペルから検索する (絞り込み検索)

英単語のスペルから決まり文句を調べます。

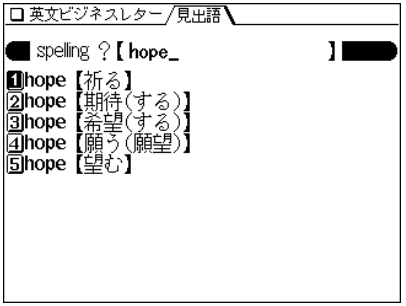
【例題】「祈る」を使った決まり文句を「hope」から調べましょう。

1 (メニュー) (8) と押した後、(▼) を押してスペルの入力欄へカーソルを移します。



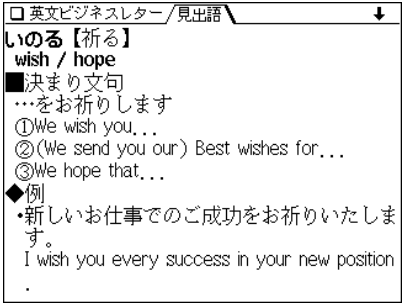
2 「hope」と入力します。

1文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。



3 **目的の語を数字キー(ここでは 1)で選びます。**

「祈る」を使った決まり文句の詳細画面が表示されます。



- 戻る を押すと前の画面に戻ります。
- リスト を押すと辞書順のリスト表示になります。

◆ 詳細画面の英単語や➡で示す語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます(☞68ページ)。

スペル入力時の参考

英字の小文字を入れることができます。見出し語が大文字のときは小文字を入力して検索します。
「ー」などの記号やスペースなどは省略して入れます。

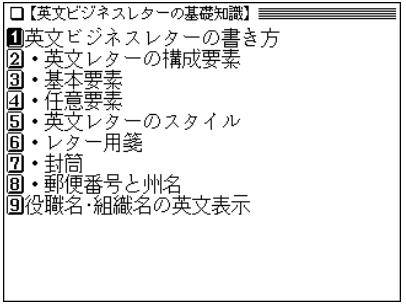
読みやスペルの入力を省略して検索する(“?”や“〜”を使う)

英和辞典と同じように、“?”や“〜”を使って、入力を省略したり、はっきりしない言葉を調べることができます。
くわしくは、27ページをご覧ください。

ビジネスレターの基礎知識を調べる

英文のビジネスレターの書きかたなどを調べることができます。

1 **メニュー 8 と押した後、 1 を押して「英文ビジネスレターの基礎知識」を選びます。**



2 **目的の項目を数字キーで選びます。**

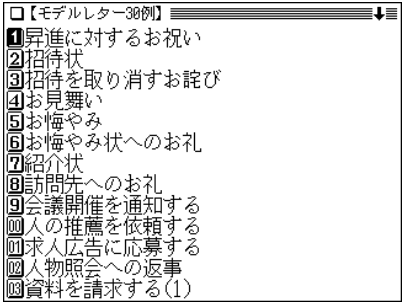
- 戻る を押すと前の画面に戻ります。

◆ 詳細画面の英単語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます(☞68ページ)。

モデルレターを調べる

ビジネスレターの文例を状況別に調べることができます。

1 (メニュー) (8) と押した後、(2) を押して「モデルレター30例」を選びます。



3 目的の項目を数字キーで選びます。

文例が表示されます。

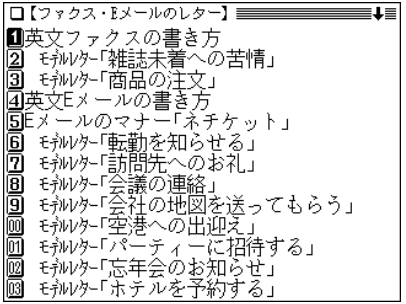
- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。

◆ 詳細画面の英単語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます(☞68ページ)。

ファクスやEメールのレターについて調べる

ファクスやEメールの場合のビジネスレターの書きかたや文例を調べることができます。

1 (メニュー) (8) と押した後、(3) を押して「ファクス・Eメールのレター」を選びます。



3 目的の項目を数字キーで選びます。

- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。

◆ 詳細画面の英単語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます(☞68ページ)。

英会話 Make it！を使う

日常生活でよく使う英会話の基本表現や、さまざまな場面や状況で使う応用表現の会話例やその解説を調べることができます。

日常生活でよく使う基本表現を調べる

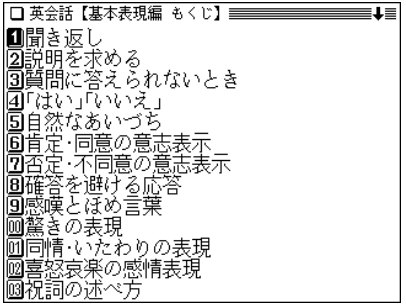
分からないときの聞き返しや**自然なあいづち**、**英語の数の使いかた**など、日常生活で必要な基本表現を調べることができます。

【例題】相手の言ったことが聞き取れないとき、「もう一度言ってもらいたいときの聞き返しかた」を調べましょう。

1 (メニュー) (9) **を押して英会話Make it! にします。**
英会話Make it! の選択／入力画面になります。

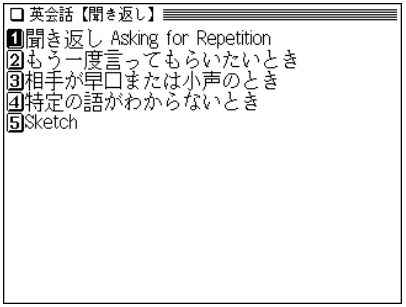
選択／入力画面

2 (1) **を押して「基本表現編」を選びます。**
基本表現編のもくじ画面が表示されます。



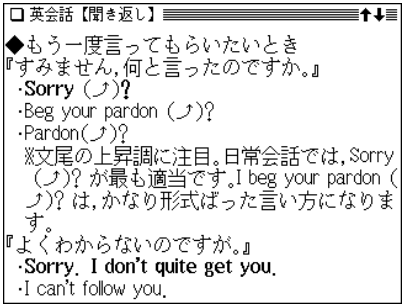
基本表現編のもくじ画面

3 **調べたいカテゴリを数字キーで選びます。（ここでは** (1) **を押して「聞き返し」を選びます。）**
選んだカテゴリ内の詳細選択画面が表示されます。



4 目的の項目を数字キーで選びます。（ここでは 2 を押して「もう一度言ってもらいたいとき」を選びます。）

会話文例や解説・注意点などが表示されます。



- 戻る を押すと前の画面に戻ります。
- クリア を押すと選択／入力画面に戻ります。
- 表示されている語や英単語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます（☞68ページ）。

◆ カテゴリー内の内容は一つにつながっていて、▼、▲などで送りながら読んでいくことができます。

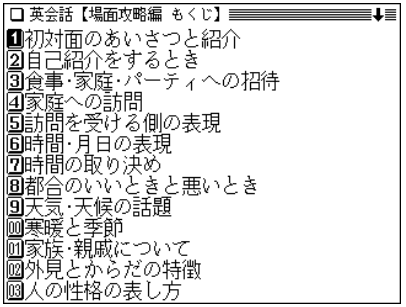
さまざまな場面や状況での表現を調べる

初対面のかたとのあいさつや**レストランでの食事の注文**など、さまざまな場面や状況での応用表現を調べることができます。

【例題】「初対面のあいさつのしかた」を調べましょう。

1 メニュー 9 と押し、2 を押して「場面攻略編」を選びます。

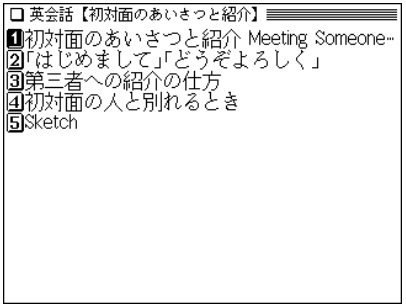
場面攻略編のもくじ画面が表示されます。



場面攻略編のもくじ画面

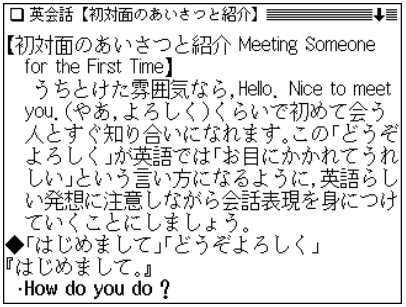
2 調べたいカテゴリを数字キーで選びます。（ここでは 1 を押して「初対面のあいさつと紹介」を選びます。）

選んだカテゴリ内の詳細選択画面が表示されます。



3 目的の項目を数字キーで選びます。（ここでは 1 を押して「初対面のあいさつと紹介 Meeting Someone…」を選びます。）

会話文例や解説・注意点などが表示されます。



- 戻る を押すと前の画面に戻ります。
- クリア を押すと選択／入力画面に戻ります。
- 表示されている語や英単語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます（☞68ページ）。
- ◆ カテゴリー内の内容は一つにつながっていて、▼、▲などで送りながら読んで行くことができます。

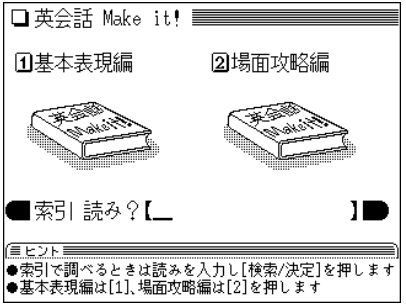
キーワードで英会話の決まり文句を調べる

英会話Make it!に収められた英会話の例文や解説を、キーワードの「読み」を入力して調べることができます。

【例題】「あいさつ」で調べてみましょう。

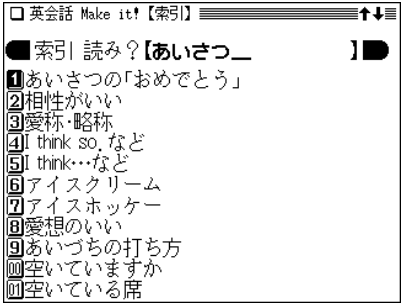
1 メニュー 9 と押し、▼ を押します。

索引読みの入力欄にカーソルが表示されます。



2 「あいさつ」と入力します。

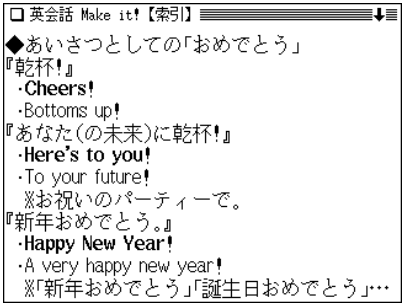
入力した読みを先頭に、50音順リスト表示になります。



入力は10文字以内

3 目的の語を数字キーで選びます。（ここでは 1 を押して「あいさつの『おめでとう』」を選びます。）

あいさつの例文や解説が表示されます。



- 戻る を押すと、前の画面に戻ります。
- 別の語を調べるときは、そのまま読みを入力するか、クリア を押して選択／入力画面にします。
- 表示されている語や英単語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます(☞68ページ)。

例文検索を使う

日本語の読みや単語のスペルから、その語が含まれる例文を検索することができます。

※検索対象の辞書は次のとおりです。

“読み”による検索　：和英、レター

“スペル”による検索：英和、和英、英英、類語、レター

例文を検索する

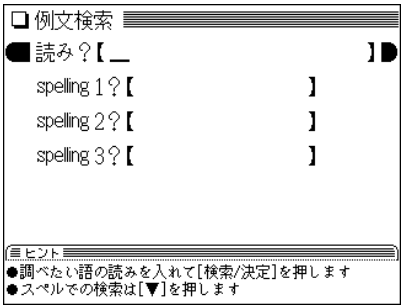
読みを入力して検索する

読みを入れて例文を調べます。

【例題】「参加（さんか）」を調べましょう。

1 **(メニュー) (0) (0) と押して例文検索の画面にします。**

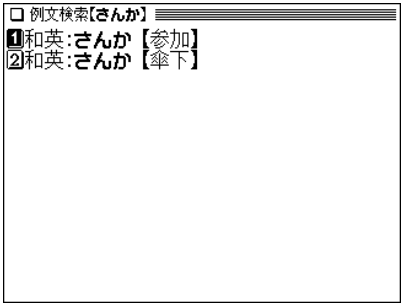
（(例文検索) を押しても同じ）



読みの入力は13文字以内

2 **「さんか」と入力し、(検索/決定) を押します。**

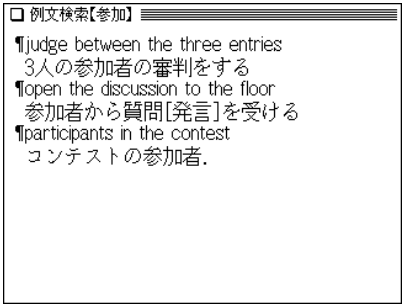
単語の候補のリストが表示されます。



- 候補が一つのみの場合はリスト画面は表示されず、例文が表示されます。

3 **目的の語を数字キー（ここでは (1) ）で選びます。**

見出し語（さんか）が含まれた例文が表示されます。



- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。
- ◆ 例文の中の語や英単語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます(☞68ページ)。
- ◆ 例文を単語帳に登録して利用することができます。(☞73ページ)。

読み入力時の参考

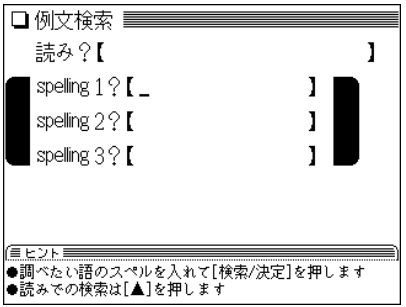
「…」などは省略して入れます(…したい → したい)。

英単語のスペルから検索する

英単語のスペルを入力し、その語が含まれる例文を調べます。英単語は3つまで入力でき、それらの単語をすべて含んだ例文を検索することができます。

【例題】「children」と「school」で調べましょう。

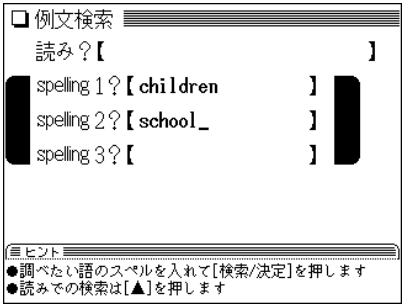
1 (メニュー) (0) (0) **と押した後、(▼) を押してスペルの入力欄へカーソルを移します。**

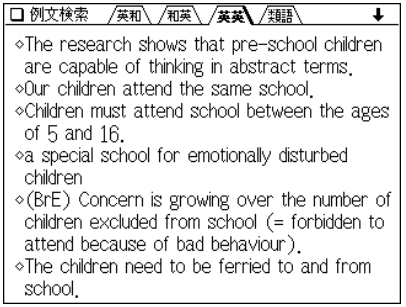


入力は17文字以内

2 **「children」を入れ、(▼) を押して「school」を入れます。**

スペルを複数入れるときは (▼) (▲) で入力欄を移動します。

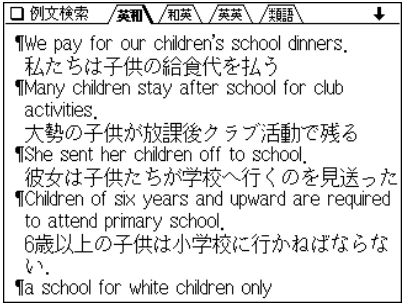




英英辞典の例文表示

3 検索/決定 を押します。

入力した語が含まれた例文が検索されます。
該当する例文があった辞書は、画面上側にタブが表示されます。



英和辞典の例文表示

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。

4 切替 を押して見たい辞書を選びます。

切替 を押すたびに辞書(画面上側のタブ)が切り替わり、それぞれの辞書の例文が表示されます。

スペル入力時の参考

英字の小文字を入れることができます。見出し語が大文字のときは小文字を入力して検索します。
「ー」、「 ' 」、「 , 」、「 . 」、「／」、スペースなどは省略して入れます。

検索・抽出される例文数

各辞書とも該当する例文があれば、約500例まで抽出されます。抽出される例文が多い場合は、検索条件(単語)を増やして、抽出される例文を絞り込んでください。

「手紙文作成」を使う

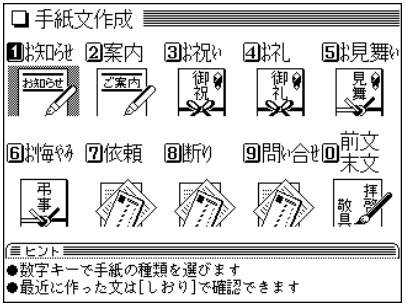
「手紙文作成」を使えば、質問に答えていくだけで手紙の文例を作成することができます。実際に手紙を書くときには、作成した文例を参照しながら書くことができます。

手紙文を作成する

文例を作る

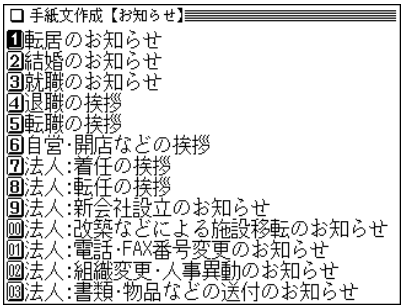
【例題】転居を知らせるはがきの文例を作ってみましょう。

1 **(メニュー) (0) (1) と押して手紙文作成にします。**
文例の種類選択画面が表示されます。

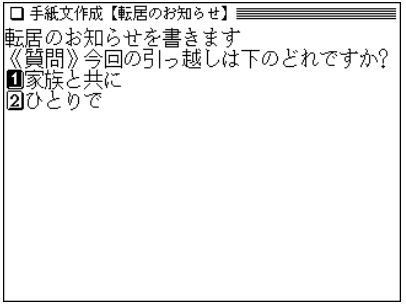


注）
画面のイラストは文例の種類を表すイメージとして使用しています。

2 **(1) を押して「お知らせ」を選びます。**
タイトルの選択画面が表示されます。



3 **(1) を押して「転居のお知らせ」を選びます。**
質問が表示されます。

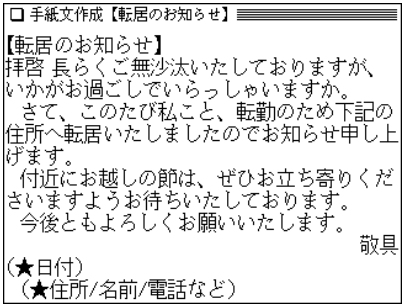


4 **数字キーで答えを選びます。**

5 順番に表示される質問の答えを数字キーで選んでいきます。

ただし、時候の挨拶文を選ぶ場合は、画面下に表示されるメッセージにしたがって、(∨)、(∧)で採用する挨拶文を表示させ、(検索/決定)を押して採用します。

最後の質問と答えの選択が終わると「作成終了しました」と表示した後、作成した文例が表示されます。



- 隠れている内容は(∨)(∧)や(▼)(▲)で画面を送って確認してください。
- 質問を表示しているときや、作成が終了した直後では、(戻る)を押すと1つ前の質問に戻ります。
- 作成終了後、(クリア)を押すと文例の種類選択画面に戻ります。
- 文章中の★マークで示された部分は、手紙を書くとき、ご自身の状況に合った内容に書き換えてください。

作成した手紙文(文例)の保存は

作成した手紙文は「しおり」として、最新のものから100件まで記憶されます。

呼び出すときは、手紙文作成の画面で(しおり)を押し、表示されるリスト(一覧)画面で、見たい文例のタイトルを数字キーで選びます。(☞71ページのしおりの説明)

手紙文の作成を中止するときは

- 手紙文作成中に(クリア)を押したときや、他の機能を選択したときは、手紙文の作成中止を確認する画面が表示されます。このとき、(Y)を押すと手紙文の作成が中止されます。(N)を押すと、手紙文作成の画面に戻ります。

全辞書から検索する（全辞書検索）

この製品は、複数の辞書を対象にして言葉を調べることができます。

「読み」や「スペル」を入れ、対象となる辞書から一致する見出し語を探します。

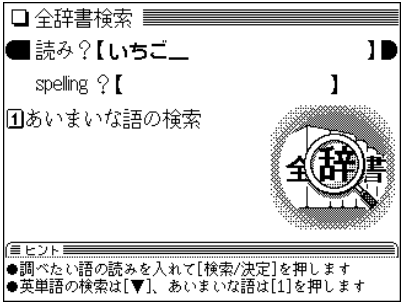
また、語の一部が分からないような、あいまいな語を調べることもできます。

「読み」や「スペル」が一致する語を探す

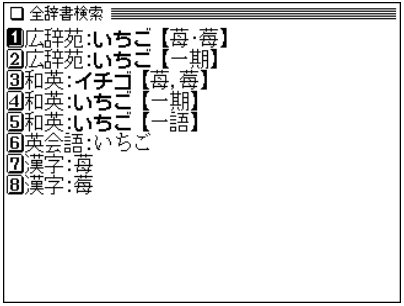
【操作例】「いちご」を全辞書検索してみましょう。

1 (全辞書検索) **を押します。**
全辞書検索の入力画面になります。

2 **「いちご」を入力します。**
英単語を調べる場合は、(▼) でスペル入力欄にカーソルを移し、スペルを入力します。



3 (検索/決定) **を押します。**
入力した読みと一致する読みの見出し語がリスト表示されます。



- 見出し語の前に、収録されている辞書名が表示されます。

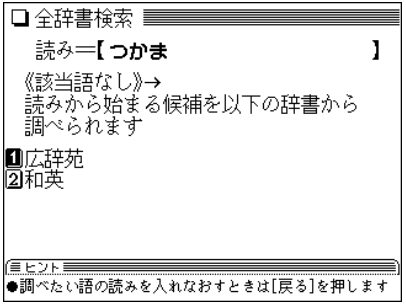
4 **目的の語を数字キーで選びます。**

収録されている辞書の詳細画面になり、意味などが表示されます。

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。

読みが一致する語がないときは

手順3で、読みが一致する語がないときは、入力した読みから始まる見出し語がある辞書を表示します。



数字キーで辞書を選ぶと、選んだ辞書の入力中の画面になります。

全辞書検索について

- 目的の語(辞書)を選択した後は、通常の調べかたで表示させたときと同じ動作になります。
- 目的の語(辞書)を選択した後の画面で クリア を押したときは、全辞書検索の入力画面に戻ります。

全辞書検索できる辞書

- “読み”を入力したときは、広辞苑、和英辞典、漢字辞典、英文ビジネスレター事典、英会話Make it! が検索の対象になります。
- “スペル”を入力したときは、英英辞典、英和辞典、類語辞典、英文ビジネスレター事典が検索の対象になります。

“？”や“～”は使える？

全辞書検索では、読みやスペルの入力に“？”や“～”は使えません。

あいまいな語を調べるときは、次項の「あいまいな語を探す」方法で探してください。

あいまいな語を探す

後ろのほうだけわかっている語や、前後はわかるが途中があいまいな語を探すことができます。

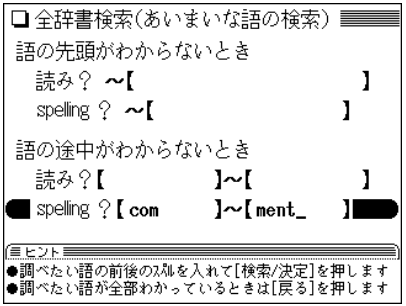
【操作例】「com～ment」で探してみましょう。

1 **(全辞書検索) を押します。**
全辞書検索の入力画面になります。

2 **(1) を押します。**
あいまいな語の入力画面になります。

3 **(▼)、(▲) で入力欄を選びます。**
ここでは、最下行のスペルの前後入力欄を選びます。

4 **左の欄に「com」を入れ、(▶) で右の欄にカーソルを移して「ment」を入れます。**



5 **(検索/決定) を押して検索します。**

6 **目的の語を数字キーで選択します。**
収録されている辞書の詳細画面になり、意味などが表示されます。
- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。

あいまいな語の検索で使用する辞書

- “読み”を入力したときは、広辞苑、和英辞典、英文ビジネスレター事典が検索の対象になります。
- “スペル”を入力したときは、英英辞典、英和辞典、類語辞典、英文ビジネスレター事典が検索の対象になります。

Sジャンプ機能を使う

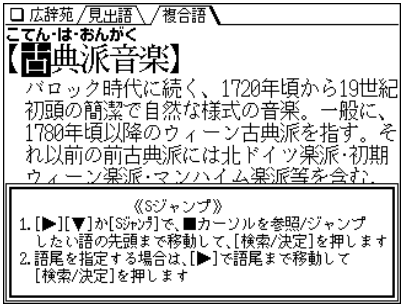
この製品には、各辞書の詳細画面に表示される任意の語の意味や訳語を、搭載されている辞書間を飛び越えて調べることができる**ジャンプ機能**(**Sジャンプ**)があります。
例えば、1つの用語を複数の辞書で調べたり、例えば、広辞苑から和英辞典へ、和英辞典から英和辞典へ･･･、というように、関連する語を次々にジャンプして調べていくなど、辞書間の垣根を飛び越えて広範囲に検索ができます。

Sジャンプ機能の使いかた

【操作例】広辞苑でジャンプしてみましょう。

1 **広辞苑で「古典派音楽」(こてんはおんがく)を引いて詳細画面にします。**

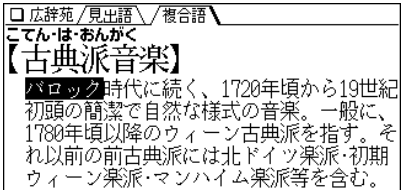
2 **(Sジャンプ)を押します。**
■カーソル(文字の反転表示)が表示されます。



3 **(▼)(▲)(▶)(◀)で反転表示(カーソル)を移して調べたい語を選びます。**

- 英単語やジャンプマーク(➡)が示す語は、その語全体が選ばれ反転表示になります。これらは(Sジャンプ)で、順番に選ぶこともできます(☞70ページ)。
- その他の漢字、ひらがな、カタカナの語は、次のように範囲指定をして選択します。

「バロック」を範囲指定する場合
先頭文字「バ」にカーソル"■"を移して(検索/決定)を押し、続いて(▶)で最後尾の文字「ク」までカーソル"■"を移動させます(1文字の指定では、この操作は不要です)。

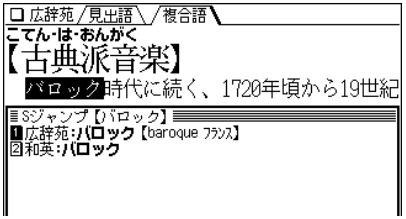


- 範囲指定について、70ページも参照ください。

● 指定を解除するときは 戻る や クリア を押します。

4 検索/決定 を押します。

ジャンプウィンドウに候補が表示されます。

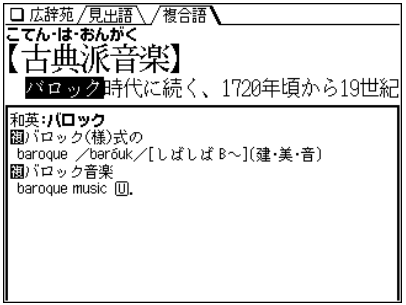


ジャンプウィンドウ

- 候補は、選択した語と一致する語、一致する語がないときは選択した語を先頭に含む語が表示されます(英単語は一致する語のみ表示)。なお ➡ が示す語や、1語だけ一致するときは、ウィンドウに詳細画面が表示されます。
- 候補になる語が1語もないときは「見つかりません」と一時表示されます。
- 候補は最大150件まで検索されます。

5 表示させたい語を数字キー(ここでは 2)で選びます。

ジャンプウィンドウに詳細画面が表示されます。

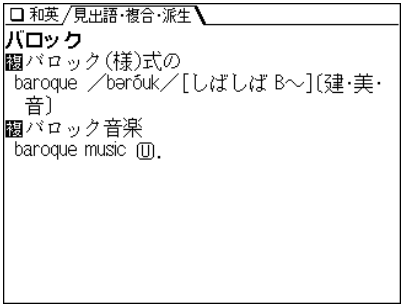


ジャンプウィンドウ

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。
- 画面右上に"⬇"や"⬆"シンボルが表示されているときは、∨ ∧ などでウィンドウ内を送ることができます。

6 検索/決定 を押してジャンプします。

選択した語の詳細画面が表示されます。



- 戻る を押すと前の画面に戻ります。

辞書を指定してジャンプするには

- 手順4で 検索/決定 の代わりに、広辞苑 または 英英、英和、和英、類語、レター を押すと、その辞書のみが検索対象になります。

例/解説ウィンドウや図、表にジャンプするには

手順5、6で 〈例〉 や 〈解説〉、〈NOTE〉、〈Table〉 マークが表示されているときは、例/解説 (NOTE、Table)を押してマークを反転させ、検索/決定 を押すと、それらの内容が表示されます。

ジャンプについて

- ジャンプした後は、通常の調べかたで表示させたときと同じ動作になります。
- ジャンプした先の画面で (クリア) を押したときは、ジャンプを始める前に使用していた辞書の入力画面などに戻ります。
- ジャンプ先でジャンプをする、というようにジャンプを重ねた場合、(戻る) で最大 10 回までは戻ることができます。
  10 回を超えてジャンプを重ねた場合、11 回目の戻りでリスト画面などへ戻ります。

ジャンプマークのジャンプ

- 広辞苑などの詳細画面で"➡"マークの後に示される語は同じ辞書内でジャンプします。

➡ マークで示す語や英単語の選択

- 画面内に"➡"マークで示す語や、英単語が表示されている場合は、(Sジャンプ) キーでそれらの語だけを順番に選んでいくことができます。
  (Sジャンプ) を押すたびに、表示されている"■"カーソルより後の、"➡"マークで示す語、および英単語へカーソルが移っていきます。
  表示されている最後の語までカーソルが移った後は、1 行ずつ画面を送り、対象の語が出てくれば、その語にカーソルが移ります。
  行き過ぎたときは (▲) や (◀) でカーソルを戻してください。

範囲指定について

- 範囲指定できるのは、漢字、ひらがな、カタカナが連続している場合です。
  英字、数字、記号、マークなどがあると、そこで範囲指定は止まります。
- 範囲指定をしているとき、画面を送ることはできません。
  範囲指定したい語が、すべて画面に表示されていることを確認して から範囲指定の操作をしてください。

ジャンプできる辞書

- **広辞苑 &** 逆引き広辞苑
- **英英辞典**
- 英英成句検索
- **英和辞典**
- 英和成句検索
- **和英辞典**
- **類語辞典**
- 類語成句検索
- **漢字辞典**
- 分野別小辞典
- **英文ビジネスレター事典**
- 英会話Make it!

※一部ジャンプできない場合もあります。

- 各辞書から**太字**で示す辞書へジャンプすることができます。

しおり・単語帳を使う

この製品には、前に調べた語を簡単に引き出して再度調べることができる**しおり**、くりかえし参照する語を辞書別に登録することができる**単語帳**があります。

しおりの使いかた

一度調べた語は、新しいものから100件まで自動的に記憶されます。しおりは、その語をもう一度調べたいときに簡単に引き出して調べることができる機能です。

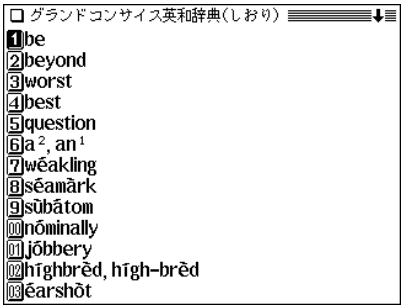
また、手紙文作成で作成した手紙文もしおりとして記憶され、後で引き出して見ることができます。

【操作例】英和辞典でしおりを使ってみましょう。

1 (メニュー) (3) **と押して、英和辞典の画面にします。**

2 (しおり) **を押します。**

しおり表示画面になり、英和辞典で調べた語が、新しいものから順にリスト表示されます。



- 画面の右上に“⬇”や“⬆”シンボルが表示されているときは、(∨) (∧) などで画面を送ることができます。

3 **目的の語を数字キーで選びます。**

選択した語の詳細画面が表示されます。

しおりがある辞書

- 広辞苑＆逆引き広辞苑
- 英英辞典
- 英英成句検索
- 英和辞典
- 英和成句検索
- 英文ビジネスレター事典
- 和英辞典
- 類語辞典
- 類語成句検索
- 漢字辞典
- 分野別小辞典
- 英会話Make it!
- 手紙文作成(しおり画面ではタイトルをリスト表示)

それぞれの辞書の最初の画面などで、(しおり) を押すことで調べることができます。なお、しおり表示画面の表示のされかたは辞書により異なる場合があります。

しおりについて

- しおり表示で、語の後ろに“…”と表示されているときは、その語が省略されていることを示します。
- しおりの記憶件数が100件を超えるときは、古いものが消されます。

しおりを削除する方法

しおりは、1件ずつ削除する方法と、辞書別にすべてを削除する方法、あるいは製品内のすべてのしおりを削除する方法があります。

しおりを1件ずつ削除する方法

次の手順で削除します。

1 **しおり表示画面に削除したい語を表示させます。**

2 **(▼)、(▲)(漢字辞典は (▶)、(◀)、(▼)、(▲))で、削除したい語の番号にカーソル(反転表示)を移します。**

3 **(後退)(または (機能) (削除))と押します。**
削除の確認画面が表示されます。

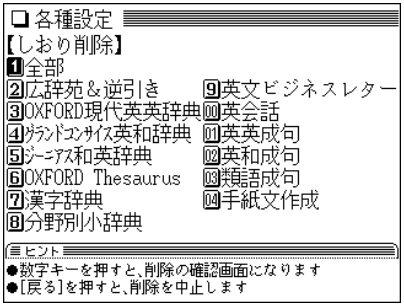
4 **(Y) キーを押します。**
選択した語が削除されます。

しおりをすべて、または辞書ごとにすべて削除する方法

次の手順で削除します。

1 **(メニュー) (0) (4) と押して、各種設定画面にします。**

2 **(4) を押して、「しおり削除」を選びます。**



3 **数字キーで、しおりを削除する辞書または「全部」を選びます。**
削除の確認画面が表示されます。

4 **(Y) キーを押します。**
選択した辞書のしおり、またはすべてのしおりが削除されます。

単語帳の使いかた

くり返し参照する語や覚えたい語を単語帳に登録することができます。その語をもう一度調べたいときに簡単に引き出して調べることができる機能です。

- 単語帳は、各辞書にあります(☞74ページ)。

単語帳に語を登録する

【操作例】英和辞典の「manner」を単語帳に登録しましょう。

1 **英和辞典で「manner」の詳細画面にします**(☞32ページ)。

2 **(機能) (登録) と押します。**

単語帳に登録した旨のメッセージを一時表示し、詳細画面の語が単語帳に登録されます。

- 単語帳の詳細画面からは登録できません。

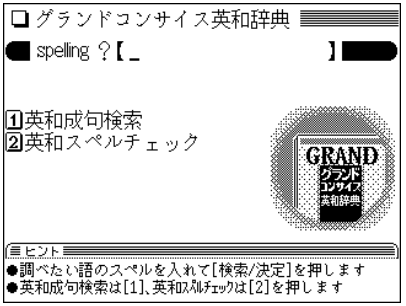
- 例文検索の例文表示画面で (機能) (登録) と押したときは、例文の前(左)に ➡ カーソルが表示されます。
  (▼)、(▲) で登録したい例文に ➡ カーソルを移して (検索/決定) を押すと例文が単語帳に登録されます。

登録した語を見る

【操作例】英和辞典の単語帳に登録した語を見てみましょう。

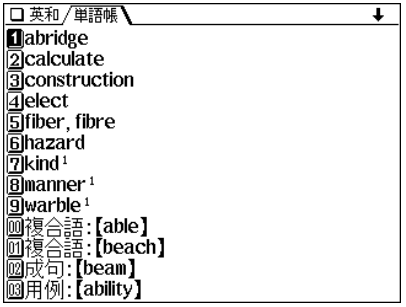
1 **英和辞典の機能選択画面にします。**

(見たい辞書の画面にします。)



2 **(単語帳) を押します。**

英和辞典の単語帳が表示されます。



- 単語帳は各辞書のリスト表示や1件表示画面で (単語帳) を押しても表示されます。

● データは各辞書と同様の順番で並びますが、成句などは見出し語よりも後に並びます。

3 目的の語を数字キーで選びます。
選んだ語の詳細画面が表示されます。

単語帳がある辞書などと登録できる語

- 広辞苑（見出し語、成句、複合語）
- 英英辞典（見出し語、NOTE）
- 英和辞典（見出し語、複合・派生語、成句、用例）
- 和英辞典（見出し語、用例、解説）
- 類語辞典（見出し語、成句、Table）
- 漢字辞典（見出し漢字）
- 英文ビジネスレター事典
  （見出し語、英文ビジネスレターの基礎知識・モデルレター30例・ファクス･Eメールのレター内の各項目あるいはレター）
- 例文検索（例文）

単語帳について

- 単語帳表示で、語の後ろに“…”と表示されているときは、その語が省略されていることを示します。
- 単語帳は各辞書別に100件まで登録できます。

単語帳を削除（登録を解除）する方法

単語帳は、１件ずつ削除する方法と、辞書別にすべてを削除する方法、あるいは製品内のすべての単語帳を削除する方法があります。
単語帳を削除しても、元の辞書データは削除されません。

単語帳を１件ずつ削除する方法
次の手順で削除します。

1 単語帳表示画面に削除したい語を表示させます。

2 (▼)、(▲)（漢字辞典は (▶)、(◀)、(▼)、(▲) ）で、削除したい語の番号にカーソル（反転表示）を移します。

3 (後退)（または (機能) (削除) ）と押します。
削除の確認画面が表示されます。

4 (Y) キーを押します。
選択した語が削除されます。

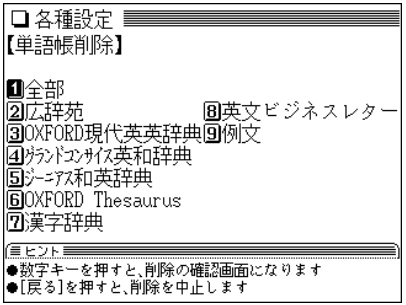
● 単語帳の詳細画面で、上記3以降の操作を行っても削除することができます。

単語帳をすべて、または辞書ごとにすべて削除する方法

次の手順で削除します。

1 **(メニュー) (0) (4) と押して、各種設定画面にします。**

2 **(5) を押して、「単語帳削除」を選びます。**



3 **数字キーで、単語帳を削除する辞書または「全部」を選びます。**

削除の確認画面が表示されます。

4 **(Y) キーを押します。**

選択した辞書またはすべての単語帳が削除されます。

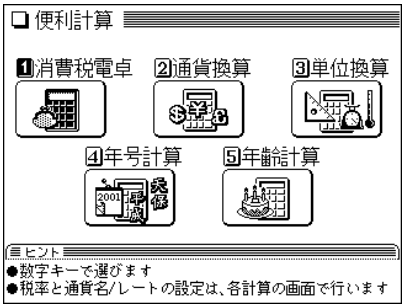
便利計算機能を使う

便利計算機能では、普通の計算の他に、通貨や単位の換算、年号や年齢の計算ができます。

消費税電卓で計算をする

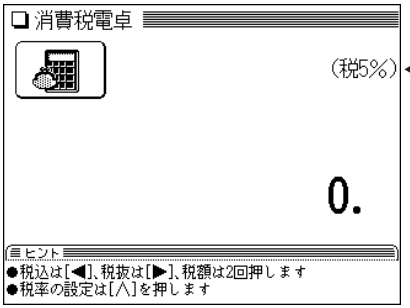
12桁までの加減乗除、税込／税抜計算、メモリー計算などができます。
一般の四則計算などは、この「消費税電卓」で行います。

1 (メニュー) (0) (2) **と押します。**
便利計算の機能選択画面になります。



便利計算の
機能選択画面

2 (1) **を押して「消費税電卓」を選びます。**
電卓画面が表示されます。



←設定されている税率
(☞78ページ)

- 便利計算の機能選択画面に戻るときは(戻る)を押します。

計算を始める前に

- 計算を行う前に、(R·CM) (R·CM) (クリア) と押して、メモリーと表示をクリアしてから始めてください。
- 消費税計算を行うときは税率を確認し、必要なときは設定し直してください(☞78ページ)。
- 負の数が最初にくるときは、減算記号((−))を負数シンボル(マイナス)として計算を始めることができます。
- 入力中に数字を入れまちがえたときは (C·CE) を押して、もう一度入れ直してください。

計算の途中や結果を示すため、画面に“＝”、“M＋”、“M−”、“＋”、“−”、“×”、“÷”が表示されますが、以降の計算例では、これらの表示は省略しています。
“＝”は (=) または (%) を押したとき、その他の“M＋”、“＋”などは、それぞれのキーを押したときに表示されます。

	計算例	キー操作	表示(答)
加減乗除	(−24)÷ 4−2 =	クリア (−) 24 (÷) 4 (−) 2 (=)	−8.
定数計算	34 + 57 =	34 (+) 57 (=) (加数が定数となります)	91.
	45 + 57 =	45 (=)	102.
	68 × 25 =	68 (×) 25 (=) (被乗数が定数となります)	1’700.
	68 × 40 =	40 (=)	2’720.
パーセント計算	200の10%は？	200 (×) 10 (%)	20.
	9は36の何%？	9 (÷) 36 (%)	25.
割増割引	200の10%増しは？	200 (+) 10 (%) (または200 (×) 10 (%) (+) (=))	220.
	500の20%引きは？	500 (−) 20 (%) (または500 (×) 20 (%) (−) (=))	400.
べき乗	$4^6 = (4^3)^2 =$	4 (×) (=) (=) (×) (=)	4’096.
逆数計算	1 / 8 =	8 (÷) (=)	0.125
税込計算	25000円の税込額(5%)	25000 (◀)	税込 26’250.
	税額(5%)	(◀)	税額 1’250.
	税抜表示額が1000円と500円の合計額	1000 (+) 500 (=)	1’500.
	税込額(5%)	(◀)	税込 1’575.
	税額(5%)	(◀)	税額 75.

	計算例	キー操作	表示(答)
税抜計算	44100円の税抜額(5%)	44100 (▶)	税抜 42’000.
	税額(5%)	(▶)	税額 2’100.
	税込表示額が1050円と525円の合計額	1050 (+) 525 (=)	1’575.
	税抜額(5%)	(▶)	税抜 1’500.
	税額(5%)	(▶)	税額 75.
メモリー計算	(累計)	計算の前にメモリーを消去します → (R·CM) (R·CM)	※
	25 × 5=	25 (×) 5 (M+)	M 125.
	−) 84 ÷ 3=	84 (÷) 3 (M−)	M 28.
	+) 68 +17=	68 (+) 17 (M+)	M 85.
	(計) =	(R·CM)	M 182.
	(定数記憶)	(R·CM) (R·CM)	
		12 (+) 14 (M+)	M 26.
	135×(12+14)=	135 (×) (R·CM) (=)	M 3’510.
	(12+14)÷5=	(R·CM) (÷) 5 (=)	M 5.2

● (−) キーは (H̄) を押します。

※ メモリーに0以外の数値が入ると、“M”が表示されます。
(M+)、(M−) は (=) の働きもかねています。

こんなときはエラーが出ます

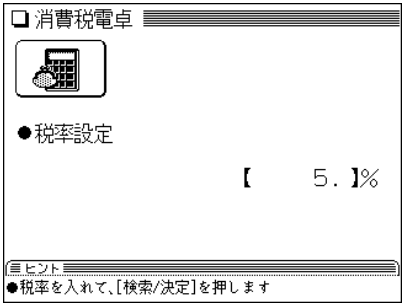
計算結果の整数部が13桁以上になったときや、除数が0の除算をしたときなどは、画面に「E」が表示されて、その後の計算ができなくなります。
(C·CE) を押してエラー状態を解除してください。
次のような概数が表示されているとき、小数点は兆の位を示します。

例： 4567890123 (×) 4560 (=) E 20.8295789608
(C·CE) 20.8295789608
↑
兆の位

消費税率を変更する

税率の変更があったときに行います。
消費税率はあらかじめ5%に設定されています。

1 **電卓画面で (∧) を押します。**
消費税率を設定する画面が表示されます。



2 **税率を入力します。**
小数点を数えずに、4桁の範囲で設定できます。

3 **(検索/決定) を押します。**
新しい消費税率が設定され、電卓画面に戻ります。

通貨換算をする

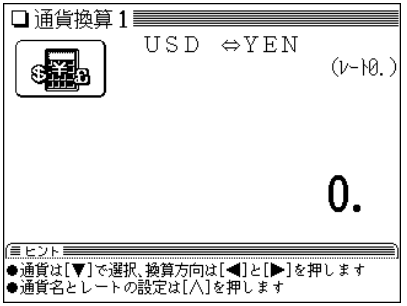
通貨換算機能は、通貨の換算が簡単にできます。

通貨のレートを設定する

「通貨 1 」から「通貨 4 」まで、4種類の通貨レートが設定できます。

【例題】「通貨1」に「1ドル=122.5円」を設定しましょう。

1 **(メニュー) (0) (2) (2) と押します。**
通貨換算の画面が表示されます。



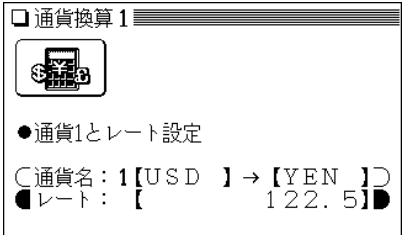
2 **(▼)、(▲)で、レートを設定する画面を選びます。(ここでは前ページの画面を選びます。)**

3 **(∧)を押します。**
通貨名とレートを入力する画面が表示されます。

4 **(▼)、(▲)でカーソル(入力欄)を移動させて、通貨名と通貨レートを入力します。**

●通貨名の入力は
英字の大文字を使って、4文字以内で通貨名を入力します。
左右の入力項目は(▶)、(◀)でカーソルを移動させて選びます。
- 「通貨換算1」の通貨名の欄には、あらかじめ左側に「USD」(米ドル)、右側に「YEN」(円)が入力されています。
- 左側に基準の通貨名、右側にレートを設定する通貨名を入力します。

●通貨レートの入力は
小数点を数えずに、10桁の範囲で入力できます。



5 **(検索/決定)を押します。**
通貨レートが設定されます。

通貨を換算する

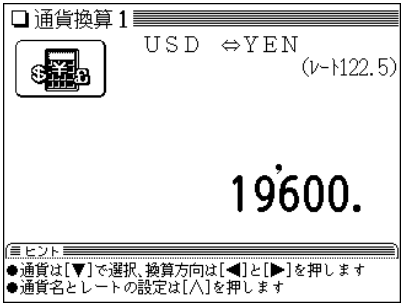
あらかじめ設定した通貨レートにしたがって、通貨の換算ができます。

【例題】1ドル=122.5円で通貨レートを設定しているとき、19600円が何ドルになるか、調べてみましょう。

1 **(メニュー)(0)(2)(2)と押します。**
通貨換算の画面が表示されます。

2 **(▼)、(▲)で通貨「通貨換算1 USD ⇔YEN 」を選びます。**

3 **「19600」を入力します。**

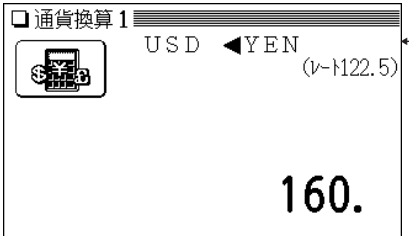


たとえば「2450×8=」のような計算をしてもよい

4 ◀ **で円をドルに換算します。**

19600円がドルに換算されます。

- ▶ を押すと、表示数値をドルとみなして、円に換算します。



- 別の金額を換算するときは、そのまま数値を入力するか、C·CE で数値を消してから、新たに入力します。
- 別の通貨で換算するときは ▼ 、▲ で選びます。
- 便利計算の機能選択画面に戻るときは 戻る を押します。

単位換算をする

単位換算機能を使うと、長さや重さ、温度の単位を簡単に換算することができます。

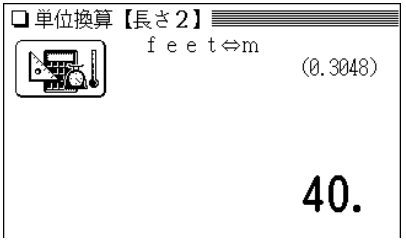
【例題】40フィートは何メートルになるか調べましょう。

1 メニュー 0 2 3 **と押します。**

単位換算の入力画面が表示されます。

2 ▼、▲ **で単位「長さ 2　feet⇔m」を選びます。**

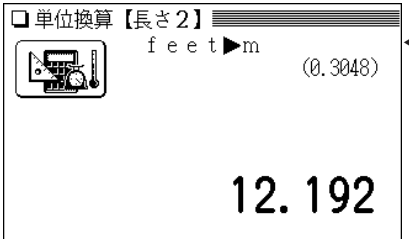
3 **「40」を入力します。**



4 ▶ **を押します。**

40フィートがメートルに換算されます。

- ◀ を押すと、表示数値をメートルとみなして、フィートに換算します。



←◀または▶で換算した方向を示す

- 別の数値を換算するときは、そのまま数値を入力するか、(C·CE)で数値を消してから、新たに入力します。
- 別の単位で換算するときは(▼)、(▲)で選びます。
- 便利計算の機能選択画面に戻るときは(戻る)を押します。

換算できる単位

この製品では、次のような単位の換算ができます。

長さ1　inch（インチ）⇔cm（センチメートル）
長さ2　feet（フィート）⇔ m（メートル）
長さ3　yard（ヤード）⇔ m（メートル）
長さ4　mile（マイル）⇔ km（キロメートル）
重さ1　常用oz（オンス）⇔ g（グラム）
重さ2　常用lb（ポンド）⇔ kg（キログラム）
温度　℉（華氏）⇔ ℃（摂氏）

注：上記単位の「ポンド」は**常用ポンド**、「オンス」は**常用オンス**です。この場合、1ポンドは16オンスになります。この他に、トロイポンド、トロイオンスなどがあります。くわしい内容は広辞苑でご確認ください。

年号計算をする

年号計算では、西暦と和暦を換算したり、その年の干支などを調べることができます。西暦593年から2087年までの年を調べることができます。

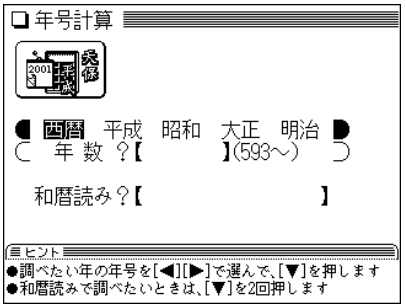
年号の検索には次の2つの方法があります。

西暦または明治以降の和暦から調べる：
画面の表示から西暦または和暦を選び、年を入力

明治よりも以前の和暦から調べる：
和暦の読みを入力

【例題1】西暦1989年が和暦の何年になるか調べましょう。

1 **(メニュー) (0) (2) (4) と押します。**
年号計算の入力画面が表示されます。



2 **(▶)、(◀) を押して「西暦」を選び、(▼) を押してカーソルを年数の入力欄へ移します。**

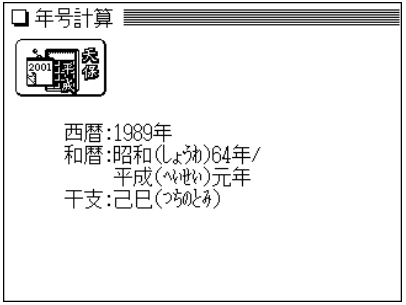
3 「198」と入力します。

該当する年から順番にリスト(一覧)表示されます。

- 数値を入れまちがえたときは、(後退)や(機能)(削除)で数字を削除して入れ直してください。

4 (▼)、(▲)で"➡"マークを目的の「1989年」へ移し(年数を「1989」と入れてもよい)、(検索/決定)を押します。

その年の詳細画面が表示されます。



- 詳細画面で(◀)、(▶)を押すと前後の年が表示されます。
- (戻る)を押すと前の画面に戻ります。
- 別の年を調べるときは(クリア)を押して入力画面にします。

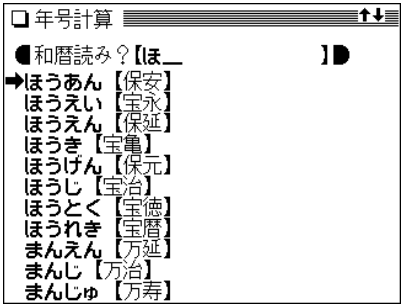
【例題2】 宝永2年が西暦の何年にあたるか、調べましょう。

1 (クリア)を押して、年号計算の入力画面にします。

2 (▼)を2回押して、和暦読みの入力欄へカーソルを移動します。

3 和暦の読み(ここでは「ほ」)を入力します。

「ほ」から始まる和暦が50音順にリスト(一覧)表示されます。

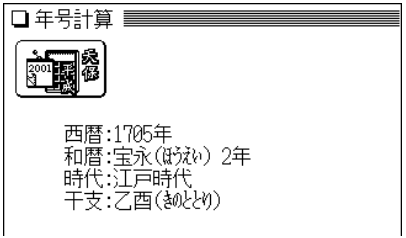


4 (▼)、(▲)で"➡"マークを目的の和暦「宝永」へ移して(読みを「ほうえい」と入れてもよい)、(検索/決定)を押します。

宝永元年から順番にリスト(一覧)表示されます。

5 (▼)、(▲) で“➡”マークを目的の年「宝永2年」へ移して (検索/決定) を押します。

その年の詳細画面が表示されます。



- 詳細画面で (◀)、(▶) を押すと前後の年が表示されます。
- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。
- 別の和暦を調べるときは (クリア) を押して入力画面にします。
- 「平成」の年表示は、仮に「平成」が2087年まで続くものとして表示します。

年齢計算をする

年齢計算機能を使うと、年齢や誕生年(生まれた年)を計算したり、干支などを調べることができます。

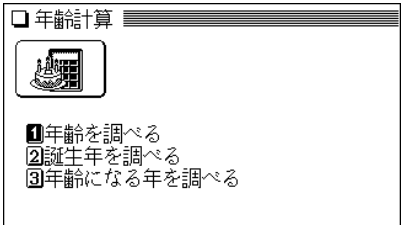
年齢を調べる

誕生年がわかっているとき、何歳になるのかを調べることができます。

【例題】大正15年生まれの人が、2003年で何歳になるか、調べましょう。

1 (メニュー) (0) (2) (5) と押します。

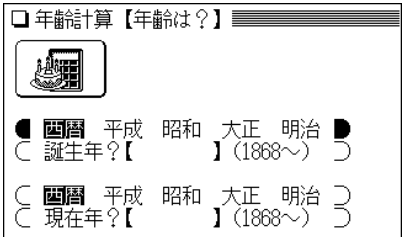
年齢計算の機能選択画面が表示されます。



年齢計算の
機能選択画面

2 (1) を押して、「年齢を調べる」を選びます。

誕生年と現在年の入力画面が表示されます。

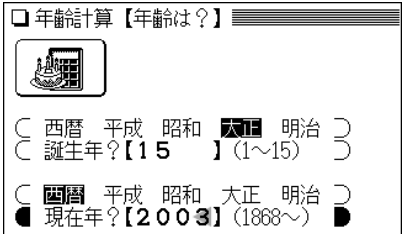


3 ▶、◀ で「大正」を選び、▼ を押して生まれた年「15」を入力します。

4 ▼ を押して現在年の年号欄へカーソルを移します。

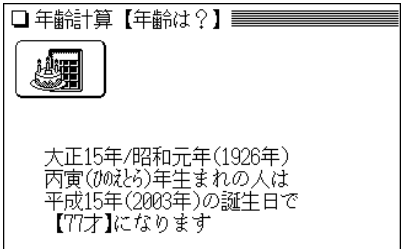
- 和暦で入力するときは ▶、◀ で年号を選びます。

5 ▼ を押し、現在年「2003」を入力します。



- 数値を入れまちがえたときには 後退 や 機能 削除 で数字を削除して入れ直してください。

6 検索/決定 を押します。



- 戻る を押すと前の画面に戻ります。
- 別の条件で年齢を調べるときは クリア を押して入力画面にします。

こんなときはエラーが出ます

- 誕生年、現在年に、西暦にして1868年～2087年以外になる年を入力したとき

このときは、エラーを示すメッセージが一時表示されますので、入力内容を確認して、修正してください。

生まれた年(誕生年)を調べる

年齢が分かっているとき、何年生まれかを調べることができます。

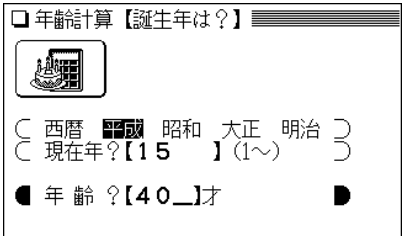
【例題】平成15年で40歳になる人が、何年生まれなのかを調べましょう。

1 (メニュー) (0) (2) (5) **と押します。**
年齢計算の機能選択画面が表示されます。

2 (2) **を押して「誕生年を調べる」を選びます。**
現在年と年齢の入力画面が表示されます。

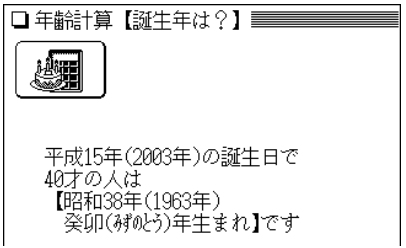
3 (▶)、(◀) **で「平成」を選び、** (▼) **を押して現在年「15」を入力します。**

4 (▼) **を押して年齢の入力欄へカーソルを移し、年齢「40」を入力します。**



- 誕生日後の年齢を入れてください。
- 数値を入れまちがえたときには (後退) や (機能) (削除) で数字を削除して入れ直してください。

5 (検索/決定) **を押します。**



- 手順4で誕生日前の年齢を入れたときは、計算結果から1年を引いてください。
- 別の条件で誕生年を調べるときは (クリア) を押して入力画面にします。

こんなときはエラーが出ます

- 現在年に、西暦にして1868年～2087年以外になる年を入力したとき
- 計算の結果、誕生年が西暦1868年より前の年になったとき

このような場合は、エラーを示すメッセージが一時表示されますので、入力内容を確認して修正してください。

ある年齢になる年を調べる

誕生年がわかっているとき、ある年齢になるのが何年なのかを調べることができます。

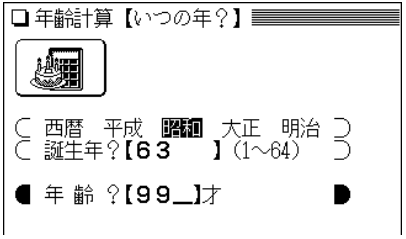
【例題】昭和63年生まれの人が99歳になるのはいつかを調べましょう。

1 (メニュー) (0) (2) (5)**と押します。**
年齢計算の機能選択画面が表示されます。

2 (3) **を押して「年齢になる年を調べる」を選びます。**
誕生年と年齢の入力画面が表示されます。

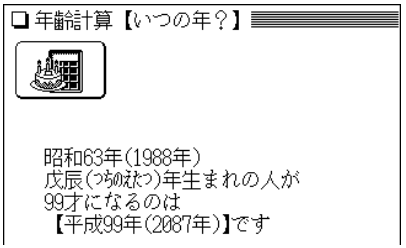
3 (▶)、(◀) **で「昭和」を選び、(▼) を押して誕生年「63」を入力します。**

4 (▼) **を押して、年齢の入力欄へカーソルを移し、年齢「99」を入力します。**



- 数値を入れまちがえたときには (後退) や (機能) (削除) で数字を削除して入れ直してください。

5 (検索/決定) **を押します。**



- 和暦での年号は、仮に「平成」が続くものとして表示しています。
- 別の条件で調べるときは、(クリア) を押して入力画面にします。

こんなときはエラーが出ます

- 誕生年に、西暦にして1868年～2087年以外になる年を入力したとき

このときは、エラーを示すメッセージが一時表示されますので、入力内容を確認して、修正してください。

辞書のデータについて

OXFORD 現代英英辞典

定義

この辞典にあるすべての定義は約3000語の一般的な単語を使って書かれています。そのため明確で理解しやすくなっています。

見出し語

● 見出し語

- アルファベット順に並べてある。
- いろいろな綴りがある場合は、最も頻繁に使われる綴りを優先して示す。
  あまり頻繁に使われない綴りの見出し語は以下のように示し、主の見出し語へ導いている。
  ban•nis•ter ＝ BANISTER
- 動詞の米語変化形、及び、不規則変化形も同様の扱いである。

● 意味を探す

- ショートカットを見ることで素早く調べたい意味が見つけられる。ショートカットは、大文字で【　】内に示している。

略語・記号の説明

1．省略形

abbr.	：省略形、短縮形	NZE	：ニュージーランド英語
adj.	：形容詞	pl.	：複数形
adv.	：副詞	pp	：過去分詞形
AmE	：アメリカ英語	prep.	：前置詞
AustralE	：オーストラリア英語	pron.	：代名詞
BrE	：イギリス英語	pt	：過去形
C	：可算名詞	sb	：だれか(somebody)
conj.	：接続詞	ScotE	：スコットランド英語
det.	：限定詞	sing.	：単数形
etc.	：(〜)など	sth	：何か(something)
IrishE	：アイルランド英語	symb	：シンボル
n.	：名詞	U	：不可算名詞
NorthE	：イングランド北部英語	v.	：動詞

• 記号

〜	：見出し語の出だしの言葉に置き換えるもの
■	：見出し語で新しい語法の部分を示す
▶	：見出し語で派生語の部分
◇	：例文
×	：文法的に誤った英語、語法上不適切な表現
⚠	：忌み言葉
IDM	：見出し語で慣用句の部分
PHR V	：見出し語で句動詞の部分
SYN	：同意語・類義語
OPP	：反意語

2．スタイルラベル

本辞典では、特定の態度や場で使われる語には、ラベルをつけています。以下にそれぞれの意味を表示していますので、適切な語の使用に役立ててください。

approving	同意や賞賛の感情を示すときに用いる表現。
disapproving	不賛成や軽蔑の感情を示すときに用いる表現。
figurative	文字どおりではなく、暗喩的な意味を示す表現。
formal	厳粛な場や公式な場でのみ用いられる表現。日常会話での使用は不適切。
humorous	ユーモラスな表現。
informal	友人同士、あるいはくつろいだ、ないしは非公式の場で用いられる表現。形式ばった場での使用は不適切。
ironic	本来の意味と反対または、まったく違った意味で使う。
literary	文学やフィクションで主に用いられる言語。
offensive	非常に侮辱的な表現。とくに人種や宗教、性別、身体障害に関して用いる。通常使うべきでない表現。
rare	一般的には使われない言語。たいてい別の語で言い換えられる。
slang	非常にくだけた表現。主に口語で用いられ、同年代や同業者など限定された集団の中で、通常使われる。
spoken	主にくだけた会話で使われる表現。
technical	特定の分野の専門家によって使われる言語。
written	主に文書で使われる表現。
AmE	アメリカ英語の表現。
BrE	イギリス英語の表現。
dialect	ブリテン諸島の地方特有の表現。ここではアイルランドやスコットランドは含まない。
old-fashioned	現代では使用されなくなりつつある表現。
old use	現代では使用されなくなった表現。
saying	ことわざなど良く知られた決まり文句や伝統的な表現。

3．verb patterns

本辞典では、動詞を用法別に22の型に分類し、ラベルで表示しています。各記号の意味は以下のとおりです。

▼ 自動詞

[V]	動詞のみ
[V＋*adv./prep.*]	動詞＋副詞または前置詞句

▼ 他動詞

[VN]	動詞＋名詞句
[VN＋*adv./prep.*]	動詞＋名詞句＋副詞または前置詞句

▼ 他動詞＋2つの目的語

[VNN]	動詞＋名詞句＋名詞句

▼ **連結動詞**

[V-ADJ]	動詞＋形容詞
[V-N]	動詞＋名詞句
[VN-ADJ]	動詞＋名詞句＋形容詞
[VN-N]	動詞＋名詞句＋名詞句

▼ **節や句とともに使われる動詞**

[V that] [V (that)]	動詞＋that節
[VN that] [VN (that)]	動詞＋名詞句＋ that 節
[V wh-]	動詞＋ wh- 節
[VN wh-]	動詞＋名詞句＋ wh- 節
[V to]	動詞＋ to 不定詞
[VN to]	動詞＋名詞句＋ to 不定詞
[VN inf]	動詞＋名詞句＋原形不定詞
[V -ing]	動詞＋現在分詞
[VN -ing]	動詞＋名詞句＋現在分詞

▼ **動詞＋直接話法**

[V speech]	動詞＋直接話法
[VN speech]	動詞＋名詞句＋直接話法

4． 発音

イギリス英語の発音として記載されたものは、一般的なイギリス英語を話す若い人々による発音です。これにはRP(容認発音)とそれほど強くない地方訛りで許容範囲にある同等の発音を含んでいます。アメリカ英語の発音として記載されたものは、可能な限り一般的な(特定の地方に偏らない)発音です。イギリス英語とアメリカ英語の間で発音に違いのある言葉については、まずイギリス式発音を示し、次に前にAmEと付けてアメリカ式発音を示しています。

(r)という記号は、イギリス式の場合、far awayなどのように次の語が母音で始まるときにのみ /r/ の音を発音し、それ以外では /r/ が省略されることを示しています。アメリカ式の場合は /r/ の音はすべて発音されます。

/x/ はスコットランド語のlochやアイルランド語のloughでの /lɒx/ に見られるような摩擦音を表します。

イギリス人の多くはよく使う言葉において、二重母音 /ʊə/ の代わりに /ɔ:/ を使うことが多くなり、sureが /ʃɔ:(r)/ となったりします。

/ɒ/ の発音はアメリカ式には見られないもので、この母音を持つイギリス英語の語句はアメリカ英語では /ɑ:/ や /ɔ:/ で代用されます。例えばgotの発音はイギリス式では /gɒt/ ですが、アメリカ式では /gɑ:t/、dogはイギリス式 /dɒg/ に対してアメリカ式では/dɔ:g/ になります。

/ɪə eə ʊə/ という3種類の二重母音はイギリス式発音にのみ見られます。それに対応する部分についてアメリカ英語では単母音に /r/ を続けます。したがって、nearは /nɪr/、hairは /her/、pureは /pjʊr/ となります。

/˜/ の記号で表される鼻母音はフランス語から入ってきた一部の言葉で残っているようです。例えばpenchant /ˈpɒ̃ʃɒ̃/ やcoq au vin /ˌkɒk əʊ ˈvæ̃/ などがあります。

子音

/l/や/n/の音は「音節」になり得ます。つまり、それ自体で母音なしに音節を作ることができるのです。middle /ˈmɪdl/ の通常の

発音では、音節音 /l/ が含まれ、sudden /'sʌdn/ には音節音 /n/ が含まれます。

弱母音 /i/ と /u/

/i:/ と /ɪ/ で表される音は、heat /hi:t/とhit /hɪt/ の例のように常に区別される必要があります。/i/ は /i:/ と /ɪ/ のどちらのようにも発音されるか、両方の中間のような母音を表しています。Happy /'hæpi/ のような言葉では若い話し手は /i:/ のような音質で発音しますが、音の長さは短くなります。/i/の後に/ə/ が続く場合には /jə/ のようにも発音されます。したがって、dubiousという語は /'dju:biəs/ とも /'dju:bjəs/ とも発音されます。

同じように /u:/ と /ʊ/ で表される2つの母音は区別される必要がありますが、/u/ は両者の間で変化する弱母音を意味します。/u/ の後に直接子音がくる場合には /ə/ のように発音されることもあります。したがって、stimulateは /'stɪmjuleɪt/ または /'stɪmjəleɪt/ と発音されます。

弱形と強形

例えばat、and、for、canなど非常によく使われる言葉の中には2種類の発音を持つものがあります。この場合、通常(弱形)の発音を最初に示しています。2番目に示す発音(強形)はその語が強調される場合や、またその語が文章の末尾にくる場合に使われます。例えば次のような場合です。

I'm waiting for /fə(r)/ a bus.
What are you waiting for /fɔ:(r)/ ?

強調

/'/ という記号はその語のアクセント位置を示します。第1音節にアクセントのあるable /'eɪbl/ と第2音節にアクセントのあるability /ə'bɪləti/ を比較してみてください。アクセントの置かれる音節は相対的に大きな声で、長めで、明確に、際立って、それとわかる声の強さで発音されます。

長い単語になると主要アクセントのほかに1つないし2つの副アクセントがその前に付きます。それはabbreviation /ə,bri:vi'eɪʃn/ やagricultural /,ægrɪ'kʌltʃərəl/ のように /,/ という記号で示されます。

ある単語で主アクセントの後に副アクセントがくる場合も聞かれますが、この辞典ではそのようなものは特に注記されません。

2つの語が句の中で一緒になる場合には、最初の語の主アクセント位置が副アクセントの位置にずれて、2つの連続する音節でアクセントが衝突することを避けるようになります。例として、,after'noonはnoonに主アクセントがありますが、,afternoon 'teaという句になるとnoonの上のアクセントはなくなります。

,Well 'knownの場合はknownに主アクセントの位置がありますが,well-known 'actorという句になるとknown上のアクセントはなくなります。

句動詞でのアクセント位置

句動詞の中で、ある種類のものは最初の語に唯一強いアクセントを置きます。その例としては、'come to sth、'go for sb、'look at sthなどがあります。どのような場合でもこのパターンが適用され、2番目の語には決してアクセントは置かれません。2番目

の語が通常弱形になる場合には、句の最後で強形を使わなければならないことを忘れないでください。

その他に句動詞には2箇所アクセントを取るものがあります。辞典の中で、第2語にアクセントが置かれているものは、動詞の示すことが明白であったり、句の中で全体として動詞が一番軽視できる言葉であったりするような場合を示します。

What time are you ˌcoming 'back?
He ˌmade it 'up.
ˌFill them 'in.

しかし、話し手としては、たとえ動詞の後にきても重要と思われる語であれば強いアクセントを置くでしょう。句動詞の第2語上のアクセントは、他の強いアクセントの位置に続いているようなことがなければ、弱められるかあるいはなくなります。この現象はアクセントの置かれる重要語が動詞句の2語間にある場合、その後にある場合のどちらでも生じます。

We ˌcame back 'early.
I ˌfilled in a 'form.
ˌFill this 'form in.

アクセントパターンが複数あったり、アクセント位置が文脈に依存したりするような場合には、アクセント位置は示されません。

慣用句のアクセント位置

慣用句については、アクセントパターンが複数あったり、アクセント位置が文脈に依存したりするような場合でなければ、少なくとも1箇所のアクセント位置が示されます。学習者は発音する際に、この示されたアクセント位置を変えないようにすべきです。そうでないと慣用句の持つ特別な意味が損なわれる場合があります。

/t/のタッピング

アメリカ英語の場合、2つの母音の間に/t/の音がきて、母音にアクセントが置かれない場合、/t/は非常に素早く、短い /d/ や、ある言語での r の音のように発音されます。専門的には、この音は「タップ」と呼ばれ、/ɾ/ で象徴されます。したがって、アメリカ人はpotatoを /pəˈteɪɾoʊ/ のように2番目の /t/ をタッピングさせて発音します(しかし、最初の /t/ はアクセントの関係でそうはなりません)。イギリス人はふつうこのようには発音しません。

not only、what I などの場合のように語句が組み合わされるときには、タッピングされる条件が非常にそろいやすくなります。この場合、後に続く母音にアクセントがあるかないかは問題とならず、またイギリス人でもこの場合はタッピングを使いますが、少しくだけた感じの発音になります。

破裂音

イギリス英語でもアメリカ英語でも広い範囲の英語で、語尾または音節の最後に/t/がくると、/t/ の代わりに声門閉鎖音(破裂音)/ʔ/ (短く息を止めることで作られる無音の空白)として発音されます。これが起こるのは次にくる音が母音や/l/ではない場合です。したがって、footballは /ˈfʊtbɔːl/ ではなく、/ˈfʊʔbɔːl/ となり、buttonは /ˈbʌtn/ ではなく /ˈbʌʔn/ となります。しかし、bottleやbetterに出てくる /t/ の場合には、後に続く音の関係から声門閉鎖音(破裂音)は使われません。

5．usage notes（語法欄）

本辞典のコラム（NOTEで示している）は、次の5つのカテゴリーに分類されています。

▼ Which word?
混同しやすい語や、類似した意味を持つ語などの違いを示します。

▼ Vocabulary building
さまざまな興味深い表現を提示し、語彙力増加を助けます。

▼ Grammar point
問題を引き起こしやすい文法項目を解説します。

▼ British/American
イギリス英語とアメリカ英語の用法の違いを示します。

▼ More about
イギリスやアメリカの生活や言語に関して、さらに詳しい情報を紹介します。

語句をつなぐ

前置詞や副詞と共に用いられる語句

- 動詞、名詞、形容詞の多くは特定の前置詞を取ります。
  She is a very active person with a great **zest for** life.
  I felt **nervous about** meeting him.
- 動詞の後に、前置詞の代わりに特定の副詞が続く場合もあります。
  We **lazed around** by the pool all day.
  The paintwork was dirty and **peeling off** in places.
  そのような副詞は前置詞と同じように示されます。
- 動詞の中には特定の前置詞または副詞を取ることで意味を変えるものもあります。動詞＋前置詞／副詞の組み合わせは句動詞と呼ばれる動詞の特殊な形と見なされます。句動詞の例としては、「care for（名詞）」や「hold（名詞）up」などがあります。
  She **cares for** her elderly mother.
  Traffic **was held up** for over two hours.

句や節と共に使われる語句

- 動詞、名詞または形容詞の後に別の動詞を含む句や節全体が続く場合がよくあります。そのような動詞は不定形（to-）や-ing形となるか、あるいはthat、what、howなどの後に続きます。
  I was all packed and **ready to leave**.
  I'd appreciate your **cooperation in clearing** the hall.
  It was **obvious that** he was not well.

並べて使われる名詞

- 名詞が別の名詞の前で形容詞のような使われ方をする場合もあります。
  the chair back (= the back of the chair)
  a family business (a business belonging to one family)
  garden flowers (= flowers grown in a garden)
- 最初にくる名詞は、ふつう複数形を取る名詞であってもほとんどの場合単数形になります。
  a pyjama jacket
  a billiard ball
- しかし稀に、この使われ方でも複数形を維持する名詞があります。
  a clothes peg
  a glasses case
- 名詞がこのような使われ方をする場合にはたいてい、見出し語に例文を示しています。

コロケーション

コロケーションとは何か

- コロケーションとは特定の語句の慣用的使われ方、結びつき方のことです。例えば次のような表現が可能です。
  Meals will be served outside on the terrace, **weather permitting**.
  ただし、Meals will be served outside on the terrace, **weather allowing**. とはしません。
- 両方の文章は同じことを言っているように思えます(天気が良ければ食事を外に運びましょうという意味)。またallowとpermitは非常に似た意味を持っています。しかし、この組み合わせではpermittingを使うことが正しくなります。weatherと結びつく(collocates)のはpermittingであり、allowingではありません。

コロケーションの種類

- 自然で正しい英語を書いたり話したりするためには、例えば次のようなことを知っておく必要があります。
  - ある特定の名詞と共に用いられる形容詞にはどのようなものがあるか。
  - ある特定の形容詞と共に用いられる名詞にはどのようなものがあるか。
  - ある特定の名詞と共に用いられる動詞にはどのようなものがあるか。
  - ある特定の形容詞を強調する副詞にはどのようなものが用いられるか。

この辞書でのコロケーション

- 特定の名詞に使われる形容詞を見つけるには、名詞の見出し語の例文を見てください。その名詞と共に使われる代表的な形容詞がスラッシュ(/)で区切って示されています。
- 形容詞を調べると、どのような名詞がよく一緒に使われるかがわかります。
- ある名詞と一緒に使われる動詞を見つけたい場合には、名詞の見出し語の例文を見てください。
- 形容詞を調べると、その意味を強調したい場合にどのような副詞が使えるかがわかります。

- 重要なコロケーションについては例文中に太字で表示してあります。コロケーションの意味がわかりにくい場合には、後ろに括弧書きで簡単な解説を付けています。

名詞と形容詞

名詞

- sugarの場合はtoo much sugarと言いますが、chairの場合はtoo many chairsとなります。
  名詞は単数形・複数形両方とも取るか、**a**、**both**、**each**、**the**のような限定詞と一緒に使う必要があるかどうか、また動詞が名詞に呼応して単数形になるのか複数形になるのかにより種類が異なってきます。

可算名詞と不可算名詞

- 名詞の中には2つの大きな分類として可算名詞と不可算名詞(または質量名詞とも呼ばれます)があります。たいていの可算名詞は数えられる個別の物事をあらわす言葉です。例えばapples、books、teachersなどがあります。不可算名詞は通常、ある量やかたまりとして見なされるものを表す言葉です。例としてwaterやtimeがあります。
- しかし、英語の名詞の中には数えられると思われてもそうではないものもいくつかあります。例えば、furniture、information、equipmentなどは、他の言語では可算名詞とされる場合もありますが、英語ではすべて不可算名詞になります。

可算名詞[C]

- 可算名詞には単数形と複数形があります。単数形の場合、常にその前に限定詞を取ります。複数形では限定詞を取っても取らなくても使うことが可能です。
  I'm having **a** driving **lesson** this afternoon.
  She's learning to play golf – she's had **several lessons** already.
  Lessons cost £20 an hour.
- 可算名詞は名詞の最も一般的な種類です。その語の意味が一つだけであったり、またはどの意味であっても数えられる場合にはただnounとだけ表記されます。意味が多くあったり、その中に不可算のものも含まれる場合には、数えられる意味のところに[C]と表記します。

不可算名詞[U]

- 不可算名詞の形は単一で、単数形、複数形の区別がありません。限定詞は取っても取らなくても使えます。
  Can we make **space** for an extra chair?
  There isn't **much space** in this room.
- 不可算名詞が動詞の主語になる場合、動詞の形は単数形になります。
  Extra **money has been found** for this project.
  Sadness is not the same as depression.
- furniture、information、equipmentなどの名詞では、他の多くの不可算名詞と同様に、a piece of、three items of、some bits ofなどの語句を使って、その物の量や独立した部分について言及することができます。piece、item、bitなどの名詞はこ

のような用法の場合、部分詞と呼ばれます。

I picked up **some information** that might interest you.

I picked up **two pieces of information** that might interest you.

複数形名詞[pl.]

- 常に複数形を取り、単数形のない名詞もあります。2つの部分が組み合わさったものを表す名詞、例えばglasses、jeans、scissorsなどは複数形名詞です。通常、a pair of jeans、a pair of scissorsというように表現することができます。

I'm going to buy **some** new **jeans**.

I'm going to buy **a** new **pair of jeans**.

そういった名詞の見出し語には、このような使い方ができるという例文を示しています。

- 中にはpoliceやcattleのように単数形のように思える複数形名詞もあります。このような名詞は特定の人や動物の集合体で、一つの単位としてひとくくりで見なされる場合を表します。この場合にも動詞は複数形を取ります。

Police are searching for a man who escaped from Pentonville prison today.

The **cattle are fed** on barley and grass.

単数形名詞［sing.］

単数形のみで複数形のない名詞もあります。このような名詞は限られた用法でのみ使われる場合が多いものです。例えば、いくつかの名詞では、その前に特定の制限詞、またはその後に特定の前置詞を必ず取るか、よく一緒に用いられることになります。 fillipの場合、そのパターンは、a fillip(to/for 名詞)となります。

名詞と単数形動詞、複数形動詞

[sing.+sing./pl.v.]［C+sing./pl.v.］

- イギリス英語の場合単数形名詞(または可算名詞の単数形)が単数形動詞と同様に複数形動詞を取ることもあります。 このような名詞は通常、人の集合、組織または場所を表すもので、組織、場所または集団(単数形)か、多くの個々の人間(複数形)かのどちらの意味とも取れるものです。

The **Vatican has/have issued** a further statement this morning.

The **committee has/have decided** to dismiss him.

- このような名詞は、常に単数形になる場合[sing.+sing./pl.v.]という記号が付けられ、複数形も取る場合には[C+sing./pl.v.]という記号が付けられます。複数形の場合は複数形動詞が対応します。
- アメリカ英語の場合、このような名詞の単数形は必ず単数形動詞を取ります。

The government **says it is** committed to tax reform.

[U+sing./pl.v.]

- 不可算名詞の中には複数形動詞と単数形動詞のどちらも使えるものがあります。これには語尾が 's' で終わり、あたかも複数形のように見える名詞が含まれます。

His **whereabouts are/is** still unknown.

また人や物の集合を意味する名詞で、集合(単数形)とも、多く

の個別の人、物(複数形)の意味とも取れるものも含まれます。
Personnel is/are currently reviewing pay scales.

形容詞

- 多くの形容詞は名詞の前でも、be、become、seem、turnなどの連結動詞の後でもどちらでも使うことができます。

[only before noun]
[usually before noun]

- 形容詞のいくつか、または特定の意味で使う形容詞は必ず名詞の前に置かれ、連結動詞の後に置くことはできません。このような語句には[only before noun]という記号が付けられています。[usually before noun]という記号が付いている場合は、稀ではあるが動詞の後でも使える形容詞であることを意味します。

[not before noun]
[not usually before noun]

- [not before noun] と記号の付いた形容詞は連結動詞の後でのみ使われるもので、決して名詞の前にはきません。
[not usually before noun] の記号は、稀ではあるが名詞の前でも使える形容詞であることを示します。

[after noun]

- 数は少ないですが、常に修飾する名詞の後にくる形容詞もあります。このような形容詞は[after noun]という記号を付けて示されます。

動詞

- He sighed.
She cut her hand.
The soup tastes salty.
それぞれの文章には主語(he、she、the soup)と動詞(sigh、cut、taste)があります。最初の文ではsighが単独で使われています。このような動詞は自動詞と呼ばれます。2番目の文では、cutが他動詞になります。なぜなら目的語(her hand)を取っているからです。3番目の文では、tasteは目的語を取っていませんが、形容詞なしの単独では使えません。saltyのように動詞の主語について情報を提供するような形容詞は補語と呼ばれます。補語を取る動詞は連結動詞と呼ばれます。
- 次の文を比較してみてください。
She can drive.
She drives a fast car.
最初の文で動詞driveは目的語を取らず自動詞として使われています。2番目の文ではa fast carという名詞句を目的語とする他動詞として使われています。
- この辞典では、動詞がそれぞれの意味においてどのような使われ方をするかを文法記号と例文を用いて正確に示しています。

自動詞

[V] [V+adv./prep.]

- 自動詞は目的語を取りません。主語の後に単独で使われる場合、[V] という記号が付けられています。
A large dog **appeared**.

- 自動詞の中には常に前置詞句や副詞と共に使われるものがあります。それはたいていの場合、特定の方向への動きを示す動詞です。そのような動詞には[V+adv./prep.]の記号が付けられています。

  A runaway car came **hurtling towards** us.

  A group of swans **floated by**.

他動詞

[VN] [VN+adv./prep.]

- 他動詞は必ず目的語を取ります。目的語は名詞、代名詞、名詞句または名詞節になります。
- 名詞、代名詞、または名詞句を目的語に取る他動詞を示す記号は[VN]です。

  Jill's behaviour **annoyed me**.

- 他動詞のほとんどは受動態で使うことが可能です。

  I was annoyed by Jill's behaviour.

  他動詞の中には、自動詞のように動詞と密接に結びつく前置詞句や副詞を常に取るものもあります。そのような他動詞には[VN+adv./prep.]という記号が付けられています。

  He **wedged the phone under** his chin.

  She was bundled off to boarding school.

他動詞＋２つの目的語

[VNN]

- sellやbuyのような動詞は2つの目的語を取ることができます。このような動詞は[VNN]という記号で示されます。

  I sold Jim a car.

  I bought Mary a book.

- 動詞を通常の他動詞として用いてtoまたはforで始まる前置詞句を加えることで、たいていこれと同じ意味を表すことができます。

  I **sold** a car **to** Jim.

  I **bought** a book **for** Mary.

連結動詞

[V-ADJ] [V-N] [VN-ADJ] [VN-N]

- His voice sounds hoarse.

  Elena became a doctor.

  このような文では、連結動詞(sound、become)の後には補語である形容詞(hoarse)または名詞句(a doctor)が続き、主語について説明を加えています。

- 補語として形容詞を取る動詞には[V-ADJ]という記号が付き、名詞句を補語として取る動詞には[V-N]という記号が付きます。
- また、目的語と補語の両方を取る動詞もあります。

  She considered herself lucky.

  They elected him president.

  補語（lucky、president）は動詞の目的語（herself、him）についてより詳しい情報を与えています。[VN-ADJ]という記号は、動詞が他動詞で形容詞を補語として取ることを表し、記号［VN-N］は、他動詞で名詞句を補語として取るものを示します。

節と共に用いられる動詞

- George complained that it was too hot.
  Did you hear what he said?
  Don't forget to lock the door.
  He enjoys working with children.
  Jane asked, 'Are you OK?'
  以上の文にはすべて動詞が含まれていますが、それは他の動詞を含む節や句(that it was...、what he said...、to lock...、working...)と一緒に使われています。この辞典では動詞と一緒に使うことのできる節や句の種類のことを「that節」、[wh-節]、「不定詞句」、「-ing句」、「直接話法」などと呼びます。

動詞 +that 節

[V that] [V (that)] [VN that] [VN (that)]

- [V that] という記号は動詞の後にthatで始まる節を取ることを表します。
- しかし、thatという言葉自体を必ずしも使う必要はありません。
  I **said that** he would come.
  I **said** he would come.
  以上の2文は同じ意味になります。この辞典では[V (that)]という記号で示され、括弧を使って一方だけの例文を示します。
  I **said (that)** he would come.
- 名詞句と「that節」の両方を一緒に使うことのできる動詞もあります。このような使われ方をする動詞には[VN that]または[VN (that)]という記号が付きます。
  Can you **remind me that** I need to buy some milk?
  I **told her (that)** I would be late.

動詞 +wh- 節

[V wh-] [VN wh-]

- 「wh-節」(または句) とは以下の言葉のうちいずれかで始まる節または句です:which、what、whose、why、where、when、who、whom、how、if、whether。この辞典で「V wh-節」を取る動詞に付けられている記号は[V wh-]です。
  I **wonder what** the new job will be like.
  He doesn't **care how** he looks.
  Did you **see which** way they went?
- 名詞句と「wh-節」の両方を一緒に使うことのできる動詞もあります。このような使われ方をする動詞には[VN wh-]という記号が付きます。
  I **asked him where** the library was.
  I **told her when** the baby was due.
  He **teaches his students how** to research a subject thoroughly.

動詞 + 不定詞句

[V to inf] [VN + to inf] [VN inf]

- Eatとto eatはどちらも動詞の不定形です。Eatの方は原形不定詞、to eatの方はto-不定詞と呼ばれます。不定詞を取る動詞のほとんどはto-不定詞と一緒に用いられます。そのような動詞を示す記号は[V to inf]です。
  The goldfish **need to be fed**.
  She never **learned to read**.

- 名詞句と「to-不定詞」の両方を一緒に使うことのできる動詞もあります。 このような使われ方をする動詞には[VN to inf]という記号が付きます。名詞句は主動詞の目的語となり得ます。

  Can you **persuade Sheila** to chair the meeting?

  He was forced to hand over the keys.

  または名詞句、不定詞句の両方が一緒に目的語になることもできます。

  I expected **her to pass** her driving test first time.

  We'd love **you to come** and visit us.
- 原形不定詞と共に用いられる動詞は2つのグループのみです。1つは法助動詞で、can、must、willなど主動詞の前にきて、その行為が可能であるとか、必要であるなどの意味を示すものです。この辞典ではこのような動詞を特別に扱っており、modal verbと記号が付けられています。
- 一般動詞の限られた種類のもので、例えばseeやhearは名詞句や原形不定詞と共に用いることができます。これに対する記号は[VN inf]になります。

  Did you **hear the phone ring** just then?

  She **watched him eat** his lunch.

動詞＋ -ing 句

[V -ing] [VN -ing]

- 「-ing句」は現在分詞（または動名詞）を含む句のことです。現在分詞は-ingで終わる動詞の形で、例としてdoing、eatingあるいは catching などです。「-ing 句」は時として現在分詞単独で成り立つ場合があります。「-ing 句」を取る動詞用の記号は[V -ing]です。

  She never **stops talking!**

  I **started looking** for a job two years ago.
- 名詞句と「-ing句」の両方を一緒に使うことのできる動詞もあります。このような使われ方をする動詞には[VN -ing]という記号が付きます。 名詞句は主動詞の目的語となります。

  His comments **set me** thinking.

  I can **smell something** nice cooking.

  または名詞句、「-ing句」の両方が一緒に目的語になることもできます。

  I hate **him joking** (=the fact that he jokes) about serious things.
- 次のパターンでは、himを所有格の代名詞hisに置き換えることができます。

  I hate **his joking** about serious things.

  しかしながら、所有格代名詞を含む文章はとても堅苦しく感じられるため、目的格代名詞の方がより一般的となります。特にアメリカ英語ではそういう傾向になります。動詞自体が文語的である場合には所有格代名詞もよく使われます。これは見出し語に示されています。

動詞+直接話法

[V speech][VN speech]

- say、answer、demandなどの動詞は、誰かの発言した内容を伝える場合に、「that節」を取ることもできますし、発言された言葉そのものを引用符（‘ ’）を用いて直接話法で続けることもできます。直接話法を取ることのできる動詞には[V speech]という記号が付きます。次の文を比較してみてください。

  [V **speech**] ‘It's snowing,’ she said.

[V (**that**)] She said that it was snowing.

- 書き手は時にlaugh、gulpなどの動詞を使って話を面白くしようと努めます。これは、話法動詞のように実際の発言を表しはしませんが、物事がどのように発言されているか、また話し手は発言する際にどのような状態なのかを示すためのものです。

  'I'd love to come,' she **beamed**.

  'I can't believe you did that!' he **exploded**.

- 直接話法と名詞句の両方を取ることのできる動詞もあり、この場合、誰が話し掛けられたのかを示します。この動詞の用法を示す記号は[VN speech]です。

  'Tom's coming to lunch,' she **told him**.

異なる用法を持つ動詞

- watchなどのようにさまざまな異なる用法を持つ動詞も多くあります。

  [VN inf] I watched him eat.
  [VN-**ing**] I watched him eating.
  [VN] I watched the pianist's left hand.
  [V **wh**-] I watched how the pianist used her left hand.

- この辞典での各語の見出しは語句の使われ方によって違った表し方になっており、一連の例文を示しています。各例文の前に付く記号は、その例文にどの文法的用法が適用されているかを示しています。ある例文の後に同じ用法の例文が続く場合には、記号は繰り返して表示されません。
- 中には特定の動詞で使うことはできるが、あまり一般的ではない用法もあります。 このような例は例文としては示されませんが、見出し語の最後、または該当する意味の解説の後に記号を示しています。

句動詞

句動詞とは？

- Jan **turned down** the chance to work abroad.
  Buying that new car has really **eaten into** my savings.
  I don't think I can **put up with** his behaviour much longer.
  句動詞(複数語動詞[multi-word verbs]と呼ばれる場合もあります)とは2語、時には3語から成る動詞のことです。最初にくる語が動詞で、次に副詞(turn down)か前置詞(eat into)、またはその両方(put up with)がきます。このような副詞または前置詞は不変化詞と呼ばれることもあります。
- この辞典では、句動詞は見出し語となる主動詞の最後の部分に PHR V という記号を付けて示されています。表記は後に続く不変化詞のアルファベット順となっています。

句動詞の意味

- He **sat down** on the bed.
  sit downなどの句動詞の意味であれば動詞も不変化詞も通常の意味のままなので連想することは簡単です。しかし、句動詞には覚えなくては理解できない慣用句的な意味を持つものが多くあります。例としてput、upとwithそれぞれの意味を組み合わせてもput up with(=我慢する)の意味とはなりません。
- 不変化詞の中には、いくつもの異なる動詞と一緒に使われても特定の意味を持ち続けるものもあります。

  I didn't see the point of **hanging around** waiting for him,so I went home.

  I wish you wouldn't leave all those books **lying around**.

Aroundは「特に何の目的、目標もなく」という意味を付け加えるもので、他の多くの動詞、例えばplay、sit、waitなどとも同じ意味で使われます。

- 句動詞の意味は時に一語の動詞で説明できる場合もあります。しかし、句動詞は口語英語で頻繁に使われるもので、一語の同義語が使われるとすると、それはより文語的な形となるのが普通です。

  I wish my ears didn't **stick out** so much.

  The garage **projects** 5 metres beyond the front of the house.

stick outもprojectも同じ「表面から突出する」という意味を持ちますが、スタイルはかなり異なってきます。Stick outはくだけた雰囲気の文脈で用いられ、projectは改まった、あるいは技術的な文脈で用いられます。

句動詞の文法

- 句動詞は他動詞的（目的語を取る）、または自動詞的（目的語を取らない）に用いることができます。どちらとしても使えるものもあります。

  For heaven's sake **shut** her **up**.（他動詞的）

  He told me to **shut us**.（自動詞的）

- 自動詞的句動詞はこの辞典の中でsb（誰々）やsth（何々）を後に取らずに記載されています。これは目的語を取らないことを示しています。

Eat outは自動詞的意味を持ち、この2語の間には他の言葉を入れて分けることができません。

Shall we eat out tonight?　とは言いますが

Shall we eat tonight out?　とは言いません。

- 他動詞的句動詞を正しく使うためには、目的語をどこに入れるかを知っておく必要があります。いくつかの句動詞（分離動詞[separable verbs]とも呼ばれる）では、目的語は動詞と不変化詞の間にも後にも入れることができます。

  She **tore** the letter **up**.

  She **tore up** the letter.

- 目的語が長い句になる場合には、通常不変化詞の後に置かれます。

  She **tore up** all the letters he had sent her.

- 目的語が代名詞の場合（例えば 'the letter' の代わりにitを使う場合）、常に動詞と不変化詞の間に置かなければなりません。

  She read the letter and then **tore** it **up**.

- この辞典では、分離可能な句動詞を次のように示しています。

  tear sth↔up

- 目的語と不変化詞の間の ↔ は、目的語を不変化詞の前にも後ろにも置くことができることを示しています。

  たとえば、**call sth↔off** の場合、

  They **called** the deal **off**.　や

  They **called off** the deal. と言えます。

- その他の句動詞（不可分動詞[inseparable verbs]とも呼ばれる）では、動詞句の2語の間に目的語を入れて分けることはできません。

  I didn't really **take to** her husband.　と言いますが

  I didn't really **take** her husband **to**.　とは言いません。

  I didn't really **take to** him.　と言いますが

  I didn't really **take** him **to**.　とは言いません。

- この辞典では、分離不可能な動詞について次のように記載しています。

  take to sb

  句動詞を構成する2つの部分の後にsbやsthがあり、↔が付いていない場合、それは目的語を間に入れて分けることができないものであることを示します。

  I **ran into Joe** yesterday. と言いますが

  I **ran** Joe **into**. とは言いません。
- 少ない例ですが、句動詞を構成する2語の間に必ず目的語を入れて分けなければならないというものもあります。

  They changed the plans and **messed** everyone **around**.

  と言いますが

  They changed the plans and **messed around** everyone.

  とは言いません。
- この辞典では、そのような句動詞について次のように記載しています。

  mess sb around

  句動詞の語の間にsbやsthがあって↔が付いていない場合、それは目的語を間に入れて分けなければならないことを示します。
- 他動詞的句動詞の中には受動態にできるものもあります。

  The deal **has been called off**.

  これがよく使われる場合には、見出し語に例文として出ています。

句や節と共に用いられる句動詞

- 他の動詞と同様に句動詞も他の句や節と共に用いることができます。句動詞が特定の節や句と共に使うことができる場合には、見出し語に次のような特別記号を付けて例文を示しています。

  [+ **that**] Suddenly it **dawned on me that** they couldn't possibly have met before.

  [+ **wh**] I can't **figure our how** to do this.

  [+ **to** inf] I'm **counting on you to help** me.

  [+ **-ing**] I didn't **bargain on finding** Matthew there as well.

  [+ **speech**] '**Help!**' he **cried out**.

関連名詞

- 特定の句動詞にはそれに関連する名詞形がある場合があります。このような名詞は動詞の見出し語部分に記載されています。
- 名詞は句動詞の持つ意味のうち一つか二つの意味に関係する場合が多くなります。

  Break-inはbreak inとbreak into sthの持つ最初の意味に関係しますが、break sb/sth inやbreak in (on sth)の意味はありません。Breakoutはbreak out (of sth)の意味と結びついていて、一方outbreakはbreak outの意味と結びついています。

慣用句

慣用句とは何か？

- 慣用句とは、その意味が難解であるか、あるいは含まれる個々の語句を見ていても意味が類推できないような句のことを言います。例えば、be in the same boat という句はすぐ理解できる文字通りの意味もありますし、よく使われる慣用的な意味もあります。

  I found the job difficult at first. But we were all in the same boat; we were all learning.

  ここでは be in the same boat とは「同じ困難や不運な状況下にある」という意味です。
- 慣用句の中には、ことわざや格言など想像上の表現を用いるものもあります。

  Too many cooks spoil the broth.

  (If too many people are involved in something, it will not be well done.)
- 有名な表現であれば一部省略されることもあります。

  Well, I knew everything would go wrong - it's the usual story of too many cooks!
- 特定の目的で使われる短い表現の慣用句もあります。

  Hang in there!（困難な状況下にある人を励ますときに使われます）

  Get lost!（go awayの不作法な言い方）
- しかし、このようにすると意味が鮮明でなくなる慣用句が多くなります。このようなものが慣用句と認識されているのは形が固定されているからです。

  for certain　　in any case

慣用句を調べる

- 慣用句はそこに含まれる最初の「実語」(名詞、動詞、形容詞、副詞)によって見出し語に分類されています。つまり、冠詞や前置詞などの文法上用語は無視するということです。ある語の主要な意味の解説の後で IDM という記号がついた部分に記載されています。

  前記の慣用句の中でin、the、onなどの言葉は「実語」にカウントされませんので、そのような語句の見出しの中には慣用句は記載されません。
- 慣用句がどこから始まりどこで終わるかを判断するのは、難しい場合があります。

  次のような表現を聞いた場合はどうでしょうか。

  They decided to bury the hatchet and try to be friends again.

  読み手はhatchetが唯一わからない言葉なので辞典を引こうと考えるかも知れません。実際は、bury the hatchet が慣用表現であり、bury の欄に記載されています。hatchet の欄では bury の欄を見るように相互参照の記述がしてあります。
- 慣用句中の「実語」の一語が他の言葉に置き換えられる場合もあります。例として、be a bag of nerves という慣用句では bag を bundle に置き換えることができます。この場合、be a bag/bundle of nervesという形で示され、意味は最初の不変の実語となる nerve の欄に記載されます。bag または bundle から慣用句の意味を調べようとすると、慣用句に関する記述部分の最後に nerve への相互参照が示されているのがわかります。
- 数は少ないですがよく使われる動詞と形容詞badとgoodの組み合わせでは非常に多くの慣用句があり、見出しにすべて記載

することはできません。その代わり、慣用句に含まれる次の名詞、動詞、形容詞などの見出しを調べるように知らせる脚注を付けています。

- 慣用句の中には多くの代替表現が可能なものもあります。例えばdisappear into thin airという表現ではdisappearをvanish、meltあるいはevaporateなどに置き換えることが可能です。この辞典ではdisappear、vanish、etc. into thin airという形で記載し、同じような意味の慣用句としてdisappear以外の言葉も使うことができると説明しています。この場合、確定している最初の実語がないので、意味はthinの欄に記載し、at airの箇所のみに相互参照を付けてあります。
- 慣用句が見つけられない場合には、その表現に含まれる他の主要語句の見出しを探してみてください。
- 中にはone、it、あるいはinなどの文法的用語しか含んでいない慣用句もあります。このような慣用句の場合は最初の語の欄に記載してあります。例えばone up on sbの場合はoneの見出し部分に記載されています。
- 慣用句の記載順序は、慣用句解説部分でアルファベット順になっています。a/an、the、sb/sthなどの文法的用語、your、sb's、his、herなどの所有格、また( )でくくられたり、記号(/)などの後にくる言葉は無視されます。

グランドコンサイス英和辞典

編集要旨

●見出し語

(1) under･graduate のように構成要素の under と graduate が別に立項されているものは要素の区切りに ・ を用い、アクセントを付す。人名の姓が見出しの場合、名はカタカナ表記の直後に付す。

(2) 見出し語が 2 語以上からなる場合はアクセントを付すが、構成する語が見出しとして別に立項されていないものについては発音を付す。

(3) 数詞を含む見出し語はアルファベットよりも前に配列する。したがって、A-1 は AA より前となる。

(4) St. のつく見出し語は Saint の位置ではなく、St. のアルファベット順のまま配列した。

(5) 語源の異なる語は綴りが同じでも別見出しとし、右肩に小数字をつけた。

● 派生語

見出し語に対する派生語は ▶ 以下に列記する。派生語がさらに派生語をもつ場合は親となる派生語の直後に列記する。

● 複合語

見出し語を含む複合語は◆以下に列記する。原則として見出し語が複合語の最初にくるものをアルファベット順に配列するが、例

外的に見出し語が 2 番目以降の要素となることもある。複合語がさらに複合語をもつ場合は親となる複合語の直後に列記する。また 2 字以上の略語を含む複合語にはアクセントは付さない。

注) 派生語が複合語をもつ場合は派生語(の派生語)の直後、複合語が派生語をもつ場合は複合語の直後(または、複合語の複合語の前)に列記する。また複合語は、その訳語から名詞であることが自明のものの品詞表示は省略した。

●成句

▷ 以下に列記する。all の項の all ALONG. は along の項に成句があることを示す。成句中では主語と同一人物を示す場合は one を用いる。また…部分が相手や第三者を示す場合は訳語中で(人)と表す。

●発音・アクセント

(1) 発音記号については IPA(国際音声記号)で表記する。原則として代表的な米発音を 1 つ掲載するが、注意すべき英音がある場合は／の後に併記した。

(2) フランス語やドイツ語などの外国語についても英語化の進んだものは英語的な発音表記で示す。あまり英語化されていないものは原音の発音表記を用い、F.、G. のような言語の略号を付して原音であることを示した。(→発音記号表、言語略)

(3) 見出し語に -less、-ly、-ed、-ing などの接尾辞のついた派生語などは、発音記号を示さずアクセントのみを付す。また近接の見出し語から発音の類推の可能なものも、アクセントのみを付した。

(4) また 2 語以上からなる見出し、複合語には原則として各構成要素に強または弱アクセントを 1 つ付す。ただし曲名など作品名のアクセントは省略した。

●品詞

略語を用いて示した。(→略語解)

●変化形

(1) 原則として不規則変化するものを示した。ただし語尾が -o の名詞については、複数形語尾が -s になるか -es になるかを示した。

(2) 変化形が見出しとしては立項されていない場合、変化形表示中に発音記号を示した。

(3) 見出し語が 2 語以上でできている場合、また複合語については特に表示がない場合、最後の構成要素の変化形を引き継ぐものとする。

●語義

(1) 語義の区分は同列の場合はカンマ(,)で、展開がある場合はセミコロン(;)で示す。さらに大きな語義区分が必要な場合は 1、2、3(成句の場合は(1)(2)(3))のような語義番号を使用する。

(2) 〔侮蔑〕〔軽蔑〕〔差別〕〔卑〕などの注記のついた語義は強い不快感を与えるもので、人前での使用は不可である。注意を促すため、そのニュアンスを反映させた訳語付けを行った。

(3) 派生語(派生語の派生語、複合語の派生語)についてはその親

となる項目から類推しやすいものはその語義を省略した。

(4) 見出し語と連結する副詞、前置詞などは訳語のあとに（for）などと示した。

(5) 語義に対する同意語を訳語のあとに（　）に入れて示した。

●用例

¶の後に示す。

● 語源

見出し語(派生語、複合語)の記述の最後に由来する言語を[　]で表示する。＊は語源語形が推定形であることを示す。

●かっこ・記号類

［　］	発音記号、前の語の言い換え
（　）	省略可能部分、変化形、語形、同意語、コロケーション
〔　〕	スピーチラベル、ニュアンス
《　》	説明
【　】	専門語ラベル
＜	語源の由来
⇨	参照
→	語源中での参照
ー	1語の見出し語(派生語)の発音記号中に用いる場合はその各音節に該当する。複合語の発音記号中に用いる場合は構成要素となる各語に該当する。

● 略語解(自明のものは省略した)

a.（adjective 形容詞）
ad.（adverb 副詞）
aux.v.（auxiliary verb 助動詞）
c.（circa およそ）
cf.（compare 比較せよ）
comb.（combining form 結合辞）
conj.（conjunction 接続詞）
def.art（definite article 定冠詞）
fem.（feminine 女性形）
indef.art（indefinite article 不定冠詞）
int.（interjection 間投詞）
n.（noun 名詞）
p.（past 過去）
pl.（plural 複数形）
p.p.（past participle 過去分詞）
pref.（prefix 接頭辞）
prep.（preposition 前置詞）
pron.（pronoun 代名詞）
rel.pron.（relative pronoun 関係代名詞）
Sh(ak).（Shakespeare）
sing.（singular 単数形）

suf. (suffix 接尾辞)
v. (verb 動詞)
vi. (intransitive verb 自動詞)
vt. (transitive verb 他動詞)
? (不詳)

●言語略

Am. (American)
Angl. (Anglican)
Anglo-F. (Anglo-French)
Arab. (Arabic)
Austral. (Australian)
Celt. (Celtic)
Chin. (Chinese)
Dan. (Danish)
Du. (Dutch)
E. (English)
F. (French)
Flem. (Flemish)
G. (German)
Gael. (Gaelic)
Gmc. (Germanic)
Gk. (Greek)
Heb. (Hebrew)
Hind. (Hindustani)
Icel. (Icelandic)
Ir. (Irish)
It. (Italian)
Jap. (Japanese)
L. (Latin)
LL. (Late Latin, Low Latin)
Mal. (Malayan)
ME. (Middle English)
MHG. (Middle High German)
Mod.GK. (Modern Greek)
Mod.L. (Modern Latin)
Norm. (Norman)
Norw. (Norwegian)
OE. (Old English)
OF. (Old French)
OHG. (Old High German)
ON. (Old Norse)
Per. (Persian)
Pol. (Polish)

Port. (Portuguese)
Russ. (Russian)
Scan. (Scandinavian)
Scot. (Scottish)
Skt. (Sanskrit)
Slav. (Slavic)
Sp. (Spanish)
Sw. (Swedish)
Turk. (Turkish)
U.S. (United States)
Wel. (Welsh)
WS. (West Saxon)
Yidd. (Yiddish)

〔雅〕雅語　〔詩〕詩語　〔俗〕俗語　〔卑〕卑語　〔戯〕戯言
〔話〕口語　〔章〕文章語　〔廃〕廃語　〔方〕方言　〔古〕古語

ジーニアス和英辞典

1. ジーニアス和英辞典のしくみ

A. 見出し語とその並べ方

① かな見出し(ひらがな・カタカナ)で、国語辞典式の五十音順に並べた。

② 清音、濁音、半濁音の順。「っ」(促音)、「ゃ」「ゅ」「ょ」(拗音)は，それぞれ「つ」「や」「ゆ」「よ」の次に置いた。
カタカナ見出し中の長音符(ー)は、その直前の音の母音を重ねたものとして配列した。
スープ「スウプ」の位置　**キーパー**「きいぱあ」の位置
セーフ「セエフ」の位置　**コーヒー**「こおひい」の位置

③ かな表記・漢字表記とも同じ見出しが2つ以上あるとき(これは主として対応する英語の品詞によって分けたもの)は、肩に数字をつけ、後ろに＜＞で区別の手掛りを記した。カタカナの同音語も同様である。
あいする[1][愛する]＜動＞　**あいする**[2][愛する]＜形＞
ライト[1]＜明り＞　**ライト**[2]＜野球＞
英語の品詞が見出し語から推測しにくいときにも、＜形＞などで英語の品詞を示した。
助詞・助動詞・接尾辞など独立では用いられない語は、ハイフン(-)をつけて見出しにした。
-に　**-すぎ**　**-たい**　**-など**

B. 派生語見出し

① 派生語見出しは、主見出しの後に 派 印の下に掲げた。
ただし、派生語の記述が長いときは，独立の見出しとした。

② 記述が短いものなどは、後述の「複合語・慣用表現(複 印)」

で扱った。

C. 記述の構成要素

① 本辞典の記述内容は次のような要素からなる。

あたま「頭」　［見出し語］

③［頭脳］〖知力、思考力、判断力...〗［意味の区分］［類語］

⁑head Ⓒ 頭脳，理性...

*brain Ⓤ Ⓒ《略式》［しばしば～s］頭脳、知能...

⁑mind Ⓤ Ⓒ ...心，精神；Ⓤ 知力、知性；

Ⓒ Ⓤ 考える力、頭脳

［英語中見出し］

文 mix up［他］《略式》［be～ed］〔…について〕頭が混乱する〔about〕

［英語中見出し以外の語を用いた英語用例・成句］

複 頭を悩ますpuzzle...　［複合語・慣用表現］

小さな項目では、適宜簡単な書き方をした。

D. 意味による区分

必要に応じ、見出し語を意味によって大きく区分して、①②…で示した。

あたま［頭］　①［頭部］　②［頭髪］　③［頭脳］

E. 類語

主要な見出し語については，日本語の類義語・関連語を、見出し語の直後(意味の区分があるときはその区分の直後)に〖　〗に入れて掲げた。ここに掲げた語を参考にして他の日本語による表現・言い換えを知ることにより、求める英語表現への多様なアプローチが可能になる。

2. 英語中見出し

A. 英語中見出し

①見出し語にほぼ対応する英語があるときは、「英語中見出し」を置き，その発音(わかりにくいもののみ)・文型・語義・用法・用例などを掲げた。

配列は、その見出し語を含む文・句を英語で表現する場合の有用性を考慮して並べた。

②成句も、見出し語にほぼ対応するものは「英語中見出し」として掲げた。

B. 記述の方法

①記述の方法や記号類の用法などの概要を「 5 」に掲げた。

②英語の品詞は、日本語との対応がわかりにくいものについて表示した。

英語中見出しの語義のうち、見出し語と同じものは、まぎらわしくない場合省略した(先の「あたま」の例では、「頭」という語義を省略)。

③英語の句・成句などで、動詞・前置詞の目的語をOで示した。また、目的語でなくても、便宜上、名詞にOを用いた場合がある。

3. 英語用例・成句

英語中見出しとは別に，見出し語を含む文・句を英語で表現する場合に役に立つ英語用例(英語中見出し以外の語を用いたもの)・成句を **文** 印の下に掲げた。

4. 複合語・慣用表現

①見出し語を含む複合語・慣用表現・慣用表現を含む文などと、それにあたる英語を 複 または 関 印の下に掲げた。

②英語の単語(または分離複合語、短い句)が対応する場合は、まずそれを英語中見出しと同様に掲げ、必要によって用例を付した。

5. 英語中見出しでの記述

A. 重要度の表示

① 英語としての重要度に応じて、次のようにランクを示した。

⁑ Aランク　中学基本語

⁎ Bランク　高校基本語

B. 発音

① 発音のわかりにくい語、間違えやすい語について、もっとも代表的な発音を示した。

C. 由来

①〖フランス〗、〖スペイン〗、〖日本〗など、外来語の由来する言語を示す。

D. 品詞表示

①品詞は次のように示した。

名 名詞	代 代名詞	動 動詞
自 自動詞	他 他動詞	助 助動詞
前 前置詞	形 形容詞	副 副詞
間 間投詞	接 接続詞	接頭 接頭辞
接尾 接尾辞	連結形 連結形	略 略語

Ⓒ Ⓤ 表示のある語は名詞、自 他 表示のある語は動詞である。

②成句のうち、go on、get over のように「動詞＋前置詞または副詞辞」からなる「句動詞」には、成句としての機能(品詞に準ずるもの)を次のように示した。

［自］　自動詞＋副詞辞　目的語なし

［他］　他動詞＋副詞辞　他動詞なので目的語をとる。副詞辞は原則として目的語(O)の前にも置かれる(get over O/get O over のいずれも可)。ただしOが代名詞の場合は通例 get O over のみ可。

［自⁺］ 自動詞＋前置詞(＋目的語)　目的語は前置詞の目的語である。

その他、句動詞以外の成句でも、形や語義からわかりにくいものは[副][接]のように機能表示をした。

E. 語形変化

①不規則変化する名詞・動詞・形容詞・副詞の語形変化を、英語中見出しの直後の(　)内に注記した。

形容詞・副詞の比較変化については、必要により、more型(more、mostを用いる)か、-er型(-er、-estをつける)かを表示した。通例、比較変化しない語・語義には、必要により、(φ比較)と表示した。

F. 用法指示・文法上の注記

①さまざまな用法・文法上の注記を[　]に入れて示した(ここで、～は英語中見出しの代用)。以下に主なものを掲げる。

［P~］　大文字始まり　　［p~］　小文字始まり

〈名詞〉

［the ~］［a ~］［an ~］ それぞれの冠詞つき

［one's ~］ my、your、her、his、our、their をつける。

［~ s］［~ es］ 複数形(子音＋y で終わる語については［~ ies］と表示)

［単数扱い］［複数扱い］ それぞれ単数名詞・複数名詞に呼応する動詞や代名詞を用いる。

〈形容詞〉

［叙述］ 叙述用法(be、become、remain などの補語となる用法)

［限定］ 限定用法(名詞の直前［時に直後］でその名詞を直接修飾する用法)

［他動詞的に］ 他動詞に由来し、「(…を)…させるような」といった意味で用いる。

〈動詞〉

［be ~ed］ 受身形 ［be ～ing］ 進行形 ［命令形で］

〈その他〉

［a ~ of…］［比喩的に］［けなして］［おどけて］ など

G. C と U

① Cは数えられる名詞(countable)、Uは数えられない名詞(uncountable)を示す。

他の注記によって用法が示されているときはCUをつけない。U名詞であっても、その種類を問題にするとき(「何種類かの…」「何色かの…」など)にC扱いになるものは「chalk U(種類C)」と注記した。

H. S と D

① 動詞・形容詞には、必要により、S Dの別を示した。

S(stative) 人が自分の意志でコントロールできない状態・出来事を表す。

D(dynamic) 人が自分の意志でコントロールできる状態・出来事を表す。

SとDで、原則として、次のような用法の区別がある。

1) 人を主語にした S 動詞・形容詞：通例進行形・命令形を用いない。
2) 人を主語にした D 動詞・形容詞：通例進行形・命令形で用いることができる(形容詞では"…is being…"のような進行形、"Be…"のような命令形)。
3) 無生物主語の S 動詞・形容詞は、永続的な状態を表す場合、進行形を用いない。一時的な状態を表す場合は、しばしば進行形を用いる。命令形は用いない。

I. 文型表示

① 重要な動詞および一部の形容詞については、S(主語)、V(動詞)、O(目的語)(またはO_1、O_2)、C(補語)、M(前置詞句・副詞など、副詞的修飾語句)を用いて文型を表示した。

動詞の文型は、5 文型を拡張した次の 7 文型を基本とする。

SV 主語＋動詞
SVM 主語＋動詞＋副詞的修飾語(句) } ……第Ⅰ文型
SVC 主語＋動詞＋補語 ……第Ⅱ文型
SVO 主語＋動詞＋目的語
SVOM 主語＋動詞＋目的語＋副詞的修飾語(句) } …第Ⅲ文型
SVO_1O_2 主語＋動詞＋間接目的語＋直接目的語 ……第Ⅳ文型

SVOC　主語＋動詞＋目的語＋補語 ……第V文型

ただし、他動詞の[SVO]、自動詞[SV]は、まぎらわしくない限り表示を省略した。

その他、不定詞・動名詞・that節・前置詞などを伴うときは、必要により、それも含めて示した。

O_1、O_2は、前置詞の目的語も含め、使用する名詞の順序によって番号をつける(例：SVO_1 to O_2/SVO_2O_1)。したがって、O_1＝間接目的語、O_2＝直接目的語と固定しているわけではない。なお、便宜上、目的語以外にも O を用いることがある(例：for the sake of O ＝ for o's sake)。

J. 選択制限

① 動詞の主語・目的語・補語、形容詞の被修飾語、前置詞の目的語などにどういう内容の語がくるか(選択制限)を、語義の中に〈　〉で示した。文型表示をした場合は、その中の S、O などと対応している。

hit... 他 ...〈人・物が〉〈人・物〉にぶつかる

他動詞の[SVO]、自動詞の[SV]は文型表示を省略した。

主語については「〈人・物が〉」のように示す(語義から明らかな場合は省略)。

目的語(O)については、「〈　〉を」「〈　〉に」のように示す(選択制限を示さない場合は「…を」など)。

hand... 他 [SVO_1O_2/SVO_2 to O_1] O_1〈人〉にO_2〈物〉を手渡す

derive... 他 [SVO_1 from O_2] O_2〈源となる物・事〉からO_1〈利益・楽しみ・安心など〉を引き出す

O_1 、O_2 があるときは、その対応を明示した。

desire... 他 [SVO/to do]〈物・事〉を[…することを]強く望む

[SVO]の場合「〈物・事〉を強く望む」、[SVO to do]の場合「…することを強く望む」の意となる。

K. 連語関係

① その語といっしょによく用いられる前置詞(場合により動名詞・不定詞など)を語義の後に〔　〕に入れて示し、それに対応する語訳も〔　〕で示した。

agree... 自 [SVM]〈風土・食物が〉〔…(の)体質に〕合う〔with〕

動詞にしばしば伴う副詞辞(up、downなど)は、語義の後に(up)のように示した。

light... 他 〈光などが〉〈場所・物〉を明るくする、照らす(up)

L. スピーチ・レベル

① 語の使われる地域・文体などを《　》で示す。指示のない語は普通に用いられる一般語である。主なものは次のとおり：

《正式》　堅い書き言葉・話し言葉
《略式》　くだけた書き言葉・話し言葉
《俗》　俗語、非常にくだけた話し言葉
《文》　文語
《男性語》　《女性語》　《小児語》
《米》　《英》　《やや古》

② 《NS》　男女両性を含めて用いられる男性名詞(-manのつく語など)、ことさらに男女の違いを強調する語などに対して、男性に偏しない両性に使える語を示す(NS＝Non-sexism)。

M. 専門語

① 専門的な語、決まった分野で用いられる語は、分野を〔　〕で示した。略語は「専門分野略語表」参照。

6. いろいろな注記・記号

（　）　省略可能な部分、補足的部分

［　］　直前の語と入れ替え可能(英語とその訳の日本語の両方に［　］があるときは、両者が対応している)。

《　》　語義・訳語の直接の定義・説明

《◆　》　関連情報、注記など

→　…を見よ、参照せよ

⇔　反意語・対になる語

×　文法的に誤った英語、語法上不適切な表現(時として使われる言い方でも、標準的とはいえないもの、外国人学習者としては用いない方が無難なものに×印をつけた場合もある)

＝　別の言い方、言い換え

〖聖〗〖Shak.〗(用例中)　それぞれ聖書、シェイクスピアの作品に由来する句・用法であることを示す。

イントネーションなど：[↘]下降調／[↗]上昇調／[↘↗]下降上昇調／[↘]部分下降調／┆若干の休止

7. 専門分野略語表

〔アメフト〕アメリカンフットボール
〔アングリカン〕アングリカンチャーチ
〔医〕　医学　　〔印〕　印刷　　〔映〕　映画
〔英史〕　英国史　　〔音〕　音楽　　〔音声〕　音声学
〔化〕　化学　　〔絵〕　絵画　　〔化工〕　化学工業
〔カトリ〕　カトリック　　〔機〕　機械(工業)
〔ギ神〕　ギリシア神話　　〔魚〕　魚類
〔漁〕　漁業　　〔軍〕　軍事　　〔経〕　経済(学)
〔建〕　建築(学)　　〔言〕　言語学　　〔工〕　工業・工学
〔鉱〕　鉱物学　　〔史〕　歴史(学)　　〔歯〕　歯科(学)
〔社会〕　社会学　　〔狩〕　狩猟　　〔宗〕　宗教(学)
〔商〕　商業・商学　〔植〕　植物(学)
〔織〕　紡織　　〔神〕　神学　　〔心〕　心理学
〔人類〕　人類学　　〔数〕　数学　　〔生〕　生物(学)
〔政〕　政治(学)　　〔生化〕　生化学　　〔聖書〕　聖書(学)
〔精神医〕　精神医学　　〔地〕　地学・地質学
〔虫〕　昆虫　　〔鳥〕　鳥類　　〔哲〕　哲学
〔天〕　天文学　　〔電気〕　電気(工学)
〔電算〕　コンピュータ　　〔電子工〕　電子工学
〔動〕　動物(学)　　〔土木〕　土木(工学)
〔農〕　農業・農学
〔バスケ〕　バスケットボール　　〔美〕　美術・美学
〔美史〕　美術史　　〔物〕　物理(学)
〔プロテ〕　プロテスタント　　〔米史〕　米国史
〔法〕　法律・法学　　〔薬〕　薬学

〔郵〕 郵便　　〔林〕 林業・林学
〔倫〕 倫理(学)　〔ロ神〕 ローマ神話
〔論〕 論理学

◇ このほかの分野については省略しない形で，または「学」だけを省略して示してある(例：〔教育〕= 教育(学))。

OXFORD Thesaurus ガイド

類語のアレンジ

各見出し語のもとに、類語は「類語セット」として **1**、**2** … などの番号がつけられて収録されています。
複数の意味を持つ見出し語には個々のニュアンスごとに類語セットが用意されています。また、セミコロンで区切ってさらに詳しい定義付けがされているものも記載されています。

類語セットは、見出し語に最も近いと思われる意味を持つ言葉から順に並べられており、通常は“コア類語”(core synonym)として太い大文字で記されています。
一つのコア類語だけでは見出し語の意味を正確に反映しないときは、二つ以上のコア類語があげられます。例えば“audience”という見出し語を例に取ってみると、“SPECTATORS”と“LISTENERS”の二つのコア類語があげられます。
そしてまた、異なる二つの類語は見出し語の持つわずかな意味の違いをはっきりさせるでしょう。例えば“prosperous”が見出し語の場合、まず最初にあげられるコア類語は“THRIVING”、次に“flourishing”や“successful”のような、そのコアの意味に準じた類語が示されます。そして、その後につづくセミコロン以下で、もう一つのコア類語“AFFLUENT”があげられ、“wealthy”や“rich”のような二つ目のコアに準じた類語が続きます。

類語を使用するときのガイド

本辞典にあるほとんどの類語は標準的な英語ですが、いくつかの語は特定の文脈でのみ使われます。それらは類語セットの最後に集められ以下のようなラベルで表示されています。

〈informal〉 例 abysmal, dodgy など
：くだけた会話及び文章につかわれる言葉

〈formal〉 例 forsake, remit など
：公式文書などの文語表現につかわれる言葉

〈technical〉 例 absorbent, absorption など
：特定の専門分野で使われる言葉。<Medicine>、<Nautical> 等と表示されている。

〈poetic/literary〉 例 dissimilar, divers など
：詩または文学などでのみ使用される言葉

〈dated〉 例 correctly, scoundrel など
：もはや通常の英語表現ではないが、古い世代の人たちによって現在もつかわれる言葉

〈historical〉 例 donation, anchorite など
：現在も使われるが、史話などの中のみに用いられる言葉

〈humorous〉 例 enjoyment, alteration など
：主にユーモアを含む言葉

〈archaic〉 例 anchorite, fruitless など
：表現効果のため以外には現在ではつかわれない古い言葉

〈rare〉 例 postpone, alms など
：現在も以前もあまり使われていない言葉

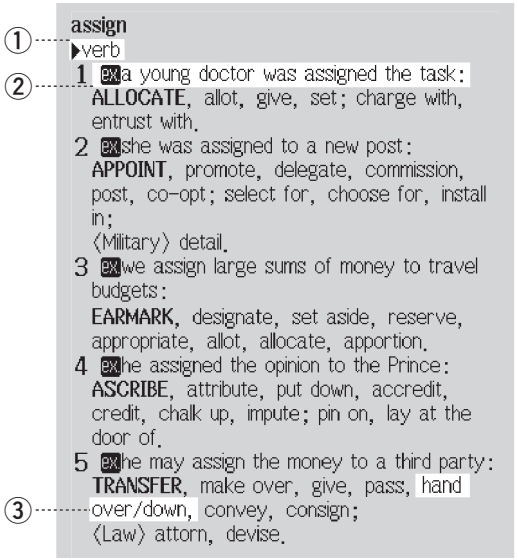
使用が特定の地域に限定される類語もまた、使用する地域名が以下のようなラベルで表示されています。

：イギリス〈Brit.〉、北アメリカ〈N. Amer.〉、アメリカ合衆国〈US〉、カナダ〈Canadian〉、オーストラリア〈Austral.〉、ニュージーランド〈NZ〉、南アフリカ〈S. Afr.〉、西インド諸島地域〈W. Ind.〉。

トレードマーク及び所有権のステータスについて

この辞典にはトレードマークである、あるいはそうでなくても、所有権があると主張されている言葉が記載されていますが、その所有権を無効化する法的な目的や意図、その他法的地位に関して判断を下すものではありません。
ある言葉が所有権の資格を持つという根拠が編集者にある場合、その言葉に〈trademark〉のラベルを付けますが、それによりこれらの言葉について、法的ステータスを決定したり暗に意味するものではありません。

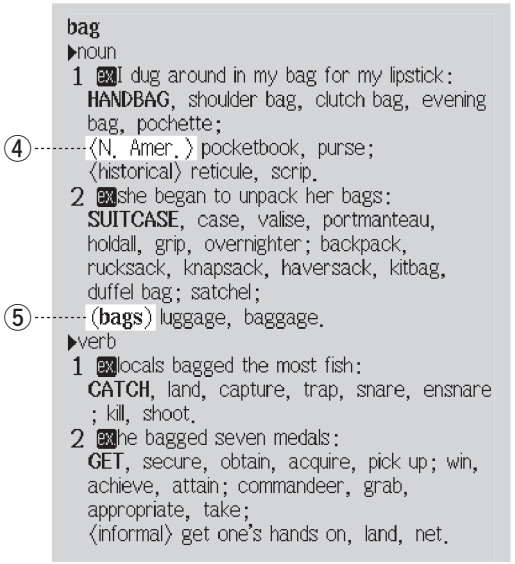
主な特長



① ▶マークの後に見出し語の品詞を示す。

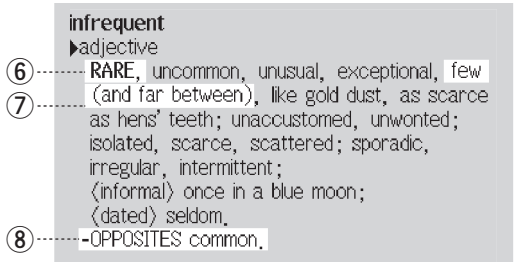
② ニュアンスの違いがわかるように、それぞれEXマークをつけて例文を示す。

③ 類語の組み合わせをこのように表記する(この場合は、"hand over" と "hand down")。



④ 特定の地域で使われる意味が類語となる語を示すラベル(略語の説明は115ページを参照)。

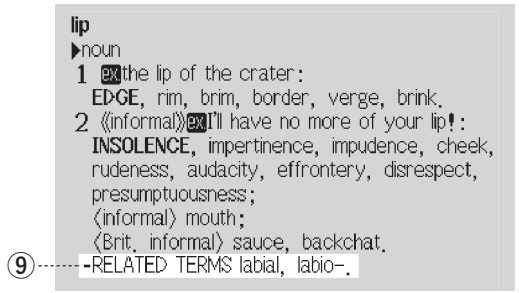
⑤ 見出し語の形が変わったときの類語を後ろに示す。



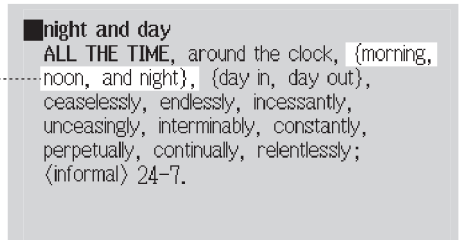
⑥ コア類語（見出し語と意味が最も近いと思われる語）。

⑦ 類語のグループの表記。（この場合は、”few”と”few and far between”の二つが見出し語に対しての類語となる）

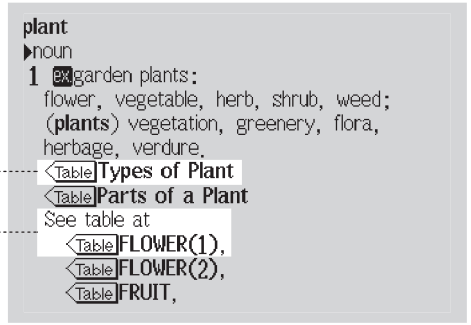
⑧ 見出し語の反対の意味を持つ言葉。これらのほとんどは見出し語として存在するので、そこで更に幅広く選択できる。



⑨ 語句、接頭辞および接尾辞など、見出し語と関わりのある語ではあるが類語とは呼べない言葉。



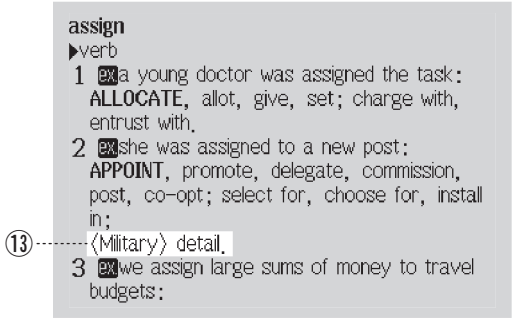
⑩ 括弧{　}で囲まれた表現がそのまま見出し語の類語となるケース。



⑪ ⟨Table⟩ は、見出し語に関連のある情報が収録されていることを示す（後ろに関連情報のタイトルが示される）。

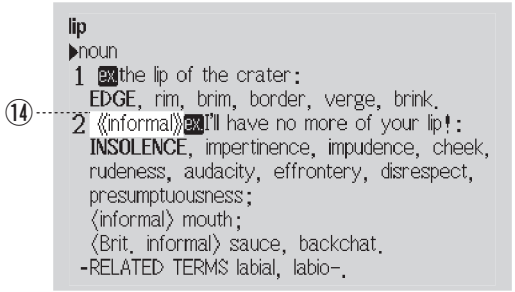
⑫ See table at に続く ⟨Table⟩ は、関連のある他の見出し語（ここでは FLOWER ）の収録情報を見ることができることを示す。

〈 〉と《 》の違い



⑬〈 〉は類語となる意味の範囲を示すラベル。

この例では、後ろに示される語(detail)の Military な意味での使用が、見出し語 assign の類語となる。



⑭《 》は見出し語の意味の範囲を示すラベル。

この例では、見出し語 lip の informal な意味に対応する類語が後ろに示される。

英文ビジネスレター事典

この事典は、キーワードで引く英文ビジネスレター表現集を中心に、レター作成に欠かせない基礎知識、ビジネスの各場面に応じたモデルレター、さらに、最近のビジネスシーンに対応したファクス・Ｅメールのレターの書き方から成っています。

●キーワードで引く英文ビジネスレター表現集

使用頻度の特に高い表現は決まり文句として分かりやすく掲げています。項目のほとんどに解説を設けて、ビジネスレターで用いる際の注意やそれぞれの語・表現のニュアンスの違い、語法解説などを施してあります。また、類義表現を ➡ で示して相互参照(ジャンプ)できるようにしています。

決まり文句では、代名詞が一人称の場合、便宜的に we/our/us で統一して示してあります。また、that 節が続くものは that が省略可能なものでも that を入れてあります。

- **用いている記号類について**

( ) : 補足説明、または省略可能
[ ] : 直前の語句と言い換え可能
/ : 同義の語句や表現の並記
➡ : 参照

●英文ビジネスレターの基礎知識

英文ビジネスレターを作成するに当たって、心得ていなければならない基本的な知識について解説しています。

● モデルレター30例

合計30の英文ビジネスレターの文例を紹介しています。ここで取り上げたものは、ビジネスの各場面で用いられる模範的な代表例で、実際の状況に即して応用のきく文面になっています。POINTにその項目のレターを作成するにあたって押さえるべき重要なポイント、語釈と応用例に重要な表現、注意を要する表現の語釈と言い換え例を示しています。

● ファクス・Eメールのレター

特にEメールでメッセージを送るときに注意すべき事項や、知っておくと便利な事柄を中心に解説し、ファクス2例、Eメール8例の文例を紹介しています。

岩波書店　広辞苑（凡例）

編集方針

1、この辞典は、国語辞典であるとともに、学術専門語ならびに百科万般にわたる事項・用語を含む中辞典として編修したものである。ことばの定義を簡明に与えることを主眼としたが、語源・語誌の解説にも留意した。収載項目は約23万である。

2、国語項目は、現代語はもとより、古代・中世・近世にわたってわが国の古典にあらわれる古語を広く収集し、その重要なものを網羅した。漢語・外来語のほか、民俗語・方言・隠語・慣用句・俚諺の類についても、その採録に意を用いた。

3、わが国語のうち最も基礎的と思われる語約1000を選んで、その語義・用法などを特に詳述した。

4、国語項目の解説に当っては、つとめて古典から文例を引用し、また、現代語の作例を多く掲げ、語の用法を実地に示した。また、仮名遣いや発音を定めるに当っては、古辞書・訓点本の類に照らして正確を期した。

5、現代一般に用いられる、造語能力を有する漢字約3200を項目として掲げ、意味とそれぞれの熟語例を示した。

6、語源・語誌は、編者の説を中心にして諸家の説をも参酌し、要約して注記した。必要に応じて、漢語にはその出典を、外国語の訳語にはその原語を掲示した。

7、百科的事項の収載範囲は、哲学・宗教、歴史・地理、政治・法律・経済、教育、数学・自然科学・医学、産業・技術・交通、美術・芸能・体育・娯楽、語学・文学などの万般にわたり、地名・人名・書名・曲名・年号などの固有名詞にも及

ぶ。わが国の人名は物故者に限った。

8、系図・組織図・一覧表など約100表を掲げ、解説文の理解を助けるよう配慮した。
（125～164ページの「広辞苑(付表・図)」に収録）

見出し語

＜仮名遣い＞

原則として『現代仮名遣い』(1986年７月内閣告示)の方式に従った。

(1) 和語・漢語には平仮名を、外来語には片仮名を用いた。
例) ま - ぢか【間近】
つづ・く【続く】
クラブ【club・倶楽部】

(2) 歴史的仮名遣いが現代仮名遣いと相違するものは、その相違する部分を見出し語の横に片仮名で記し、相違しない部分は「‥」で略した。
例) うわ - ぢょうし【上調子】ウハデウ‥

(3) 外来語の片仮名表記については『外来語の表記』(1991年６月内閣告示)を参考とした。中国の地名・人名は一般に漢字音によったが、現代地名・人名は、原語音のローマ字表記を解説の冒頭に記した場合がある。
※ 長音を表すには「ー」を用いた。
※ 外国の固有名詞、および、外国語の感じが多分に残っている語に限って〔ｖ〕の音は「ヴ」の仮名で表した。

＜見出し語の区切り＞

(1) 語構成を示すため、語源上からこれを二つの基本部分に分け、「 - 」でつないだ。語によっては、三つ以上に区分したものもある。
例)う - の - はな【卯の花】
語源を確定しがたい場合、また、語形の変化によって区分しがたい場合は、「 - 」を付さなかった。
例)やよい【弥生】ヤヨヒ(イヤオヒの転)

(2) 人名は姓氏と名との間で区切り、地名は「山」「川」「橋」などが付く場合、その直前で区切ったが、その他の地名・作品名・年号などの固有名詞は原則として区切らなかった。

(3) 活用する語は、原則としてその終止形を見出し語とし、語幹と語尾との間に「・」を付した。その位置が語構成を示す「 - 」と合致する時は、「・」のみを付した。
例)うれし・い【嬉しい】《形》

＜表記形＞

【　】の中に、見出し語の仮名に相当する漢字または外国語の綴りを示した。

・漢語・和語

(1) 相当する漢字がいくつかある場合は、現代標準的と思われるものをもって代表させた。この際、『同音の漢字による書きかえ』(1956年７月　国語審議会報告)などを参照した。
※「弘報」(コウホウ)と「広報」(クヮウホウ)のように、字音仮名遣いが異なるものは、別項として扱った。

(2) 送り仮名は、現代語は現代仮名遣い、古語は歴史的仮名遣いに従って施した。『送り仮名の付け方』(1981年10月　内閣告示)に示された原則に準拠しつつ、旧来の慣行をも考慮して送った。

例) おもい【思い】オモヒ
　　おもい - わた・る【思ひ渡る】オモヒ‥

・外来語

(3) 外来語については、わが国に直接伝来したと考えられる原語を掲げ、その言語名を注記した。英語の場合は一般にその注記を省略した。また、ギリシア語・ペルシア語・ロシア語などは適宜ローマ字綴りに直した。漢字を当てる慣行の定着している語にはこれを並記した。

例)ガス【gas オランダ・イギリス・瓦斯】

中国語および漢字の当たる梵語・朝鮮語などの場合は、【　】内にその漢字を掲げ、適宜、原語音をローマ字で注記した。

例)チョンガー【総角】(朝鮮語ch'onggakの転)

(4) 外国語の固有名詞には原則として言語名を注記せず、解説の叙述で分るようにした。人名の場合は姓だけでなく名をも示し、また、原語における冠詞の類は多く省略した。

例)カント【Immanuel Kant】ドイツの哲学者。

(5) 原語音からいちじるしく転訛した外来語、または外国語に擬してわが国で作られた語には、その綴りを【　】内に入れず、(　)内に注記した。

例)ミシン(sewing machine の略訛)

(6) 片仮名で表記した外来語と平仮名で表記した和語・漢語との複合した語は、その片仮名に相当する部分を「―」で示し、必要に応じてその複合語に相当する外国語を注記した。

例)エーゲ - かい【ー海】(Aegean Sea)

＜品詞の表示＞

品詞の別は、略語をもって《　》内に示した。
略語については後述の“品詞略語表”“活用の種類略語表”を参照のこと。

(1) 名詞および連語には、原則として品詞の表示を省略した。

(2) 動詞には自動詞・他動詞の別ならびに活用の種類を、文語形容詞には活用の種類を示した。

※ 動詞の四段活用・五段活用については、文語としての用法しか認められない語に限って、四段活用とした。

[品詞略語表]

《名》	名詞
《代》	代名詞
《自》	自動詞
《他》	他動詞
《形》	形容詞
《連体》	連体詞
《副》	副詞
《助動》	助動詞
《助詞》	助詞
《接続》	接続詞
《接頭》	接頭語
《接尾》	接尾語
《感》	感動詞
《枕》	枕詞

[活用の種類略語表]

五	五段活用
四	四段活用
上一	上一段活用
上二	上二段活用
下一	下一段活用
下二	下二段活用
カ変	カ行変格活用
サ変	サ行変格活用
ナ変	ナ行変格活用
ラ変	ラ行変格活用
ク	ク活用
シク	シク活用

＜文語形と口語形＞

活用語は、口語形見出しの下に、文語の用法をも併せて解説した。文語形のみあって、口語形が普通には行われない語については、その限りでない。

(1) 口語形項目には、解説の冒頭に、対応する文語形を 文 として示した。ただし、文語・口語同形の場合は省いた。

例)し・いる【強いる】シヒル

《他上一》文 し・ふ(上二)

(2) 文語形・口語形の見出しが排列上相並ぶ場合は、文語形見出しを立てなかった。また、口語形サ変動詞についても、その文語形見出しを省略した。

見出し語の排列

＜五十音順＞

現代仮名遣いの五十音順により排列した。

(1) 清音・濁音・半濁音の順に置いた。

例) へん - き【騙欺】
べん - き【便器】
べん - ぎ【便宜】
ペンキ【番瀝青】

(2) 促音(そくおん)・拗音(ようおん)は、直音の前に置いた。

例) さっ - き【撮記】
さ - つき【五月】
ざっ - き【雑器】
ざ - つき【座付】

(3) 長音符「ー」は、すぐ上の片仮名の母音(ア・イ・ウ・エ・オのいずれか)を繰り返すものと見なして、その位置に排列した。

例)コーヒーはコオヒイの位置に置く。

＜同音の語の排列＞

見出し語の仮名表記が全く同じである場合は、順次つぎの基準に従って排列した。

(1) 品詞の順ー名詞、代名詞、動詞、形容詞、連体詞、枕詞、副詞、助動詞、助詞、接続詞、接頭語、接尾語、感動詞の順に排列した。

連語は、体言相当のものは体言の、用言相当のものは用言の後に置いた。

(2) 和語・漢語・外来語の順ー品詞を同じくする場合は、一般に和語を前に、字音語を後に置いた。外来語は、その原語の品詞にかかわりなく、名詞の末尾に排列した。

同音の語は、【　】内の首字の字画数の順に並べた。

(3) 普通名詞・固有名詞の順ー地名・人名・作品名・年号など固有の名称は、原則として同音同字の他の名詞と項目を併せず、別に見出しを立ててその次に並べた。これら二つの項目が排列順位の上で離れる場合には、普通名詞の項目の解説末尾に(地名別項)(書名別項)などと注記した。

＜親項目と複合語＞

複合語は、語構成上の最初の部分が見出し語として掲げてある場合には、それを親項目としてその中にまとめた。ただし、一語意識のつよい語は独立した見出し語とした。

(1) 親項目は、見出し語の仮名が三字以上(促音・拗音などを表す仮名も字数に算入)から成る語に限った。ただし、漢字一字の字音語は親項目としない。

※ わが国の姓氏の項目に限り、二字以下の場合も親項目とした。

(2) 固有名詞を冠した複合語は、それが普通名詞であっても、その固有名詞を親項目とした複合語とした。人名の場合は、姓氏を親項目としてまとめた。

例) おうみ【近江】アフミ…旧国名。
おうみ - あきんど【近江商人】アフミ‥
おうみ - おんな【近江女】アフミヲンナ

＜成句＞

その最初の一単語を見出しとする項目の中にまとめた。

(1) 見出しは、漢字・仮名まじり、現代仮名遣いで表記し、その五十音順に並べた。

解　説

＜本文の表記＞

(1) 説明の本文は現代仮名遣いに従って表記した。動植物名・外来語、また、発音や語形を示す場合は、適宜に片仮名を用いた。

(2) 漢字の字体は、常用漢字ならびに人名用漢字はいわゆる新字体を、他は広く通用している字体を採用した。

＜語釈の区分＞

語義がいくつかに分れる場合には、原則として語源に近いものから列記した。

(1) 区分を明らかにするため、①②③…　の番号を付した。さらに大きく分類する場合は❶❷❸…　の番号を、細かく区分する場合は㋐㋑㋒…の符号を用いた。

(2) 一つの項目を二つ以上の品詞あるいは活用の種類に分けて解説する時は、それぞれの品詞・活用表示の前に 一 二 三 …の番号を付した。

＜術語の分類＞

専門学術用語には、その分野を明らかにするため、必要に応じて、解説の冒頭に〔　〕でかこんでその語の分類略語を標示した。

[学術語・専門語略語表]

〔哲〕	哲学	〔数〕	数学
〔論〕	論理学	〔理〕	物理
〔心〕	心理学	〔化〕	化学
〔宗〕	宗教	〔天〕	天文
〔仏〕	仏教	〔気〕	気象
〔神〕	神話	〔地〕	地学
〔史〕	歴史	〔生〕	生物
〔法〕	法律	〔植〕	植物
〔経〕	経済	〔動〕	動物
〔教〕	教育	〔医〕	医学・薬学
〔社〕	社会学	〔機〕	機械工学
〔美〕	美学・美術	〔電〕	電気工学
〔言〕	言語・音韻	〔農〕	農林
〔文〕	文学	〔建〕	建築・土木
〔音〕	音楽		

＜漢語の出典＞

漢語または諺(ことわざ)の類には、必要と認めた場合、漢籍の出典を[　]でかこんで解説の冒頭に掲げた。原典名の横に篇・章名を付した。

例) ふ - わく【不惑】…②[論語(為政)「四十而不惑」]年齢40歳をいう。

＜字音の注記＞

見出し項目に掲げた一字の漢字について、その字音が一般に二種以上用いられているものには、(呉音)などと字音の種類を注記した。漢音の場合は原則としてこれを省略した。

＜漢字の使い分け＞

【　】内に二つ以上の漢字表記があって、語義によって使い方が異なる場合は、語義区分の直後に《　》で囲んで、該当する漢字を掲げた。また、項目末尾に◇を付して、現代よく使う漢字の使い分けを説明した場合がある。

＜季　語＞

基本的な季語約3500を選び、解説末尾に＜季 春＞のように、新年・春・夏・秋・冬の季節を示した。

＜用　例＞

語義の理解を助けるため、つとめて用例を掲げた。

(1) 古典からの引用に当っては、原典の仮名を漢字に、または漢字を仮名に改め、漢文を読み下しにするなど、かならずしも原文のままではない。

(2) 用例中、語句の一部を省略した場合は、「…」で示した。また、難解の語句には、(　)でかこんで注釈を施した。

(3) 引用古典の書名の巻名・章段名などは(　)でかこんで付記した。

(4) 引用古典には、下記のようにジャンル名を略称で記したものがある。

浮、	浮世草子
伎、	歌舞伎
黄、	黄表紙
狂、	狂言
幸若、	幸若舞曲
滑、	滑稽本
洒、	洒落本
浄、	浄瑠璃
新内、	新内節
伽、	御伽草子
人、	人情本
謡、	謡曲

(5) 見出し語に相当する部分は「ー」で略した。活用語の場合は、語幹を「ー」で表し、「・」をつけて活用語尾を送った。ただし、語幹と語尾とを分けにくい場合は「ー・」を用いなかった。

＜典拠＞

(1) 仮名遣いや清濁その他発音などに関して、古辞書・訓点本の類を典拠として掲げる場合は、原文のまま引用した。「日葡辞書」「和英語林集成」(略称「ヘボン」)のローマ字書きは片仮名にうつした。原文を引く必要のない時は＜　＞にかこんで単に書名のみを示した。

(2) 類書その他に説くところに依拠して解説を施した場合には、解説末尾に、(　)でかこんでその書名を注記した。

＜その他＞

(1) (　)内に示した西暦紀年は、人名の場合は生没年、年号の場合はその行われた期間、その他、在位・在職期間などを表す。原則として1872年(明治5)以前の西暦と和暦(旧暦)との月・日のずれは無視した。

(2) 国・都道府県・都市の人口は、必要と思われるものにのみ記した。わが国に関するものは、自治省行政局編『平成9年住民基本台帳人口要覧』による数字である。外国に関するものは、国際連合編『世界人口年鑑』1995年版により、調査年次を(　)内に注記した。中国の場合など、これ以外の資料を参照したものも若干ある。

(3) 外国の作品名や学術語の邦語訳には、その原語を(　)でかこんで解説の冒頭に掲げた。

(4) ノーベル賞受賞者、文化勲章受章者については、解説末尾に「ノーベル賞」「文化勲章」と記した。

(5) 参照記号

➡解説: 解説はその項目を見よ

➡ その項目を参照せよ

↔ 対語・反義語

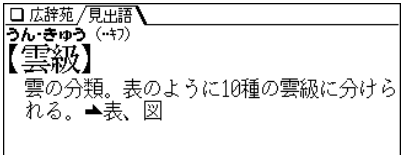
➘表、図　取扱説明書の付表や図を参照

(6) 解説末尾に▽を付して、現代語の用法についての注記をした場合がある。

広辞苑（付表、図）

広辞苑の詳細画面で「➘表、図」と表示された場合は、下記のさくいんを参考にして該当する見出し語の付表や図を参照してください。

【例】「うんきゅう【雲級】」の詳細画面



さくいん

あ行	126ページ	は行	153ページ
か行	129ページ	ま行	159ページ
さ行	135ページ	や行	161ページ
た行	145ページ	ら行	162ページ
な行	150ページ	わ行	164ページ

本章には、書籍版の広辞苑第五版に掲載の図や表を収録しております。
これらの内容は、書籍版の広辞苑第五版が出版された後、変更されることがあり、実情とは異なる場合があります。

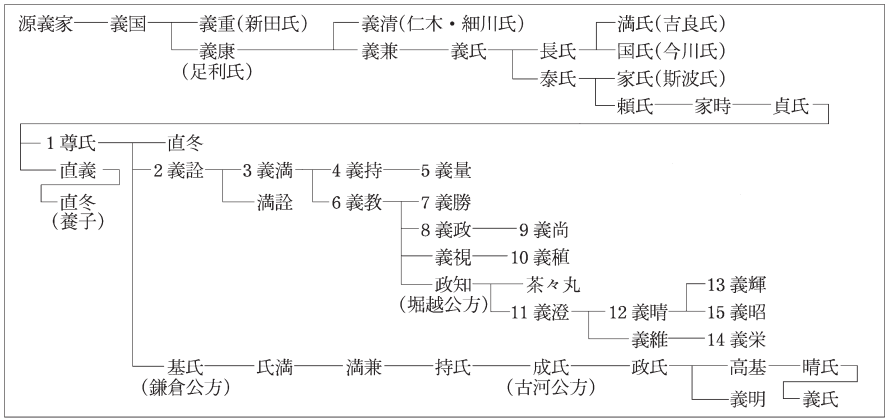
【アイビーリーグ】

アイビー-リーグ

大学名	所在地	創立年
ハーヴァード	マサチューセッツ州ケンブリッジ	1636
イェール	コネチカット州ニュー-ヘブン	1701
ペンシルヴァニア	ペンシルヴァニア州フィラデルフィア	1740
プリンストン	ニュー-ジャージー州プリンストン	1746
コロンビア	ニュー-ヨーク州ニュー-ヨーク	1754
ブラウン	ロード-アイランド州プロヴィデンス	1764
ダートマス	ニュー-ハンプシャー州ハノーヴァー	1769
コーネル	ニュー-ヨーク州イサカ	1865

【足利】

足利(略系図)



数字は将軍の代数

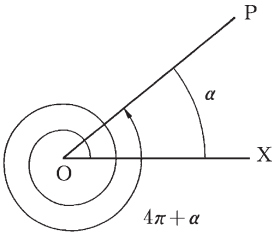
【位階】

位階(大宝令・養老令)

親王	諸王・諸臣	勲位	親王	諸臣	勲位
一品	正一位			正六位上	
	従一位			正六位下	勲七等
二品	正二位			従六位上	
	従二位			従六位下	勲八等
三品	正三位	勲一等		正七位上	
	従三位	勲二等		正七位下	勲九等
四品	正四位上			従七位上	
	正四位下	勲三等		従七位下	勲十等
	従四位上			正八位上	
	従四位下	勲四等		正八位下	勲十一等
	正五位上			従八位上	
	正五位下	勲五等		従八位下	勲十二等
	従五位上			大初位上	
	従五位下	勲六等		大初位下	
				少初位上	
				少初位下	

ほかに正五位上～少初位下の各階に外位がある.
例, 外正五位上

【一般角】



【遺伝暗号】

遺伝暗号

塩基の第一文字	U（塩基の第二文字） コドン	アミノ酸	C コドン	アミノ酸	A コドン	アミノ酸	G コドン	アミノ酸	塩基の第三文字
U	UUU	フェニルアラニン	UCU	セリン	UAU	チロシン	UGU	システイン	U
	UUC		UCC		UAC		UGC		C
	UUA	ロイシン	UCA		UAA	†	UGA	†	A
	UUG		UCG		UAG		UGG	トリプトファン	G
C	CUU	ロイシン	CCU	プロリン	CAU	ヒスチジン	CGU	アルギニン	U
	CUC		CCC		CAC		CGC		C
	CUA		CCA		CAA	グルタミン	CGA		A
	CUG		CCG		CAG		CGG		G
A	AUU	イソロイシン	ACU	トレオニン	AAU	アスパラギン	AGU	セリン	U
	AUC		ACC		AAC		AGC		C
	AUA		ACA		AAA	リジン	AGA	アルギニン	A
	AUG	メチオニン，＊	ACG		AAG		AGG		G
G	GUU	バリン	GCU	アラニン	GAU	アスパラギン酸	GGU	グリシン	U
	GUC		GCC		GAC		GGC		C
	GUA		GCA		GAA	グルタミン酸	GGA		A
	GUG		GCG		GAG		GGG		G

U：ウラシル，C：シトシン，A：アデニン，G：グアニン，
＊：読取り始め（開始コドン），†：読取り終り（終止コドン）

【雲級】

雲　級

類	略号		雲のよくあらわれる高さ
巻　雲	Ci	上層	極地方 3〜8 km
巻積雲	Cc		温帯地方 5〜13 km
巻層雲	Cs		熱帯地方 6〜18 km
高積雲	Ac	中層	極地方 2〜4 km
			温帯地方 2〜7 km
			熱帯地方 2〜8 km
高層雲	As		普通中層に見られるが，上層までひろがっていることが多い．
乱層雲	Ns		普通中層に見られるが，上層および下層にもひろがっていることが多い．
層積雲	Sc	下層	極地方 地面付近〜2 km
層　雲	St		温帯地方 地面付近〜2 km
			熱帯地方 地面付近〜2 km
積　雲	Cu		雲底は普通下層にあるが，雲頂は中・上層まで達していることが多い．
積乱雲	Cb		

【印度】

インドの主な王朝

北西部・北部		中　央　部		南　部	
（マガダ国）	紀元前 6 世紀〜	（カリンガ国）	？〜前 3 世紀		
マウリヤ朝	前 324 頃〜前 187 頃				
シュンガ朝	前 184 頃〜前 72 頃	サータヴァーハナ朝	前 1 世紀？〜後 3 世紀	チョーラ朝(1)	前 3 世紀〜後 3 世紀
クシャーナ朝	後 1 世紀〜 3 世紀				
グプタ朝	320 頃〜 550 頃			パッラヴァ朝	4 〜 9 世紀
ヴァルダナ朝	606 頃〜 647 頃				
ラージプート系				チョーラ朝(2)	9 〜 13 世紀
諸王朝	8 世紀〜 13 世紀				
ゴール朝	12 世紀頃〜1206				
デリー王朝					
1 奴隷王朝	1206〜1290				
2 ハルジー朝	1290〜1320				
3 トゥグルク朝	1320〜1413			ヴィジャヤナガル朝	1336〜1649
4 サイイド朝	1414〜1451				
5 ロディー朝	1451〜1526				
ムガル帝国	1526〜1858	マラーター王国（同盟）	1674〜1819		

【干支】

干　支 1

1	甲子	かっし・こうし	きのえね		
2	乙丑	いっちゅう・おっちゅう	きのとうし		
3	丙寅	へいいん	ひのえとら		
4	丁卯	ていぼう	ひのとう		
5	戊辰	ぼしん	つちのえたつ		
6	己巳	きし	つちのとみ		
7	庚午	こうご	かのえうま		
8	辛未	しんび	かのとひつじ		
9	壬申	じんしん	みずのえさる		
10	癸酉	きゆう	みずのととり		
11	甲戌	こうじゅつ	きのえいぬ		
12	乙亥	いつがい・おつがい	きのとい		
13	丙子	へいし	ひのえね		
14	丁丑	ていちゅう	ひのとうし		
15	戊寅	ぼいん	つちのえとら		
16	己卯	きぼう	つちのとう		
17	庚辰	こうしん	かのえたつ		
18	辛巳	しんし	かのとみ		
19	壬午	じんご	みずのえうま		
20	癸未	きび	みずのとひつじ		
21	甲申	こうしん	きのえさる		
22	乙酉	いつゆう・おつゆう	きのととり		
23	丙戌	へいじゅつ	ひのえいぬ		
24	丁亥	ていがい	ひのとい		
25	戊子	ぼし	つちのえね		
26	己丑	きちゅう	つちのとうし		
27	庚寅	こういん	かのえとら		
28	辛卯	しんぼう	かのとう		
29	壬辰	じんしん	みずのえたつ		
30	癸巳	きし	みずのとみ		
31	甲午	こうご	きのえうま		
32	乙未	いつび・おつび	きのとひつじ		
33	丙申	へいしん	ひのえさる		
34	丁酉	ていゆう	ひのととり		
35	戊戌	ぼじゅつ	つちのえいぬ		
36	己亥	きがい	つちのとい		
37	庚子	こうし	かのえね		
38	辛丑	しんちゅう	かのとうし		
39	壬寅	じんいん	みずのえとら		
40	癸卯	きぼう	みずのとう		
41	甲辰	こうしん	きのえたつ		
42	乙巳	いっし・おっし	きのとみ		
43	丙午	へいご	ひのえうま		
44	丁未	ていび	ひのとひつじ		
45	戊申	ぼしん	つちのえさる		
46	己酉	きゆう	つちのととり		
47	庚戌	こうじゅつ	かのえいぬ		
48	辛亥	しんがい	かのとい		
49	壬子	じんし	みずのえね		
50	癸丑	きちゅう	みずのとうし		
51	甲寅	こういん	きのえとら		
52	乙卯	いつぼう・おつぼう	きのとう		
53	丙辰	へいしん	ひのえたつ		
54	丁巳	ていし	ひのとみ		
55	戊午	ぼご	つちのえうま		
56	己未	きび	つちのとひつじ		
57	庚申	こうしん	かのえさる		
58	辛酉	しんゆう	かのととり		
59	壬戌	じんじゅつ	みずのえいぬ		
60	癸亥	きがい	みずのとい		

【江戸幕府】

江戸幕府(将軍一覧)

代数	氏名	父	母	在職期間	没年
1	徳川家康	松平広忠	水野氏お大	1603～1605	1616
2	徳川秀忠	徳川家康	西郷氏お愛	1605～1623	1632
3	徳川家光	徳川秀忠	浅井氏お江	1623～1651	1651
4	徳川家綱	徳川家光	増山氏お楽	1651～1680	1680
5	徳川綱吉	徳川家光	本庄氏お玉	1680～1709	1709
6	徳川家宣	(甲府)徳川綱重	田中氏おほら	1709～1712	1712
7	徳川家継	徳川家宣	勝田氏おきよ	1713～1716	1716
8	徳川吉宗	(紀伊)徳川光貞	巨勢氏おゆり	1716～1745	1751
9	徳川家重	徳川吉宗	大久保氏おすま	1745～1760	1761
10	徳川家治	徳川家重	梅渓氏お幸	1760～1786	1786
11	徳川家斉	一橋治済	岩本氏おとみ	1787～1837	1841
12	徳川家慶	徳川家斉	押田氏お楽	1837～1853	1853
13	徳川家定	徳川家慶	跡部氏おみつ	1853～1858	1858
14	徳川家茂	(紀伊)徳川斉順	松平氏みさ	1858～1866	1866
15	徳川慶喜	(水戸)徳川斉昭	有栖川宮吉子	1866～1867	1913

【オリンピック競技】

オリンピック夏季大会

回	開催年	開催地
1	1896	アテネ
2	1900	パリ
3	1904	セント-ルイス
4	1908	ロンドン
5	1912	ストックホルム
6	1916	ベルリン（中止）
7	1920	アントワープ
8	1924	パリ
9	1928	アムステルダム
10	1932	ロサンゼルス
11	1936	ベルリン
12	1940	東京（中止）
13	1944	ロンドン（中止）
14	1948	ロンドン
15	1952	ヘルシンキ
16	1956	メルボルン ストックホルム
17	1960	ローマ
18	1964	東京
19	1968	メキシコ-シティー
20	1972	ミュンヘン
21	1976	モントリオール
22	1980	モスクワ
23	1984	ロサンゼルス
24	1988	ソウル
25	1992	バルセロナ
26	1996	アトランタ
27	2000	シドニー

オリンピック冬季大会

回	開催年	開催地
1	1924	シャモニ-モンブラン
2	1928	サン-モリッツ
3	1932	レーク-プラシッド
4	1936	ガルミッシュ-パルテンキルヘン
5	1948	サン-モリッツ
6	1952	オスロ
7	1956	コルチナ-ダンペッツォ
8	1960	スコー-ヴァレー
9	1964	インスブルック
10	1968	グルノーブル
11	1972	札幌
12	1976	インスブルック
13	1980	レーク-プラシッド
14	1984	サラエヴォ
15	1988	カルガリー
16	1992	アルベールヴィル
17	1994	リレハンメル
18	1998	長野

【オリンポス】

オリンポスの十二神

神名	ローマ名
ゼウス	ジュピター
ヘラ	ジュノー
ポセイドン	ネプチューン
アポロン	アポロ
アルテミス	ダイアナ
ヘファイストス	ウルカヌス
アフロディテ	ヴィーナス
アレス	マース
アテナ	ミネルヴァ
ヘルメス	マーキュリー
デメテル	ケレス
ヘスティアまたはディオニュソス	バッカス

【音名】

音名

国名	本位音							変位音(ハの場合)	
日本	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	イ	ロ	嬰ハ	変ハ
英米	C	D	E	F	G	A	B	C–sharp	C–flat
ドイツ	C	D	E	F	G	A	H	Cis	Ces
イタリア	do	re	mi	fa	sol	la	si	do diesis	do bemolle
フランス	ut	ré	mi	fa	sol	la	si	ut dièse	ut bémol

【階級】

生物の分類階級

階級	英語**	階級	英語**
界	kingdom	上科	
亜界		科	family
門	phylum(動), division(植)	亜科	
		連(族)	tribe
亜門		亜連(族)	
上綱		属	genus
綱	class	亜属	
亜綱		節	section
下綱		系	series
コホート	cohort	種	species
上目*		亜種	
目	order	変種	variety
群*	group	品種(型)	form
亜目			

＊動物のみ。　＊＊亜は sub, 上は super, 下は infra をそれぞれの語頭に付す.

【楽器】

楽器の種類

打楽器	金属製	シンバル・トライアングル・ボナン・銅鑼(どら)・鐘・鉄琴・鈴・びやぼん
	木・竹製	カスタネット・拍子木・木琴(シロホン)・マリンバ・木魚・びんざさら・ムックリ・マラカス
	膜打楽器	太鼓・ドラム・タンバリン・ティンパニ・コンガ・ボンゴ・タブラ・ムリダンガム・大鼓・小鼓
弦楽器	擦弦楽器	バイオリン・ビオラ・チェロ・コントラバス・ラバーブ・胡弓・二胡・馬頭琴・サーランギ
	撥弦楽器	三味線・月琴・バラライカ・琵琶・リュート・ウード・シタール・ギター・マンドリン・ウクレレ・ハープ・箜篌(くご)・サウン・リラ・キタラ・チター・瑟(しつ)・箏・カーヌーン
	打弦楽器	ツィンバロム・洋琴(ヤンチン)
管楽器	横　笛	フルート・ピッコロ・竜笛(りゅうてき)・高麗笛(こまぶえ)・神楽笛・能管・篠笛(しのぶえ)
	縦　笛	オーボエ・クラリネット・サキソフォン・リコーダー・ケーナ・スールナイ・チャルメラ・尺八・簫(しょう)・篳篥(ひちりき)
	らっぱ	トランペット・コルネット・ホルン・トロンボーン・チューバ
	その他	オカリナ・塤(けん)
鍵盤楽器	アコースティック(音響的)	オルガン・ハープシコード・ピアノ・アコーディオン・チェレスタ
	エレクトロニック(電子的)	電子オルガン・シンセサイザー・オンドマルトノ
その他		ハーモニカ・オルゴール・大正琴・ハーディ-ガーディ

【鎌倉幕府】

鎌倉幕府(将軍一覧)

代数	氏名	父	母	在職期間	没年
1	源　頼朝	源　義朝	熱田大宮司季範娘	1192～1199	1199
2	源　頼家	源　頼朝	北条政子	1202～1203	1204
3	源　実朝	源　頼朝	北条政子	1203～1219	1219
4	藤原頼経	九条道家	西園寺公経娘掄子	1226～1244	1256
5	藤原頼嗣	藤原頼経	藤原親能娘近子	1244～1252	1256
6	宗尊親王	後嵯峨天皇	平　棟基娘棟子	1252～1266	1274
7	惟康親王	宗尊親王	近衛兼経娘宰子	1266～1289	1326
8	久明親王	後深草天皇	三条公親娘房子	1289～1308	1328
9	守邦親王	久明親王	惟康親王娘	1308～1333	1333

【紙】

紙(JIS 仕上げ寸法)

番号	A 列(㎜)	B 列(㎜)
0	841×1189	1030×1456
1	594×　841	728×1030
2	420×　594	515×　728
3	297×　420	364×　515
4	210×　297	257×　364
5	148×　210	182×　257
6	105×　148	128×　182
7	74×　105	91×　128
8	52×　74	64×　91
9	37×　52	45×　64
10	26×　37	32×　45

【カンバス】

カンバス 1 の号数基準(単位:cm)

号	F	P	M
0	17.9×13.9 (18×14)	17.9×11.7 (18×12)	17.9×10.0
1	22.1×16.6 (22×16)	22.1×13.9 (22×14)	22.1×11.7 (22×12)
2	24.0×19.0 (24×19)	24.0×16.1 (24×16)	24.0×13.9 (24×14)
5	35.0×27.0 (35×27)	35.0×24.3 (35×24)	35.0×22.7 (35×22)
10	53.0×45.5 (55×46)	53.0×40.9 (55×38)	53.0×33.3 (55×33)
50	116.7×90.9 (116×89)	116.7×80.3 (116×81)	116.7×72.7 (116×73)
100	162.1×130.3 (162×130)	162.1×112.1 (162×114)	162.1×97.0 (162×97)

F＝Figure(人物型), P＝Paysage(風景型), M＝Marine(海景型)
上段＝日本, 下段＝欧米

【九卿】

九　卿 1

周　代	職　務	六官
少師(しょうし)	太師の副	
少傅(しょうふ)	太傅の副	
少保(しょうほ)	太保の副	
冢宰(ちょうさい)	宰相	天官
司徒(しと)	戸口・財政・教育	地官
宗伯(そうはく)	礼楽・祭祀	春官
司馬(しば)	軍政	夏官
司寇(しこう)	刑罰・警察	秋官
司空(しくう)	土地・民事	冬官

九　卿 2

漢　代	別　称	唐代	職　務
太常(たいじょう)	奉常	太常	宗廟の祭祀・礼楽
光禄勲(こうろくくん)	郎中令	光禄	宮中の警護
衛尉(えいい)		衛尉	宮門の警護
太僕(たいぼく)		太僕	車馬・牧畜
廷尉(ていい)	大理	大理	訴訟・刑罰
大鴻臚(だいこうろ)	典客	鴻臚	外客の応接
宗正(そうせい)		宗正	皇族の管理
少府(しょうふ)		太府	帝室の財政
大司農(だいしのう)	治粟内史	司農	国家の財政

【九星】

九　星

名　称	五行	方位	八卦
一白(いっぱく)	水星	北	坎(かん)
二黒(じこく)	土星	西南	坤(こん)
三碧(さんぺき)	木星	東	震(しん)
四緑(しろく)	木星	東南	巽(そん)
五黄(ごおう)	土星	中央	
六白(ろっぱく)	金星	西北	乾(けん)
七赤(しちせき)	金星	西	兌(だ)
八白(はっぱく)	土星	東北	艮(ごん)
九紫(きゅうし)	火星	南	離(り)

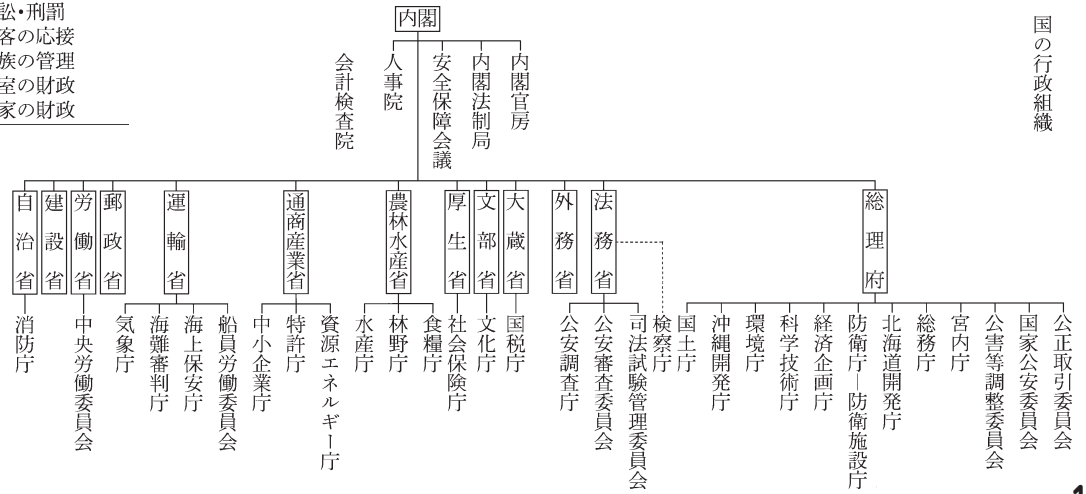
【強弱記号】

強弱記号の例

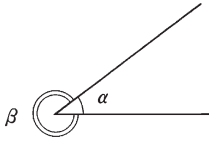
記　号	標　語		意　味
ppp	ピアニッシッシモ	pianississimo	*pp* より弱く
pp	ピアニッシモ	pianissimo	*p* より弱く
p	ピアノ	piano	弱く
mp	メゾ-ピアノ	mezzo piano	やや弱く
mf	メゾ-フォルテ	mezzo forte	やや強く
f	フォルテ	forte	強く
ff	フォルティッシモ	fortissimo	*f* より強く
fff	フォルティッシッシモ	fortississimo	*ff* より強く
fp	フォルテピアノ	fortepiano	強く，ただちに弱く
sf,*sfz*	スフォルツァンド	sforzando	その音を特に強く
>，∧	アクセント	accent	その音を強く
<	cresc. クレッシェンド	crescendo	次第に強く
>	dim. ディミヌエンド	diminuendo	次第に弱く
>	decresc. デクレッシェンド	decrescendo	次第に弱く

【行政】

国の行政組織



【共役角】



【結婚記念日】

結婚記念日(記念式)

1年目　紙婚式	15年目　水晶婚式
2年目　綿婚式	20年目　磁器婚式
3年目　革婚式	25年目　銀婚式
4年目　花婚式	30年目　真珠婚式
5年目　木婚式	35年目　珊瑚婚式
6年目　鉄婚式	40年目　ルビー婚式
7年目　銅婚式	45年目　サファイア婚式
8年目　青銅婚式	50年目　金婚式
9年目　陶器婚式	55年目　エメラルド婚式
10年目　錫婚式	75年(または60年)目 ダイヤモンド婚式

【ギリシア文字】

ギリシア文字

大文字	小文字	名称	大文字	小文字	名称
A	α	アルファ	N	ν	ニュー
B	β	ベータ	Ξ	ξ	クシー(グザイ)
Γ	γ	ガンマ	O	o	オミクロン
Δ	δ	デルタ	Π	π	ピー(パイ)
E	ε	エプシロン(イプシロン)	P	ρ	ロー
Z	ζ	ゼータ	Σ	σ, ς	シグマ
H	η	エータ(イータ)	T	τ	タウ
Θ	θ	テータ(シータ)	Υ	υ	ユプシロン
I	ι	イオータ(イオタ)	Φ	ϕ	フィー(ファイ)
K	κ	カッパ	X	χ	キー(カイ)
Λ	λ	ラムダ	Ψ	ψ	プシー(プサイ)
M	μ	ミュー	Ω	ω	オメガ

括弧内は自然科学での慣用読み

【甲州街道】

甲州街道(宿駅一覧)

(江戸日本橋)―内藤新宿―〔下高井戸―上高井戸〕―〔国領―下布田―上布田―下石原―上石原〕―府中―日野―横山(八王子)―〔駒木野―小仏〕―〔小原―与瀬〕―吉野―関野―上野原―鶴川―野田尻―犬目―〔下鳥沢―上鳥沢〕―猿橋―駒橋―大月―〔下花咲―上花咲〕―〔下初狩―中初狩〕―〔白野―阿弥陀街道―黒野田〕―〔駒飼―鶴瀬〕―勝沼―栗原―石和―(甲府柳町)―韮崎―台ヶ原―教来石―蔦木―金沢―上諏訪―(下諏訪)

〔 〕内は交代または片道継立ての宿

【酵素】

酵素の分類

大分類・作用	主な酵素	大分類・作用	主な酵素
1 酸化還元酵素(オキシドレダクターゼ) 酸化, 還元	脱水素酵素(デヒドロゲナーゼ), 酸化酵素(オキシダーゼ), 酸素添加酵素(オキシゲナーゼ)	4 脱離酵素(リアーゼ) 基質から特定の官能基を取除く	脱カルボキシル酵素(デカルボキシラーゼ), カルボキシル化酵素(カルボキシラーゼ), アルドラーゼ
2 転移酵素(トランスフェラーゼ) 基質の特定の官能基を他の基質に移す	アミノ基転移酵素(トランスアミナーゼ), アセチル基転移酵素(トランスアセチラーゼ), キナーゼ	5 異性化酵素(イソメラーゼ) 特定の分子を異性体に変換する	ラセミ化酵素(ラセマーゼ), エピ化酵素(エピメラーゼ), ムターゼ
3 加水分解酵素(ヒドロラーゼ) 加水分解	蛋白質分解酵素(プロテアーゼ), リパーゼ, ホスファターゼ, アミダーゼ	6 合成酵素(リガーゼ・シンテターゼ) 二つの基質を結合させる	アセチル CoA 合成酵素, ピルビン酸カルボキシル化酵素, アミノアシル tRNA 合成酵素

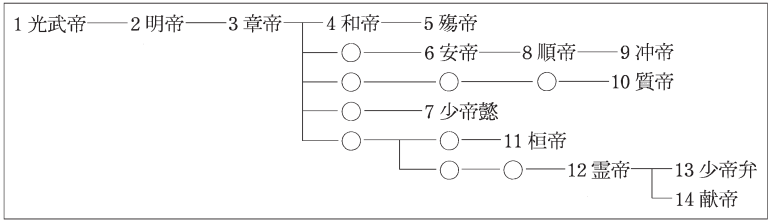
【皇朝十二銭】

皇朝十二銭

名称	発行年
1 和同開珎(わどうかいちん)	708
2 万年通宝(まんねんつうほう)	760
3 神功開宝(じんこうかいほう)	765
4 隆平永宝(りゅうへいえいほう)	796
5 富寿神宝(ふうじゅしんぽう)	818
6 承和昌宝(じょうわしょうほう)	835
7 長年大宝(ちょうねんたいほう)	848
8 饒益神宝(じょうえきしんぽう)	859
9 貞観永宝(じょうがんえいほう)	870
10 寛平大宝(かんぴょうたいほう)	890
11 延喜通宝(えんぎつうほう)	907
12 乾元大宝(けんげんたいほう)	958
開基勝宝(かいきしょうほう)	760(金銭)
大平元宝(たいへいげんぽう)	760(銀銭)

【後漢】

後漢(歴代世系)



【五行】

五行配当

五行	時季	方位	色	十干	十二支	星
木	春	東	青	甲・乙	寅・卯	歳星(木星)
火	夏	南	赤(朱)	丙・丁	巳・午	熒惑(火星)
土	土用	中央	黄	戊・己	辰・未・戌・丑	鎮星(土星)
金	秋	西	白(素)	庚・辛	申・酉	太白(金星)
水	冬	北	黒(玄)	壬・癸	亥・子	辰星(水星)

【国際収支】

国際収支

経常収支	貿易・サービス収支
	所得収支
	経常移転収支
資本収支	投資収支
	その他資本収支
外貨準備高増減	
誤差脱漏	

【国際単位系】

SI 基本単位

量	名　称	記号
長さ	メートル	m
質量	キログラム	kg
時間	秒	s
電流	アンペア	A
熱力学温度	ケルビン	K
光度	カンデラ	cd
物質量	モル	mol
平面角	ラジアン	rad
立体角	ステラジアン	sr

SI 接頭語

名　称	記号	倍数
ヨタ　(yotta-)	Y	10^{24}
ゼタ　(zetta-)	Z	10^{21}
エクサ　(exa-)	E	10^{18}
ペタ　(peta-)	P	10^{15}
テラ　(tera-)	T	10^{12}
ギガ　(giga-)	G	10^{9}
メガ　(mega-)	M	10^{6}
キロ　(kilo-)	k	10^{3}
ヘクト　(hecto-)	h	10^{2}
デカ　(deca-)	da	10^{1}
デシ　(deci-)	d	10^{-1}
センチ　(centi-)	c	10^{-2}
ミリ　(milli-)	m	10^{-3}
マイクロ　(micro-)	μ	10^{-6}
ナノ　(nano-)	n	10^{-9}
ピコ　(pico-)	p	10^{-12}
フェムト　(femto-)	f	10^{-15}
アト　(atto-)	a	10^{-18}
ゼプト　(zepto-)	z	10^{-21}
ヨクト　(yocto-)	y	10^{-24}

【国民の祝日】

国民の祝日

名　称	月　日	備　考
元日	1月 1日	
成人の日	1月第2月曜日	
建国記念の日	2月11日	1966年制定
春分の日	3月21日頃	
みどりの日	4月29日	1989年制定
憲法記念日	5月 3日	
こどもの日	5月 5日	
海の日	7月20日	1995年制定
敬老の日	9月15日	1966年制定
秋分の日	9月23日頃	
体育の日	10月第2月曜日	1966年制定
文化の日	11月 3日	
勤労感謝の日	11月23日	
天皇誕生日	12月23日	1989年制定

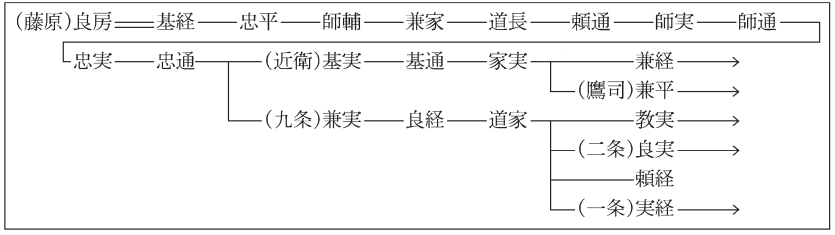
【五胡十六国】

五胡十六国

五　胡	十六国	年代
匈奴(きょうど)	前趙(漢)	304～329
	北涼	397～439
	夏(大夏)	407～431
羯(けつ)	後趙	319～351
鮮卑(せんぴ)	前燕	337～370
	後燕	384～409
	西秦	385～431
	南涼	397～414
	南燕	398～410
氐(てい)	成(大成・漢)	304～347
	前秦	351～394
	後涼	386～403
羌(きょう)	後秦	384～417
(漢族)	前涼	301～376
	西涼	400～421
	北燕	409～436

【五摂家】

五摂家



【五代】

五　代

王朝名	年代
後梁	907～923
後唐	923～936
後晋	936～946
後漢	947～950
後周	951～960

【五代十国】

十国

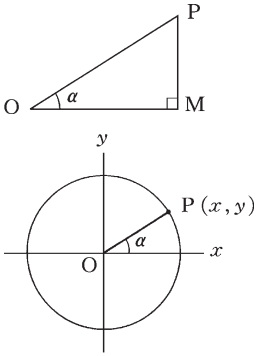
国名	年代
呉	902～937
南唐	937～975
前蜀	907～925
後蜀	934～965
荊南	907～963
楚	907～951
呉越	907～978
閩(びん)	909～945
南漢	917～971
北漢	951～979

【西国三十三所】

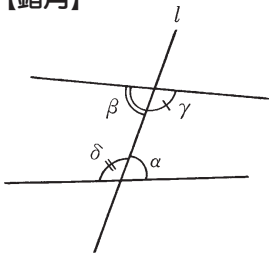
西国三十三所

府県名	寺　名	府県名	寺　名
和歌山県	1 青岸渡寺	京都府	18 頂法寺(六角堂)
	2 紀三井寺(金剛宝寺)		19 行願寺(革堂)
	3 粉河(こかわ)寺		20 善峰(よしみね)寺
大阪府	4 施福寺(槙尾寺)		21 穴太(あなお)寺
	5 葛(藤)井寺(剛琳寺)	大阪府	22 総持寺
奈良県	6 壺坂寺(南法華寺)		23 勝尾(かつお)寺
	7 岡寺(竜蓋寺)	兵庫県	24 中山寺
	8 長谷寺(初瀬寺)		25 清水寺
	9 興福寺南円堂		26 一乗寺
京都府	10 三室戸寺		27 円教寺
	11 上醍醐寺	京都府	28 成相(なりあい)寺
滋賀県	12 正法(しょうぼう)寺(岩間寺)		29 松尾(まつのお)寺
	13 石山寺	滋賀県	30 宝厳(ほうごん)寺
	14 三井寺(園城寺)		31 長命寺
京都府	15 観音寺(今熊野)		32 観音正寺
	16 清水(きよみず)寺	岐阜県	33 華厳寺
	17 六波羅蜜寺		

【三角関数】



【錯角】



【四国八十八箇所】

四国八十八箇所

県名	寺院名	県名	寺院名
徳島県	1 霊山寺	愛媛県	45 岩屋寺
	2 極楽寺		46 浄瑠璃寺
	3 金泉寺		47 八坂寺
板野	4 大日寺		48 西林寺
	5 地蔵寺		49 浄土寺
	6 安楽寺		50 繁多寺
	7 十楽寺		51 石手寺
	8 熊谷寺		52 太山寺
	9 法輪寺		53 円明寺
	10 切幡寺		54 延命寺
	11 藤井寺		55 南光坊
	12 焼山寺		56 泰山寺
徳島市	13 大日寺		57 栄福寺
	14 常楽寺		58 仙遊寺
	15 国分寺		59 国分寺
	16 観音寺		60 横峰寺
	17 井戸寺		61 香園寺
	18 恩山寺		62 宝寿寺
	19 立江寺		63 吉祥寺
	20 鶴林寺		64 前神寺
	21 太竜寺		65 三角寺
	22 平等寺	徳島県	66 雲辺寺
	23 薬王寺	香川県	67 大興寺
高知県	24 最御崎寺		68 神恵院
	25 津照寺		69 観音寺
	26 金剛頂寺		70 本山寺
	27 神峰寺		71 弥谷寺
	28 大日寺		72 曼荼羅寺
	29 国分寺		73 出釈迦寺
	30 善楽寺		74 甲山寺
	安楽寺		75 善通寺
	31 竹林寺		76 金蔵(倉)寺
	32 神師峰寺		77 道隆寺
	33 雪蹊寺		78 郷照寺
	34 種間寺		79 高照院
	35 清滝寺		80 国分寺
	36 青竜寺		81 白峰寺
	37 岩本寺		82 根香寺
	38 金剛福寺		83 一宮寺
	39 延光寺		84 屋島寺
愛媛県	40 観自在寺		85 八栗寺
	41 竜光寺		86 志度寺
	42 仏木寺		87 長尾寺
	43 明石寺		88 大窪寺
	44 大宝寺		

【十干】

十　干

甲	こう	きのえ	木の兄
乙	おつ	きのと	木の弟
丙	へい	ひのえ	火の兄
丁	てい	ひのと	火の弟
戊	ぼ	つちのえ	土の兄
己	き	つちのと	土の弟
庚	こう	かのえ	金の兄
辛	しん	かのと	金の弟
壬	じん	みずのえ	水の兄
癸	き	みずのと	水の弟

【執権】

執　権 3

代数	氏　名	在職期間	没年
1	北条時政	1203～1205	1215
2	北条義時	1205～1224	1224
3	北条泰時	1224～1242	1242
4	北条経時	1242～1246	1246
5	北条時頼	1246～1256	1263
6	北条長時	1256～1264	1264
7	北条政村	1264～1268	1273
8	北条時宗	1268～1284	1284
9	北条貞時	1284～1301	1311
10	北条師時	1301～1311	1311
11	北条(大仏)宗宣	1311～1312	1312
12	北条熙時	1312～1315	1315
13	北条基時	1315	1333
14	北条高時	1316～1326	1333
15	北条(金沢)貞顕	1326	1333
16	北条(赤橋)守時	1326～1333	1333

【四等官】

四　等　官

	長官（かみ）	次官（すけ）	判官（じょう）	主典（さかん）
神祇官	伯	副	祐	史
太政官	(太政大臣), 左大臣, 右大臣	大納言, 中納言	少納言, 弁	外記, 史
省	卿	輔	丞	録
坊・職	大夫	亮	進	属
寮	頭	助	允	属
台	尹	弼	忠	疏
五衛府	督	佐	尉	志
大宰府	帥	弐	監	典
国	守	介	掾	目
郡	大領	少領	主政	主帳
司	正	(佑)	佑	令史
内侍司	尚侍	典侍	掌侍	
監	正		佑	令史
署	首		佑	令史
家令	令	扶	従	書吏

【尺貫法】

長　さ

1尺		30.30 cm
1間	6尺	1.818 m
1町	60間	109.1 m
1里	36町	3.927 km

体　積

1合		180.4 mℓ
1升	10合	1.804 ℓ
1斗	10升	18.04 ℓ
1石	10斗	180.4 ℓ

面　積

1坪		3.306 m²
1反	300坪	991.7 m²
1町	10反	9917 m²

質　量

1匁		3.75 g
1斤	160匁	600 g
1貫	1000匁	3.75 kg

【私年号】

私年号(日本の主な私年号)

名　称	使　用　例	名　称	使　用　例
法興(ほうこう)	6年(596)・31年(621)	延徳(えんとく)	2・3・5年　2年壬午・3年壬午(1462)など
白鳳(はくほう)	4(653)・5(654)・12(661)・13(662)・16(665)年 白雉の異称	正亨(しょうこう)	2年(1490)
		永伝(えいでん)	元年(1490)
朱雀(すざく)	元年(686)　朱鳥の異称	福徳(ふくとく)	元・2・3・4年　辛亥年(1491)ほかに使用
保寿(ほうじゅ)	元年　1166～69年頃使用	徳応(とくおう)	元年(1501または1441)
和勝(わしょう)	元年(1190)	子平(しへい)	5年(1506)
迎雲(げいうん)	元年　1190年もしくはそれ以前使用	弥勒(みろく)	元・2・3年　丁卯年(1507)ほかに使用
建教(けんきょう)	元年(1225)	加平(かへい)	元年(1517)
白鹿(はくろく)	元年(1345)・2年(1346)	永喜(えいき)	2年(1527)
応治(おうじ)	元年(1345)	宝寿(ほうじゅ)	2年(1534)
至大(しだい)	元年　1375～79年,または84～87年頃使用	命禄(めいろく)	元・2・3年(1540～42)
永宝(えいほう)	元年(1388)	光永(こうえい)	2年(1577または81または90)
興徳(こうとく)	元年(1395)	大道(だいどう)	元・2・10年　1609年頃以降使用,大筒とも書く
天靖(てんせい)	元年(1443)	正中(しょうちゅう)	2年(1622)
享正(きょうせい)	2(1455)・3(1456)・4(1457)年	神治(しんじ)	元年(1867)
永楽(えいらく)	元年(1461)		

( )内は相当する西暦年次．年次判定の困難なものは注記した．

【周期表】

元素の周期表

周期＼族	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
1	1H 水素																	2He ヘリウム
2	3Li リチウム	4Be ベリリウム											5B ホウ素	6C 炭素	7N 窒素	8O 酸素	9F フッ素	10Ne ネオン
3	11Na ナトリウム	12Mg マグネシウム											13Al アルミニウム	14Si ケイ素	15P リン	16S 硫黄	17Cl 塩素	18Ar アルゴン
4	19K カリウム	20Ca カルシウム	21Sc スカンジウム	22Ti チタン	23V バナジウム	24Cr クロム	25Mn マンガン	26Fe 鉄	27Co コバルト	28Ni ニッケル	29Cu 銅	30Zn 亜鉛	31Ga ガリウム	32Ge ゲルマニウム	33As ヒ素	34Se セレン	35Br 臭素	36Kr クリプトン
5	37Rb ルビジウム	38Sr ストロンチウム	39Y イットリウム	40Zr ジルコニウム	41Nb ニオブ	42Mo モリブデン	43Tc テクネチウム	44Ru ルテニウム	45Rh ロジウム	46Pd パラジウム	47Ag 銀	48Cd カドミウム	49In インジウム	50Sn スズ	51Sb アンチモン	52Te テルル	53I ヨウ素	54Xe キセノン
6	55Cs セシウム	56Ba バリウム	57〜71 ランタノイド	72Hf ハフニウム	73Ta タンタル	74W タングステン	75Re レニウム	76Os オスミウム	77Ir イリジウム	78Pt 白金	79Au 金	80Hg 水銀	81Tl タリウム	82Pb 鉛	83Bi ビスマス	84Po ポロニウム	85At アスタチン	86Rn ラドン
7	87Fr フランシウム	88Ra ラジウム	89〜103 アクチノイド	104Rf ラザホージウム	105Db ドブニウム	106Sg シーボーギウム	107Bh ボーリウム	108Hs ハッシウム	109Mt マイトネリウム									

元素記号の左の数字は原子番号

ランタノイド	57La ランタン	58Ce セリウム	59Pr プラセオジム	60Nd ネオジム	61Pm プロメチウム	62Sm サマリウム	63Eu ユウロピウム	64Gd ガドリニウム	65Tb テルビウム	66Dy ジスプロシウム	67Ho ホルミウム	68Er エルビウム	69Tm ツリウム	70Yb イッテルビウム	71Lu ルテチウム
アクチノイド	89Ac アクチニウム	90Th トリウム	91Pa プロトアクチニウム	92U ウラン	93Np ネプツニウム	94Pu プルトニウム	95Am アメリシウム	96Cm キュリウム	97Bk バークリウム	98Cf カリホルニウム	99Es アインスタイニウム	100Fm フェルミウム	101Md メンデレビウム	102No ノーベリウム	103Lr ローレンシウム

【十三経注疏】

十三経注疏

十三経	巻数	注・伝・箋・解	疏
周易(易経)	10	王弼(おうひつ)(魏) 注 韓康伯(晋) 注	孔穎達(くえいたつ)(唐)
尚書(書経)	20	孔安国(漢) 伝	孔穎達(唐)
毛詩(詩経)	70	毛亨(もうこう)(漢) 伝 鄭玄(じょうげん)(漢) 箋	孔穎達(唐)
周礼	42	鄭玄(漢) 注	賈公彦(かこうげん)(唐)
儀礼	50	鄭玄(漢) 注	賈公彦(唐)
礼記	63	鄭玄(漢) 注	孔穎達(唐)
春秋左氏伝	60	杜預(とよ)(晋) 集解	孔穎達(唐)
春秋公羊伝	28	何休(漢) 解詁	徐彦(じょげん)(唐)
春秋穀梁伝	20	范寧(晋) 集解	楊士勛(ようしくん)(唐)
孝経	9	玄宗(唐) 注	邢昺(けいへい)(宋)
論語	20	何晏(かあん)(魏) 集解	邢昺(宋)
孟子	14	趙岐(漢) 注	孫奭(そんせき)(宋)
爾雅	11	郭璞(かくはく)(晋) 注	邢昺(宋)

【十二門】

十二門(平安京大内裏, 外郭十二門)

		延喜式の名称	貞観式の名称
南面	東門	美福門(びふくもん)	壬生門(みぶもん)
	中門	朱雀門(すざくもん)	大伴門(おおとももん)
	西門	皇嘉門(こうかもん)	若犬養門(わかいぬかいもん)
西面	南門	談天門(だんてんもん)	玉手門(たまでもん)
	中門	藻壁門(そうへきもん)	佐伯門(さえきもん)
	北門	殷富門(いんぷもん)	伊福部門(いふくべもん)
北面	西門	安嘉門(あんかもん)	海犬養門(あまいぬかいもん)
	中門	偉鑒門(いかんもん)	猪使門(いかいもん)
	東門	達智門(たっちもん)	丹治比門(たじひもん)
東面	北門	陽明門(ようめいもん)	山門(やまもん)
	中門	待賢門(たいけんもん)	建部門(たけべもん)
	南門	郁芳門(いくほうもん)	的門(いくはもん)

【十三仏】

十三仏

仏事	仏・菩薩
初七日	不動明王
二七日	釈迦如来
三七日	文殊菩薩
四七日	普賢菩薩
五七日	地蔵菩薩
六七日	弥勒菩薩
七七日	薬師如来
百ヵ日	観世音菩薩
一周忌	勢至菩薩
三回忌	阿弥陀如来
七回忌	阿閦如来
十三回忌	大日如来
三十三回忌	虚空蔵菩薩

【十二神将】

十二神将

夜叉大将	本地仏	刻神
1 宮毘羅(くびら)	弥勒	子
2 伐折羅(ばざら)	勢至	丑
3 迷企羅(めきら)	弥陀	寅
4 安底羅(あんちら)	観音	卯
5 頗儞羅(あにら)	如意輪	辰
6 珊底羅(さんちら)	虚空蔵	巳
7 因達羅(いんだら)	地蔵	午
8 波夷羅(はいら)	文殊	未
9 摩虎羅(まこら)	大威徳	申
10 真達羅(しんだら)	普賢	酉
11 招杜羅(しょうとら)	大日	戌
12 毘羯羅(びから)	釈迦	亥

【十二律】

十二律

中国	日本			洋楽の近似音名
	雅楽	義太夫節	その他	
黄鐘(こうしょう)	壱越(いちこつ)	一本	六本	ニ
大呂(たいりょ)	断金(たんぎん)	二本	七本	嬰ニ(変ホ)
太簇(たいそう)	平調(ひょうじょう)	三本	八本	ホ
夾鐘(きょうしょう)	勝絶(しょうぜつ)	四本	九本	ヘ
姑洗(こせん)	下無(しもむ)	五本	十本	嬰ヘ(変ト)
仲呂(ちゅうりょ)	双調(そうじょう)	六本	十一本	ト
蕤賓(すいひん)	鳧鐘(ふしょう)	七本	十二本	嬰ト(変イ)
林鐘(りんしょう)	黄鐘(おうしき)	八本	一本	イ
夷則(いそく)	鸞鏡(らんけい)	九本	二本	嬰イ(変ロ)
南呂(なんりょ)	盤渉(ばんしき)	十本	三本	ロ
無射(ぶえき)	神仙(しんせん)	十一本	四本	ハ
応鐘(おうしょう)	上無(かみむ)	十二本	五本	嬰ハ(変ニ)

【十八檀林】

十八檀林

旧国・地域名	寺院名
相模・鎌倉	光明寺
武蔵・鴻巣	勝願寺
常陸・瓜連	常福寺
江戸・芝	増上寺
下総・飯沼	弘経寺
下総・小金	東漸寺
下総・生実	大巌寺
武蔵・川越	蓮馨寺
武蔵・滝山	大善寺
武蔵・岩槻	浄国寺
常陸・江戸崎	大念寺
上野・館林	善導寺
下総・結城	弘経寺
江戸・本所	霊山寺
江戸・下谷	幡随院
江戸・小石川	伝通院
上野・新田	大光院
江戸・深川	霊巌寺

【植物帯】

植物帯(本州中部太平洋岸の垂直分布)

高度(m)	植物帯	代表的な植物
2300〜2500	高山草原(高山帯)	ヒゲハリスゲ ハイマツ
	針葉樹林帯(亜高山帯)	コメツガ トウヒ シラビソ
1500〜1700	夏緑樹林帯(山地帯)	ブナ・ミズナラ クリ・コナラ
500〜700	照葉樹林帯(低山帯・丘陵帯)	カシ シイ・タブ
0		

【植物ホルモン】

主な植物ホルモンと作用

	茎	葉	根	花	芽	果実	休眠	老化
オーキシン(インドール酢酸)	伸長	落葉抑制	発根,伸長	花芽形成促進	側芽成長抑制	結実,落果抑制		−
ジベレリン	伸長	成長	伸長	開花促進		結実	−	−
サイトカイニン(カイネチン)	成長	成長			発芽促進	成長	−	−
アブシジン酸		落葉	成長阻害		発芽抑制		+	+
エチレン	肥大	落葉	肥大,不定根形成			成熟		+
ブラシノリド	伸長							

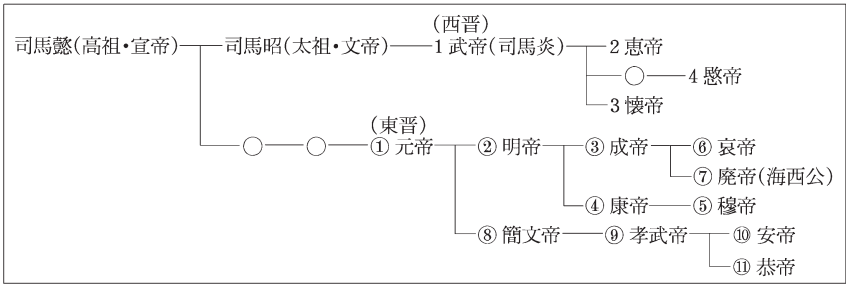
【諸子百家】

諸　子　百　家

学派	主な学者・思想家または書名
儒家	孔子・曾子・子思・孟子・荀子
道家	老子・列子・荘子・関尹子
墨家	墨子・胡非子・随巣子
法家	申不害・商鞅・慎到・韓非
名家	公孫竜・恵施・尹文子・鄧析(とうせき)
農家	「神農」「野老」「宰氏」
縦横家	蘇秦・張儀
陰陽家	騶衍(鄒衍)(すうえん)・公孫発
兵家	孫武(孫子)・孫臏・呉起(呉子)
小説家	鬻子(いくし)・青史子・師曠(しこう)
雑家	呂不韋・淮南王安・東方朔

【晋】

晋2(歴代世系)

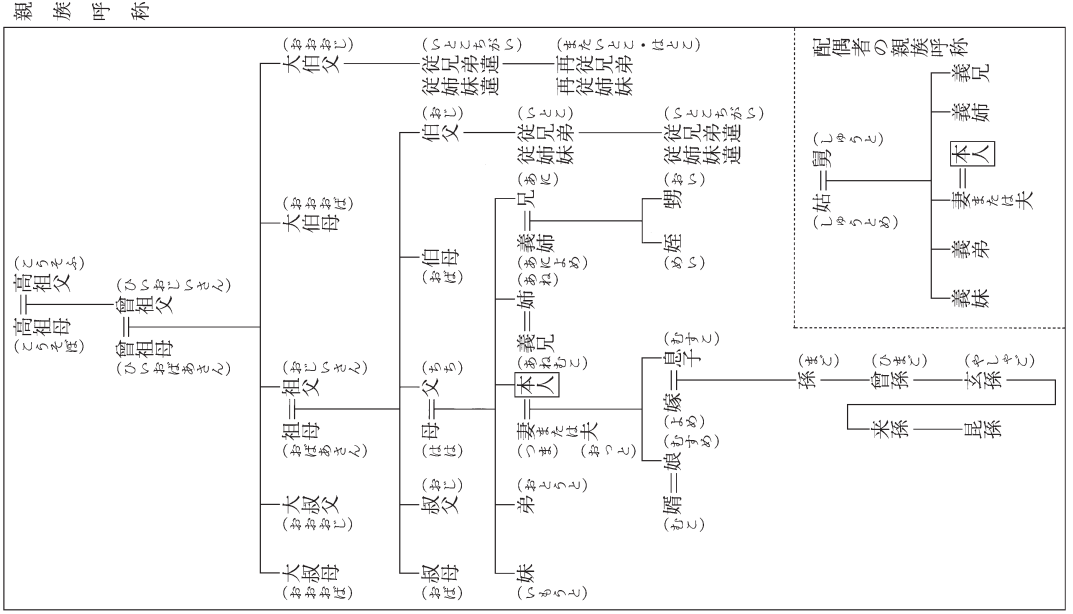


【清】

清(歴代世系)

1 太祖(ヌルハチ)――2 太宗(ホンタイジ)――3 世祖(順治帝)――4 聖祖(康熙帝)
- 5 世宗(雍正帝)――6 高宗(乾隆帝)――7 仁宗(嘉慶帝)
- 8 宣宗(道光帝)
  - 9 文宗(咸豊帝)――10 穆宗(同治帝)
  - 恭親王奕訢(えききん)――11 徳宗(光緒帝)
  - 醇親王奕譞(えきけん)――醇親王載灃(さいほう)――12 宣統帝(溥儀)

【親族】



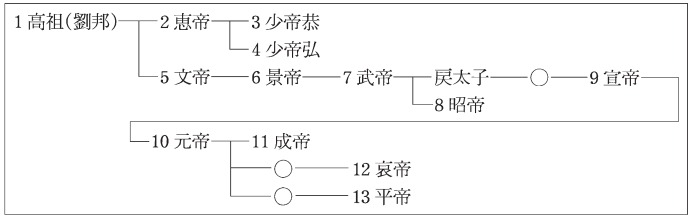
【震度階級】

気象庁震度階級関連解説表(一部)

震度階級	人　間	屋内の状況	屋外の状況
0	人は揺れを感じない.		
1	屋内にいる人の一部が,わずかな揺れを感じる.		
2	屋内にいる人の多くが,揺れを感じる.眠っている人の一部が,目を覚ます.	電灯などのつり下げ物が,わずかに揺れる.	
3	屋内にいる人のほとんどが,揺れを感じる.恐怖感を覚える人もいる.	棚にある食器類が,音を立てることがある.	電線が少し揺れる.
4	かなりの恐怖感があり,一部の人は,身の安全を図ろうとする.眠っている人のほとんどが,目を覚ます.	つり下げ物は大きく揺れ,棚にある食器類は音を立てる.座りの悪い置物が,倒れることがある.	電線が大きく揺れる.歩いている人も揺れを感じる.自動車を運転していて,揺れに気付く人がいる.
5弱	多くの人が,身の安全を図ろうとする.一部の人は,行動に支障を感じる.	つり下げ物は激しく揺れ,棚にある食器類,書棚の本が落ちることがある.座りの悪い置物の多くが倒れ,家具が移動することがある.	窓ガラスが割れて落ちることがある,電柱が揺れるのがわかる.補強されていないブロック塀が崩れることがある.道路に被害が生じることがある.
5強	非常な恐怖を感じる.多くの人が,行動に支障を感じる.	棚にある食器類,書棚の本の多くが落ちる.テレビが台から落ちることがある.タンスなど重い家具が倒れることがある.変形によりドアが開かなくなることがある.一部の戸が外れる.	補強されていないブロック塀の多くが崩れる.据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある.多くの墓石が倒れる.自動車の運転が困難となり,停止する車が多い.
6弱	立っていることが困難になる.	固定していない重い家具の多くが移動,転倒する.開かなくなるドアが多い.	かなりの建物で,壁のタイルや窓ガラスが破損,落下する.
6強	立っていることができず,はわないと動くことができない.	固定していない重い家具のほとんどが移動,転倒する.戸が外れて飛ぶことがある.	多くの建物で,壁のタイルや窓ガラスが破損,落下する.補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる.
7	揺れにほんろうされ,自分の意志で行動できない.	ほとんどの家具が大きく移動し,飛ぶものもある.	ほとんどの建物で,壁のタイルや窓ガラスが破損,落下する.補強されているブロック塀も破損するものがある.

【前漢】

前漢(歴代世系)



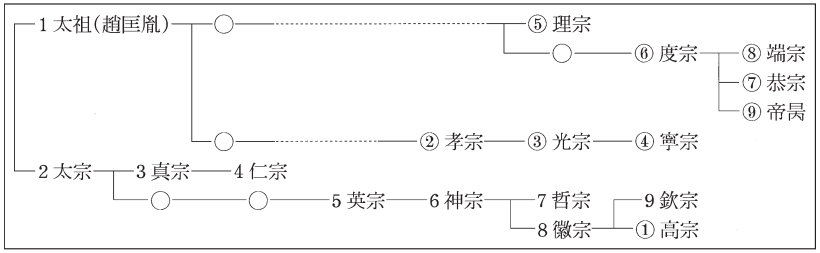
【染色体】

生物の染色体数(核相:2*n*)

ヒト	46	ハツカネズミ	40	サツマイモ	90
チンパンジー	48	カンガルー	16	ジャガイモ	48
キリン	30	ニワトリ(♂)	78	アサガオ	30
ウシ・ヤギ	60	ヒキガエル	22	ホウレンソウ	12
トナカイ	70	イモリ	24	タマネギ	16
インドサイ	84	コイ	104	エンドウ	14
ゾウ	56	メダカ	48	ムラサキツユクサ	24
オットセイ	36	アメリカザリガニ	200	イネ	24
ネコ・トラ	38	カイコ	56	オオムギ	14
イヌ・コヨーテ	78	ショウジョウバエ	8	パンコムギ	42
キツネ	36	アカイエカ	6	アカマツ	24
タヌキ	42	ヒドラ	32	イチョウ	24
ナガスクジラ	44	ウマノカイチュウ	2	ゼンマイ	44
ウサギ	44	スイレン	112	コンブ・ワカメ	44
モルモット	64	オシロイバナ	58	クロカビ	4

【宋】

宋(歴代世系)



丸中数字は南宋の歴代

【奏法記号】

奏法記号の例

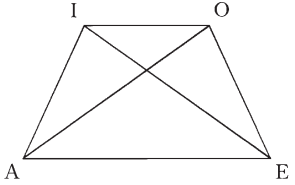
記　号	標　語		意　味
≀など	アルペッジョ	arpeggio	和音を分散和音として順々に奏する
gliss.	グリッサンド	glissando	広い音域を急速にすべるように奏する
	コン-ソルディーノ	con sordino	弱音器を使用する
・	スタッカート	staccato	一音一音を切り離して奏する
	ソステヌート	sostenuto	音の長さを十分に保って(速度標語と組合せて)
ー ten.	テヌート	tenuto	ある一個の音の長さを十分に保って
𝅘𝅥𝅯など	トレモロ	tremolo	一音または二音を急速に反復して
pizz.	ピッチカート	pizzicato	指で弦を弾いて奏する
𝄐	フェルマータ	fermata	その音符・休止符を任意の長さで奏する
∨	ブレス	breath	息つぎをする
	ポルタメント	portamento	次の音へ音程をずらせながら移動する
marc.	マルカート	marcato	一音一音はっきりと奏する
	レガート	legato	滑らかに
⌒	スラー	slur	レガートの記号(弦楽器ではひと弓で奏する指示)

【速度標語】

速 度 標 語 の 例

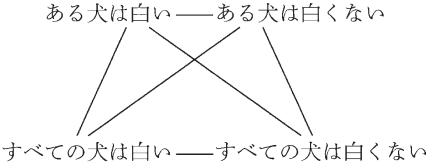
標　語		意　味
ラルゴ	largo	ゆっくりと，豊かに
ラルゲット	larghetto	ゆっくりと(ラルゴよりやや速く)
レント	lento	遅く，ゆっくりと
アダージョ	adagio	ゆるやかに
アンダンテ	andante	歩くくらいの速さで，ゆるやかに
モデラート	moderato	中くらいの速さで
アレグロ	allegro	速く
ヴィヴァーチェ	vivace	生き生きと，きわめて速く
プレスト	presto	急速に
リタルダンド	ritardando(rit.)	次第に遅く
ラレンタンド	rallentando(rall.)	次第に遅く
アッチェレランド	accelerando(accel.)	次第に速く
メノ-モッソ	meno mosso	(今までより)もっと遅く
ア-テンポ	a tempo	もとの速さで
テンポ-プリモ	tempo primo	初めの速さで
アッサイ	assai	十分に，非常に
モルト	molto	きわめて，はなはだ
ポコ	poco	すこし(poco a poco すこしずつ)
ノン-トロッポ	non troppo	あまり…すぎないように

【対当関係】



対当関係の図式

ＡＥ：反対対当
ＩＯ：小反対対当
ＡＩ，ＥＯ：大小対当
ＡＯ，ＥＩ：矛盾対当



対当関係の例

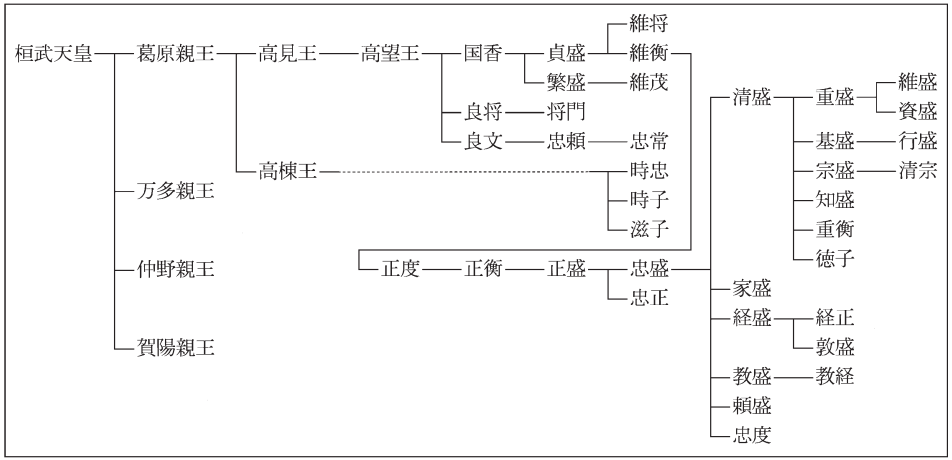
【大名】

大名（近世大名の分類）

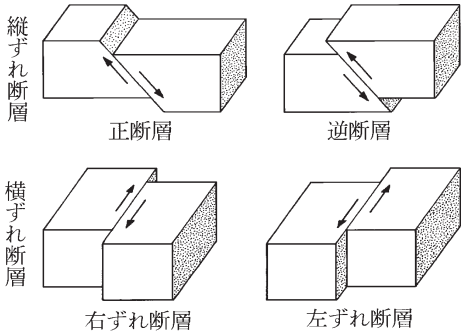
親　藩	三家（尾張・紀伊・水戸）・三卿（田安・一橋・清水）・家門（福井・松江・津山・高松・西条・浜田・会津などの松平と久松）	
譜代大名	井伊・酒井・本多・榊原・大久保・土井・水野・戸田・小笠原・牧野・内藤・稲葉・堀田・阿部・久世・間部・松平（家康以前の分流）ほか	
外様大名	旧族大名	伊達・島津・毛利・上杉・佐竹・鍋島・津軽・南部・松浦・大村・宗・相良ほか
	織豊大名	前田・細川・黒田・浅野・池田（岡山・鳥取）・山内・蜂須賀・藤堂・仙石・有馬ほか

【平】

平(桓武平氏略系図)



【断層】



【地質年代】

地質年代

			現在
新生代	第四紀	完新世	1万年前
		更新世	180万年前
	第三紀	鮮新世	530万年前
		中新世	2300万年前
		漸新世	3400万年前
		始新世	5300万年前
		暁新世	6500万年前
中生代	白亜紀		1.4億年前
	ジュラ紀		2.0億年前
	三畳紀		2.5億年前
古生代	ペルム紀		2.9億年前
	石炭紀		3.6億年前
	デボン紀		4.1億年前
	シルル紀		4.4億年前
	オルドビス紀		5.0億年前
	カンブリア紀		5.4億年前
先カンブリア時代	原生代		25億年前
	始生代		46億年前

【秩父三十三所】

秩父三十三所

市・郡名	寺院名	市・郡名	寺院名
秩父市	1 妙音寺	秩父市	18 神門寺
	2 真福寺		19 竜石寺
	3 常泉寺		20 岩之上堂
	4 金昌寺		21 観音寺
秩父郡	5 長興寺		22 栄(永)福寺
	6 卜雲寺		23 音楽寺
	7 法長寺		24 法泉寺
	8 西善寺		25 久昌寺
	9 明智寺		26 円融寺
	10 大慈寺		27 大淵寺
秩父市	11 常楽寺		28 橋立寺
	12 野坂寺	秩父郡	29 長泉院
	13 慈眼寺		30 法雲寺
	14 今宮坊		31 観音院
	15 少林寺		32 法性寺
	16 西光寺		33 菊水寺
	17 定林寺		34 水潜寺

【天気記号】

天気記号(日本式)

天気記号	天気	天気記号	天気
○	快晴	●＝	にわか雨
◑	晴	◒	みぞれ
◎	曇	⊗	雪
∞	煙霧	⊗ッ	雪強し
Ⓢ	ちり煙霧	⊗＝	にわか雪
㊈	砂じんあらし	△	あられ
㊉	地ふぶき	▲	ひょう
◉	霧	◒	雷
●＊	霧雨	◒ッ	雷強し
●	雨	⊗	天気不明
●ッ	雨強し		

【中国】

中国(歴代王朝)

王朝名	初代	年代	王朝名	初代	年代
夏	禹	?	東晋	元帝(司馬睿)	317～420
殷(商)	湯王	?～紀元前1100頃	五胡十六国		304～439
周	武王	前1100頃～前256	南北朝時代		439～589
春秋時代		前770～前403	隋	文帝(楊堅)	581～619
戦国時代		前403～前221	唐	高祖(李淵)	618～907
秦	始皇帝	前221～前206	五代十国		907～960(979)
前漢	高祖(劉邦)	前202～後8	宋(北宋)	太祖(趙匡胤)	960～1127
新	王莽	8～23	南宋	高宗(趙構)	1127～1279
後漢	光武帝(劉秀)	25～220	遼	太祖(耶律阿保機)	916～1125
三国時代(魏・呉・蜀)	曹丕・孫権・劉備	220～265(280)	金	太祖(阿骨打)	1115～1234
		(蜀は221～263)	元	世祖(フビライ)	1271～1368
		(呉は222～280)	明	太祖(朱元璋)	1368～1644
晋(西晋)	武帝(司馬炎)	265～316	清	太祖(ヌルハチ)	1616～1912

【天皇】

天　　皇

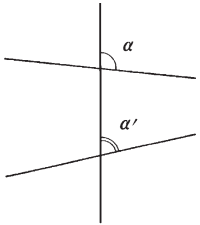
1 神武(じんむ)天皇
2 綏靖(すいぜい)天皇
3 安寧(あんねい)天皇
4 懿徳(いとく)天皇
5 孝昭(こうしょう)天皇
6 孝安(こうあん)天皇
7 孝霊(こうれい)天皇
8 孝元(こうげん)天皇
9 開化(かいか)天皇
10 崇神(すじん)天皇
11 垂仁(すいにん)天皇
12 景行(けいこう)天皇
13 成務(せいむ)天皇
14 仲哀(ちゅうあい)天皇
15 応神(おうじん)天皇
16 仁徳(にんとく)天皇
17 履中(りちゅう)天皇
18 反正(はんぜい)天皇
19 允恭(いんぎょう)天皇
20 安康(あんこう)天皇
21 雄略(ゆうりゃく)天皇
22 清寧(せいねい)天皇
23 顕宗(けんぞう)天皇
24 仁賢(にんけん)天皇
25 武烈(ぶれつ)天皇
26 継体(けいたい)天皇
27 安閑(あんかん)天皇
28 宣化(せんか)天皇
29 欽明(きんめい)天皇
30 敏達(びだつ)天皇
31 用明(ようめい)天皇
32 崇峻(すしゅん)天皇
33 推古(すいこ)天皇
34 舒明(じょめい)天皇
35 皇極(こうぎょく)天皇
36 孝徳(こうとく)天皇
37 斉明(さいめい)天皇
38 天智(てんじ)天皇
39 弘文(こうぶん)天皇
40 天武(てんむ)天皇
41 持統(じとう)天皇
42 文武(もんむ)天皇
43 元明(げんめい)天皇
44 元正(げんしょう)天皇
45 聖武(しょうむ)天皇
46 孝謙(こうけん)天皇
47 淳仁(じゅんにん)天皇
48 称徳(しょうとく)天皇
49 光仁(こうにん)天皇
50 桓武(かんむ)天皇
51 平城(へいぜい)天皇
52 嵯峨(さが)天皇
53 淳和(じゅんな)天皇
54 仁明(にんみょう)天皇
55 文徳(もんとく)天皇
56 清和(せいわ)天皇
57 陽成(ようぜい)天皇
58 光孝(こうこう)天皇
59 宇多(うだ)天皇
60 醍醐(だいご)天皇
61 朱雀(すざく)天皇
62 村上(むらかみ)天皇
63 冷泉(れいぜい)天皇
64 円融(えんゆう)天皇
65 花山(かざん)天皇
66 一条(いちじょう)天皇
67 三条(さんじょう)天皇
68 後一条(ごいちじょう)天皇
69 後朱雀(ごすざく)天皇
70 後冷泉(ごれいぜい)天皇
71 後三条(ごさんじょう)天皇
72 白河(しらかわ)天皇
73 堀河(ほりかわ)天皇
74 鳥羽(とば)天皇
75 崇徳(すとく)天皇
76 近衛(このえ)天皇
77 後白河(ごしらかわ)天皇
78 二条(にじょう)天皇
79 六条(ろくじょう)天皇
80 高倉(たかくら)天皇
81 安徳(あんとく)天皇
82 後鳥羽(ごとば)天皇
83 土御門(つちみかど)天皇
84 順徳(じゅんとく)天皇
85 仲恭(ちゅうきょう)天皇
86 後堀河(ごほりかわ)天皇
87 四条(しじょう)天皇
88 後嵯峨(ごさが)天皇
89 後深草(ごふかくさ)天皇
90 亀山(かめやま)天皇
91 後宇多(ごうだ)天皇
92 伏見(ふしみ)天皇
93 後伏見(ごふしみ)天皇
94 後二条(ごにじょう)天皇
95 花園(はなぞの)天皇
96 後醍醐(ごだいご)天皇(南朝1)
光厳(こうごん)天皇(北朝1)
光明(こうみょう)天皇(北朝2)
崇光(すこう)天皇(北朝3)
後光厳(ごこうごん)天皇(北朝4)
後円融(ごえんゆう)天皇(北朝5)
97 後村上(ごむらかみ)天皇(南朝2)
98 長慶(ちょうけい)天皇(南朝3)
99 後亀山(ごかめやま)天皇(南朝4)
100 後小松(ごこまつ)天皇
101 称光(しょうこう)天皇
102 後花園(ごはなぞの)天皇
103 後土御門(ごつちみかど)天皇
104 後柏原(ごかしわばら)天皇
105 後奈良(ごなら)天皇
106 正親町(おおぎまち)天皇
107 後陽成(ごようぜい)天皇
108 後水尾(ごみずのお)天皇
109 明正(めいしょう)天皇
110 後光明(ごこうみょう)天皇
111 後西(ごさい)天皇
112 霊元(れいげん)天皇
113 東山(ひがしやま)天皇
114 中御門(なかみかど)天皇
115 桜町(さくらまち)天皇
116 桃園(ももぞの)天皇
117 後桜町(ごさくらまち)天皇
118 後桃園(ごももぞの)天皇
119 光格(こうかく)天皇
120 仁孝(にんこう)天皇
121 孝明(こうめい)天皇
122 明治天皇
123 大正天皇
124 昭和天皇
125 今上天皇

【唐】

唐(歴代世系)

1 高祖(李淵)——2 太宗(李世民)——3 高宗——4 中宗
　　5 睿宗——6 玄宗——7 粛宗——8 代宗
　　則天武后
9 徳宗——10 順宗——11 憲宗——12 穆宗——13 敬宗
　　14 文宗
　　15 武宗
16 宣宗——17 懿宗——18 僖宗
　　19 昭宗——20 哀帝

【同位角】



【東海道五十三次】

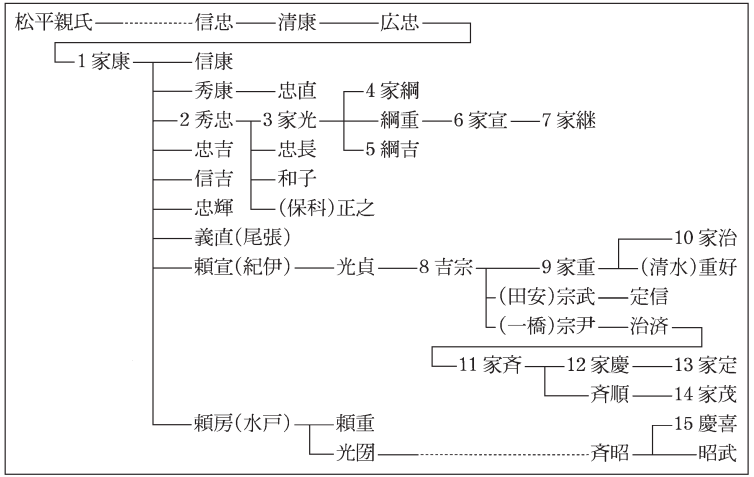
東海道五十三次(宿駅一覧)

(江戸日本橋)——品川——川崎——神奈川——保土ヶ谷——戸塚——藤沢——平塚——大磯——
小田原——箱根——三島——沼津——原——吉原——蒲原——由比(由井)——興津——江尻——
府中——丸子(鞠子)——岡部——藤枝——島田——金谷——日坂——掛川——袋井——
見附——浜松——舞坂——新居——白須賀——二川——吉田——御油——赤坂——
藤川——岡崎——池鯉鮒——鳴海——熱田(宮)——桑名——四日市——石薬師——庄野——
亀山——関——坂(之)下——土山——水口——石部——草津——大津——(京都三条大橋)

ほかに{京街道}として(京都)——伏見——淀——枚方——守口——(大坂)

【徳川】

徳川(略系図)



数字は将軍の代数

【南北朝時代】

南北朝時代 1

南　朝	宋(420～479) → 斉(479～502) → 梁(502～557) → 陳(557～589)
北　朝	北魏(386～534) → 東魏(534～550) → 北斉(550～577) → 西魏(534～556) → 北周(556～581)

( )内は興亡の年代

【中山道・中仙道】

中山道(宿駅一覧)

(江戸日本橋)	板橋	蕨	浦和	大宮	上尾	桶川	鴻巣	熊谷	
深谷	本庄	新町	倉賀野	高崎	板鼻	安中	松井田	坂本	
軽井沢	沓掛	追分	小田井	岩村田	塩名田	八幡	望月	芦田	
長窪	和田	下諏訪	塩尻	洗馬	本山	贄川	奈良井	藪原	宮越
福島	上松	須原	野尻	三留野	妻籠	馬籠	落合	中津川	大井
大久手	細久手	御嶽	伏見	太田	鵜沼	加納	河渡	美江寺	
赤坂	垂井	関ヶ原	今須	柏原	醒井	番場	鳥居本	高宮	
愛知川	武佐	守山	草津	大津	(京都三条大橋)				

【二十四史】

二十四史(正史)一覧

書名	巻数	編著者	成立年代	書名	巻数	編著者	成立年代
史記	130	司馬遷	前漢　前91年頃	南史	80	李延寿	唐　659
漢書	100	班固	後漢　後82年頃	北史	100	李延寿	唐　659
後漢書	120	范曄	南朝宋　432年頃	旧唐書	200	劉昫ほか	後晋　945
三国志	65	陳寿	西晋　3世紀末	新唐書	225	欧陽修ほか	宋　1060
晋書	130	房玄齢ほか	唐　648	旧五代史	150	薛居正ほか	宋　974
宋書	100	沈約	南斉　488	新五代史	74	欧陽修	宋　1053
南斉書	59	蕭子顕	梁　6世紀前半	宋史	496	脱脱ほか	元　1345
梁書	56	姚思廉	唐　636	遼史	116	脱脱ほか	元　1345
陳書	36	姚思廉	唐　636	金史	135	脱脱ほか	元　1345
魏書	130	魏収	北斉　554	元史	210	宋濂ほか	明　1370
北斉書	50	李百薬ほか	唐　636	明史	332	張廷玉ほか	清　1739
周書	50	令狐徳棻ほか	唐　636	新元史	257	柯劭忞	民国　1919
隋書	85	魏徴ほか	唐　636・656				

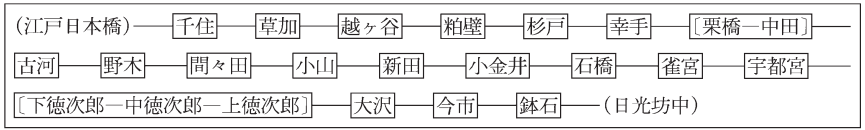
【二十四節気】

二十四節気

季節	名称	概略日付	季節	名称	概略日付
春	立春	2月 4日	秋	立秋	8月 8日
	雨水	2月19日		処暑	8月24日
	啓蟄	3月 6日		白露	9月 8日
	春分	3月21日		秋分	9月23日
	清明	4月 5日		寒露	10月 9日
	穀雨	4月20日		霜降	10月24日
夏	立夏	5月 6日	冬	立冬	11月 8日
	小満	5月21日		小雪	11月23日
	芒種	6月 6日		大雪	12月 8日
	夏至	6月22日		冬至	12月22日
	小暑	7月 8日		小寒	1月 6日
	大暑	7月23日		大寒	1月20日

【日光街道】

日光街道(宿駅一覧)



〔 〕内は交代継立ての宿

【能楽】

能楽の流派

分類		流派名
立方	シテ方	観世(かんぜ) 宝生(ほうしょう) 金春(こんぱる) 金剛(こんごう) 喜多(きた)
	ワキ方	福王(ふくおう) 高安(たかやす) 宝生(下掛り宝生) 〔春藤〕(しゅんどう) 〔進藤〕(しんどう)
	狂言方	大蔵(おおくら) 和泉(いずみ) 〔鷺〕(さぎ)
囃子方	笛方	一噌(いっそう) 森田 藤田 〔春日〕(しゅんにち) 〔平岩〕
	小鼓方	幸(こう) 幸清(こうせい) 大倉 観世
	大鼓方	葛野(かどの) 高安 大倉 石井 観世(宝生錬三郎派)
	太鼓方	観世 金春

〔 〕は廃絶

【能面】

能面の主なもの

分類		名称		
翁面	尉面	白色尉(はくしきじょう) 肉色尉 父尉 黒色尉		
	冠者面	延命冠者(えんめいかじゃ)		
能面		常相	奇相	異相
	尉面(老体面)	小尉(小牛尉)・三光尉・朝倉尉・笑尉・舞尉	皺尉(しわじょう)・石王尉	悪尉(あくじょう)(大悪尉・小悪尉・鼻瘤悪尉など)
	男面	若男・中将・平太(へいだ)・邯鄲男・十六・敦盛・童子・喝食(かっしき)・慈童・猩々	怪士(あやかし)・三日月・鷹・筋男(すじおとこ)・痩男・蛙(かわず)・一角仙人	癋見(べしみ)(大癋見・小癋見・黒癋見など)・飛出(とびで)(大飛出・小飛出・釣眼(つりまなこ)・黒髭など)・顰(しかみ)・獅子口・天神
	女面	若女・小面(こおもて)・増(ぞう)(増女)・孫次郎・近江女・深井・曲見(しゃくみ)・老女・姥	泥眼(でいがん)・橋姫・増髪(ますかみ)・痩女・山姥(やまんば)	般若(はんにゃ)・生成(なまなり)・蛇(じゃ)

【発光生物】

主な発光生物

細　菌	発光バクテリア類(フォトバクテリウム・ビブリオなど)	節足動物	ウミホタル・発光ヤスデ・サクラエビ・ヒカリエビ・ホタルなど
真　菌	ツキヨタケ・ナラタケ(菌糸)・ヤコウタケなど	軟体動物	ホタルイカ・メヒカリイカ・カモメガイ・発光ウミウシなど
原生動物	ヤコウチュウ・ケラチウムなど	原索動物	ヒカリボヤ・ギボシムシなど
腔腸動物	ウミサボテン・タコクラゲ・ウミエラ・オワンクラゲなど	脊椎動物	マツカサウオ・ヒカリキンメダイ・ホウネンイワシ・ホウネンエソなど
紐形動物	ヒカリヒモムシ		
環形動物	ウロコムシ・ツバサゴカイ・ヒカリミミズなど		

【発酵】

主　な　発　酵

	作　用	発酵微生物
アルコール発酵	糖→エタノール, 二酸化炭素	コウボ
グリセロール発酵	糖→グリセロール	コウボ
乳酸発酵	糖→乳酸, 二酸化炭素	乳酸菌, ケカビ
メタン発酵	二酸化炭素, 蟻酸, 酢酸など→メタン	メタン細菌
酢酸発酵	エタノール→酢酸	酢酸菌
クエン酸発酵	糖, 炭水化物→クエン酸	クロカビ, アオカビなど
イタコン酸発酵	糖→クエン酸→イタコン酸	アスペルギリスなど
グルコン酸発酵	糖→グルコン酸	酢酸菌, クロカビなど
酪酸発酵	糖→酪酸, アセトン, ブタノールなど	クロストリディウム
アミノ酸発酵	糖など→グルタミン酸, リジン, トレオニンなど	コリネバクテリウム

【発想標語】

発　想　標　語

標　語		意　味
アニマート	animato	活発に，生き生きと
アパッショナート	appassionato	情熱的に
ヴィーヴォ	vivo	活発に
エスプレッシーヴォ	espressivo	表情ゆたかに
カンタービレ	cantabile	歌うように(なだらかに)
グラーヴェ	gravac	重々しく
グラツィオーソ	grazioso	優雅に
コン-ブリオ	con brio	生き生きと
コン-モート	con moto	元気よく
ジョコーソ	giocoso	嬉々として
センプリチェ	semplice	素朴に
トランクィッロ	tranquillo	静かに
ドルチェ	dolce	甘く，やわらかに
マエストーソ	maestoso	堂々と，荘厳に

【パラフィン】

直鎖パラフィン炭化水素

名　称	分子式	沸点(℃)
メタン(methane)	CH_4	−161.5
エタン　(ethane)	C_2H_6	−89.0
プロパン(propane)	C_3H_8	−42.1
ブタン　(butane)	C_4H_{10}	0.5
ペンタン(pentane)	C_5H_{12}	36.1
ヘキサン　(hexane)	C_6H_{14}	68.7
ヘプタン(heptane)	C_7H_{16}	98.4
オクタン　(octane)	C_8H_{18}	125.7
ノナン　(nonane)	C_9H_{20}	150.8
デカン　(decane)	$C_{10}H_{22}$	174.1

【ハロゲン】

ハロゲン族の単体

名称	分子式	状態	色	融点(℃)	沸点(℃)
弗素	F_2	気体	淡黄	−219.6	−188.1
塩素	Cl_2	気体	黄緑	−101.0	−34.1
臭素	Br_2	液体	赤褐	−7.2	58.8
沃素	I_2	固体	黒紫	113.5	184.4

【坂東三十三所】

坂東三十三所

都県名	寺院名	都県名	寺院名
神奈川県	1 杉本寺	栃木県	18 中禅寺
	2 岩殿寺		19 大谷寺
	3 安養院		20 西明寺
鎌倉	4 長谷寺	茨城県	21 日輪寺
	5 勝福寺		22 佐竹寺
厚木	6 長谷寺		23 観世音寺
	7 光明寺		24 楽法寺
	8 星谷寺		25 大御堂
埼玉県	9 慈光寺		26 清滝寺
	10 正法寺	千葉県	27 円福寺
	11 安楽寺		28 竜正院
	12 慈恩寺		29 千葉寺
東京都	13 浅草寺		30 高蔵寺
神奈川県	14 弘明寺		31 笠森寺
群馬県	15 長谷寺		32 清水寺
	16 水沢寺		33 那古寺
栃木県	17 満願寺		

【藩学】

主 な 藩 学

名 称	藩主	所在地	創設年代	旧称・改称
稽古館(けいこかん)	津軽	弘前	1796	
作人館(さくじんかん)	南部	盛岡	1636	稽古所・明義堂
養賢堂(ようけんどう)	伊達	仙台	1736	学問所・明倫館
日新館(にっしんかん)	松平	会津	1678	
明徳館(めいとくかん)	佐竹	秋田	1789	明道館
興譲館(こうじょうかん)	上杉	米沢	1697	学校
道学堂(どうがくどう)	溝口	新発田	1772	
文武学校(ぶんぶがっこう)	真田	松代	1855	稽古所・学問所
弘道館(こうどうかん)	徳川	水戸	1841	
明倫堂(めいりんどう)	徳川	名古屋	1748	学問所
明倫堂(めいりんどう)	前田	金沢	1792	
成徳書院(せいとくしょいん)	堀田	佐倉	1792	
弘道館(こうどうかん)	井伊	彦根	1799	稽古館
立教館(りっきょうかん)	松平	白河・桑名	1791	学問所
学習館(がくしゅうかん)	徳川	和歌山	1713	講釈所
花畠教場(はなばたけきょうじょう)	池田	岡山	1641	仮学館・学校
誠之館(せいしかん)	阿部	福山	1786	弘道館
修道館(しゅうどうかん)	浅野	広島	1782	稽古屋敷・学問所
明教館(めいきょうかん)	松平	松江	1758	文明館・文武館
明倫館(めいりんかん)	毛利	萩	1719	
教授館(きょうじゅかん)	山内	高知	1760	教授場・致道館
明倫館(めいりんかん)	伊達	宇和島	1748	内徳館・敷教館
修猷館(しゅうゆうかん)	黒田	福岡	1784	
伝習館(でんしゅうかん)	立花	柳川	1824	
弘道館(こうどうかん)	鍋島	佐賀	1781	
時習館(じしゅうかん)	細川	熊本	1755	
造士館(ぞうしかん)	島津	鹿児島	1773	本学校

【病原体】

主 な 病 原 体

	特　徴	例
ウイルス	宿主細胞内でのみ増殖．化学療法剤が効かない	はしかウイルス，インフルエンザ-ウイルス，日本脳炎ウイルス，肝炎ウイルス，風疹ウイルス，黄熱ウイルス，ラッサ熱ウイルスなど
クラミジア	宿主細胞内でのみ増殖	トラコーマ-クラミジア，オウム病クラミジアなど
マイコプラズマ	細胞壁がない．最小の自律増殖生物	異型肝炎マイコプラスマ，肺炎マイコプラスマなど
細菌	細胞壁をもち，自律的に増殖	ジフテリア菌，肺炎双球菌，淋菌，コレラ菌，赤痢菌，大腸菌，破傷風菌，ボツリヌス菌，結核菌など
スピロヘータ	同上	梅毒トレポネーマ，レプトスピラなど
リケッチア	宿主細胞内でのみ増殖	ツツガムシ病リケッチア，発疹チフス-リケッチアなど
真菌	半ば寄生的に増殖	カンジダ，クリプトコッカス，白癬菌など
原生動物(原虫)	宿主に寄生	マラリア原虫，トリパノソーマ，トキソプラスマ
寄生虫	同上	回虫，十二指腸虫，条虫，住血吸虫，ジストマなど

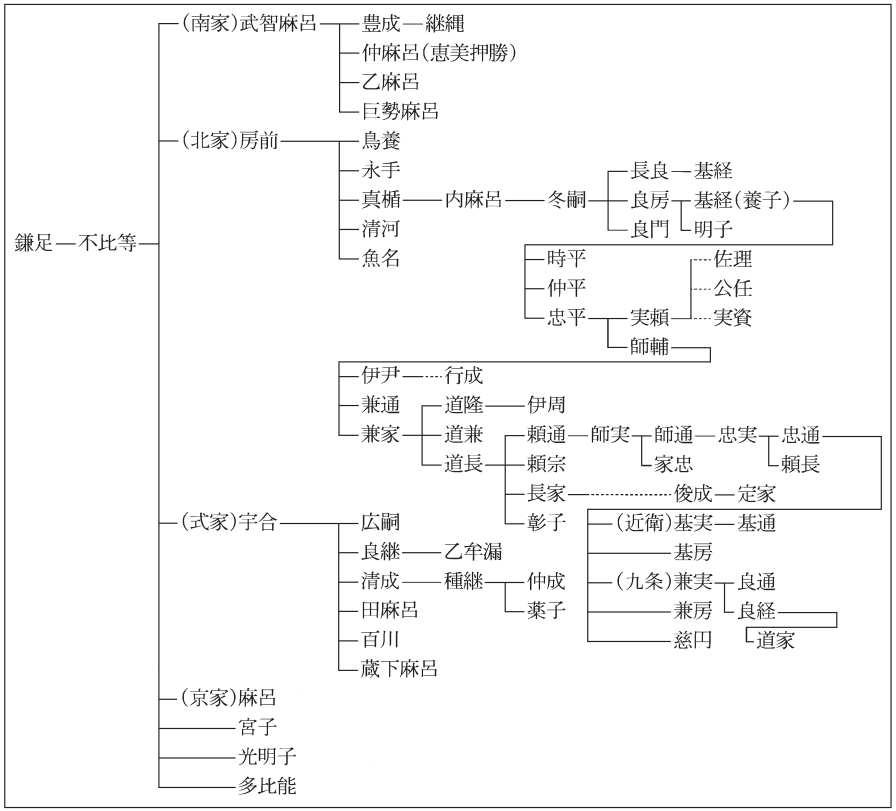
【舞曲】

舞曲(欧米の主な舞曲)

流行した時代	名　称		拍子	始まった国	流行した時代	名　称		拍子	始まった国
16〜17世紀	パヴァーヌ	pavane	4/4	イタリア		メヌエット	menuet	3/4	フランス
	ガイヤルド	gaillarde	3/2	イタリア	18〜19世紀	マズルカ	mazurka	3/4	ポーランド
	アルマンド	allemande	4/4	ドイツ	19世紀	ポロネーズ	polonaise	3/4	ポーランド
	シャコンヌ	chaconne	3/4	スペイン		ポルカ	polka	2/4	チェコ
	パッサカリア	passacaglia	3/4	スペイン		ボレロ	bolero	3/4	スペイン
	クーラント	courante	3/2	フランス・イタリア		ハバネラ	habanera	2/4	キューバ
17〜18世紀	サラバンド	saraband	3/4	スペイン		ギャロップ	galop	2/4	ドイツ
	ジーグ	gigue	6/8	イギリス	19〜20世紀	ワルツ	waltz	3/4	オーストリア
	ブーレ	bourrée	2	フランス	20世紀	チャルダシュ	czardas	2/4	ハンガリー
	ガヴォット	gavotte	4/4	フランス		タンゴ	tango	2/4	アルゼンチン

【藤原】

藤原（藤原氏略系図）


鎌足
不比等
（南家）武智麻呂
豊成
継縄
仲麻呂（恵美押勝）
乙麻呂
巨勢麻呂
（北家）房前
鳥養
永手
真楯
内麻呂
冬嗣
長良
基経
良房
基経（養子）
良門
明子
清河
魚名
時平
仲平
忠平
実頼
佐理
公任
実資
師輔
伊尹
行成
兼通
兼家
道隆
伊周
道兼
道長
頼通
師実
師通
忠実
忠通
家忠
頼長
頼宗
長家
俊成
定家
彰子
（式家）宇合
広嗣
良継
乙牟漏
清成
種継
仲成
薬子
田麻呂
百川
蔵下麻呂
（近衛）基実
基通
基房
（九条）兼実
良通
良経
兼房
慈円
道家
（京家）麻呂
宮子
光明子
多比能

【仏像】

主な仏像の種類

如来部	釈迦如来，薬師如来，阿弥陀如来，毘盧遮那如来，大日如来，五智如来
菩薩部	弥勒菩薩，観(世)音菩薩(聖観音・如意輪観音・十一面観音・千手観音・不空羂索観音・馬頭観音・准胝観音など)，勢至菩薩，日光菩薩，月光菩薩，文殊菩薩，普賢菩薩，普賢延命菩薩，虚空蔵菩薩，五大虚空蔵菩薩，地蔵菩薩，薬王菩薩，薬上菩薩，妙見菩薩
明王部	五大明王(不動明王・降三世明王・軍荼利明王・大威徳明王・金剛夜叉明王)，愛染明王，孔雀明王，大元帥明王，烏枢沙摩明王
天　部	四天王(持国天・増長天・広目天・多聞天＝毘沙門天)，梵天，帝釈天，吉祥天，弁財天，大黒天，歓喜天＝聖天，韋駄天，摩利支天，仁王，鬼子母神，八部衆，十二神将
その他	十大弟子，羅漢，祖師，大師など

【変体仮名】

変体仮名

あ 阿	さ 左，散	な 奈，太	ま 万，満	ら 羅，良
い 以	し 志	に 二	み 美，三	り 里，利
う 宇	す 寸，春	ぬ 奴	む 无	る 留
え 江	せ 世	ね 祢，禰	め 免	れ 礼
お 於	そ 楚，ろ	の 乃，能	も 毛	ろ 呂，論
か 加，可	た 太	は 八	や 也	わ 王，和
き 幾，起	ち 知	ひ 比，飛		ゐ 井
く 久，具	つ 川，徒	ふ 不，婦	ゆ 由，遊	
け 计	て 天	へ 遍		ゑ 恵
こ 古	と 止	ほ 保	よ 与	を 乎

【フロン】

フ　ロ　ン

名称	分子式	沸点(℃)
F-11	$CFCl_3$	23.8
F-12	CF_2Cl_2	−29.8
F-22	CHF_2Cl	−40.8
F-113	$C_2F_3Cl_3$	47.6
F-114	$C_2F_4Cl_2$	3.8
F-115	C_2F_5Cl	−39.1

【分国法】

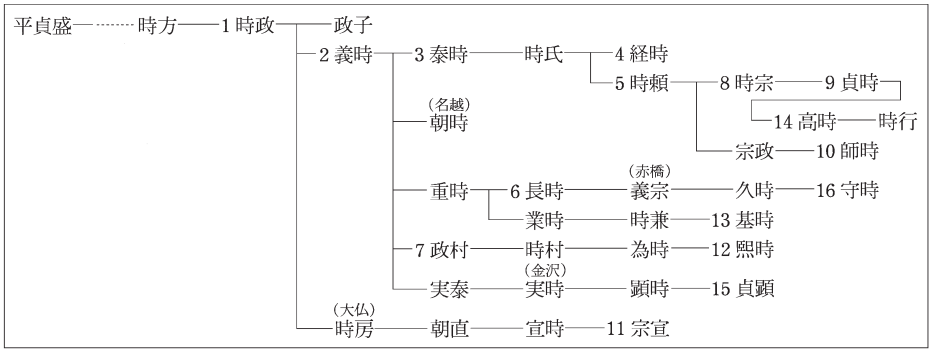
分　国　法

名　称	別　称	条文数	制定年代
朝倉孝景条々	朝倉敏景十七箇条	17	1471〜81
大内氏掟書	大内家壁書	181	1439〜1529
相良氏法度		41	1493〜1555
今川仮名目録		33	1526
同　追加		21	1553
塵芥集		171	1536
甲州法度	甲州法度之次第 信玄家法	26*	1547
結城氏新法度		106	1556
新加制式		22	1558〜70頃
六角氏式目	義治式目	67	1567
長宗我部氏掟書	長宗我部元親百箇条	100	1597頃

＊のち55ヵ条に増補

【北条】

北条(略系図)



数字は執権の順序

【ボクシング】

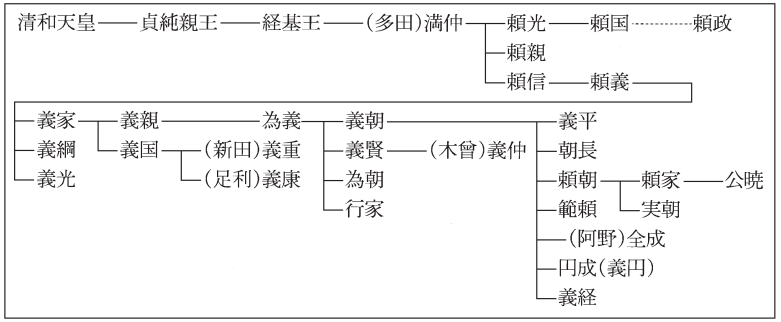
ボクシングの階級と体重

アマ		プロ	
階級	体重(kg)	階級	体重(ポンド)
ライト-フライ	48以下	ストロー	105(約47.6 kg)以下
フライ	～51以下	ジュニア-フライ	～108(約48.9 kg)以下
バンタム	～54以下	フライ	～112(約50.8 kg)以下
フェザー	～57以下	ジュニア-バンタム	～115(約52.1 kg)以下
ライト	～60以下	バンタム	～118(約53.5 kg)以下
ライト-ウェルター	～63.5以下	ジュニア-フェザー	～122(約55.3 kg)以下
ウェルター	～67以下	フェザー	～126(約57.1 kg)以下
ライト-ミドル	～71以下	ジュニア-ライト	～130(約58.9 kg)以下
ミドル	～75以下	ライト	～135(約61.2 kg)以下
ライト-ヘビー	～81以下	ジュニア-ウェルター	～140(約63.5 kg)以下
ヘビー	～91以下	ウェルター	～147(約66.6 kg)以下
スーパー-ヘビー	91超過	ジュニア-ミドル	～154(約69.8 kg)以下
		ミドル	～160(約72.5 kg)以下
		ライト-ヘビー	～175(約79.3 kg)以下
		ジュニア-ヘビー	～190(約86.1 kg)以下
		ヘビー	190超過

ジュニアにはモスキート級(45 kg以下)がある.

【源】

源(清和源氏略系図)



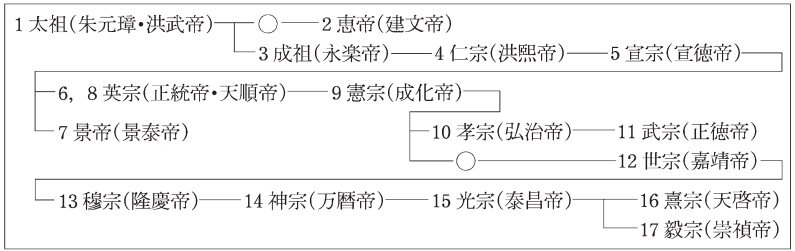
【室町幕府】

室町幕府(将軍一覧)

代数	氏名	父	母	在職期間	没年
1	足利尊氏	足利貞氏	上杉頼重娘清子	1338～1358	1358
2	足利義詮	足利尊氏	北条(赤橋)久時娘登子	1358～1367	1367
3	足利義満	足利義詮	善法寺通清娘紀良子	1368～1394	1408
4	足利義持	足利義満	安芸法眼娘藤原慶子	1394～1423	1428
5	足利義量	足利義持	日野資康娘栄子	1423～1425	1425
6	足利義教	足利義満	安芸法眼娘藤原慶子	1429～1441	1441
7	足利義勝	足利義教	日野重光娘重子	1442～1443	1443
8	足利義政	足利義教	日野重光娘重子	1449～1473	1490
9	足利義尚	足利義政	日野重政娘富子	1473～1489	1489
10	足利義稙	足利義視	日野重政娘(富子妹)	1490～1493	
				1508～1521	1523
11	足利義澄	足利政知	武者小路隆光娘	1494～1508	1511
12	足利義晴	足利義澄	阿与	1521～1546	1550
13	足利義輝	足利義晴	近衛尚通娘	1546～1565	1565
14	足利義栄	足利義維	大内介娘	1568	1568
15	足利義昭	足利義晴	近衛尚通娘	1568～1573	1597

【明】

明(歴代世系)



【命数法】

命　数　法

大　数	十，百，千，万，億，兆，京(けい)，垓(がい)，秭(し)，穣(じょう)，溝，澗(かん)，正(せい)，載，極，恒河沙(ごうがしゃ)，阿僧祇(あそうぎ)，那由他(なゆた)，不可思議，無量大数
小　数	分，厘，毫(＝毛)，糸，忽(こつ)，微，繊，沙(しゃ)，塵，埃(あい)，渺(びょう)，漠，模糊(もこ)，逡巡，須臾(しゅゆ)，瞬息，弾指，刹那，六徳，虚空，清浄

【モンゴル帝国】

モンゴル帝国(略系図)

- 1 ジンギス汗(太祖)
  - ジュチ ―― バトゥ　(キプチャク汗国 1243～1502)
  - チャガタイ　(チャガタイ汗国 1227～16 世紀)
  - 2 オゴタイ汗(太宗)　(オゴタイ汗国 1224～1310)
    - 3 グユク汗(定宗)
  - トゥルイ
    - 4 モンケ汗(憲宗)
    - 5 フビライ汗(世祖)　(元朝 1271～1368)
    - フラグ　(イル汗国 1258～1353)

数字は大汗の代数

【紋所】

紋　所

分　類	素　材　と　名　称
模様・文字	鱗(三つ鱗)・唐花・亀甲(三つ亀甲)・七宝・蛇の目・菱(三つ菱・三蓋菱・花菱・松皮菱・割り菱・武田菱・大内菱)・巴(右巴・左巴・一つ巴・二つ巴・三つ巴)・卍(丸卍・左卍)・引両(一つ引両・二つ引両・三つ引両)・木瓜(丸に木瓜・庵木瓜・蔓木瓜)・目結(四目結)・輪(金輪・輪違い)・有文字・一文字・十文字・井の字・入山形
建築・器具	庵・錨・井桁・井筒(重井筒・角立井筒・平井筒)・石畳・糸巻・団扇(うちわ)(三本団扇)・扇(三つ扇・日の丸扇・扇車)・檜扇・笠(丸に笠・柳生笠・三蓋笠)・傘(三本傘)・舵・鐶・杏葉(ぎょうよう)・釘抜・くつわ・車(源氏車・風車)・剣・五徳・琴柱(ことじ)・駒・銭(六連銭・永楽通宝)・槌・鼓・羽根・分銅・杵・的・守(祇園守)・矢(矢車)・輪鼓(りゅうご)
植物	葵(葵巴・立葵・唐草葵)・総角(あげまき)・麻(麻の葉)・銀杏・稲(稲の丸・抱き稲)・梅(梅鉢・裏梅)・沢瀉(おもだか)(抱き沢瀉・立て沢瀉)・かきつばた・柏(抱き柏・違い柏・三つ柏・三葉柏)・梶(梶の葉)・かたばみ(草かたばみ・剣かたばみ)・桔梗(ききょう)(細桔梗・桔梗崩し)・菊(菊花・菊一文字・三つ割菊・裏菊・菊水・杏葉菊・乱菊)・桐(五三桐・五七桐・大内桐・太閤桐)・くるみ・河骨(こうほね)・桜(影桜)・大根・竹(竹の丸・竹に雀)・笹(おかめ笹・三枚笹・丸に九枚笹・根笹・雪持笹・上杉笹・仙台笹)・棕櫚(しゅろ)・杉(一本杉・並び杉・杉巴)・薄(すすき)(薄の丸)・橘(丸に橘・向う橘)・丁子・蔦(鬼蔦・中陰蔦・結蔦)・鉄線(光琳鉄線)・なずな(雪なずな)・なでしこ・ひいらぎ・藤(上り藤・下り藤・藤の丸)・葡萄・牡丹(近衛牡丹・伊達牡丹・鍋島牡丹・蟹牡丹・杏葉牡丹)・松(一つ松・檜松・三蓋松・松葉・松笠)・茗荷(抱き茗荷)・桃・竜胆(笹竜胆)・餅(黒餅)
動物	鴛鴦(おし)・兎(花兎)・馬(繋ぎ馬)・雁(二つ雁金・結び雁金・雁金菱)・雀(雀の丸・ふくら雀)・鷹(鷹の羽)・鶴(鶴の丸・舞鶴)・蝶(揚羽蝶・胡蝶)・鳩
天文・気象	日(日の丸)・月(三日月)・星(三つ星・八曜・九曜)・稲妻(稲妻菱)・雲・雪(雪輪)・波

【ヤードポンド法】

長　さ

1インチ		2.54 cm
1フィート	12インチ	30.48 cm
1ヤード	3フィート	91.44 cm
1マイル	1,760ヤード	1.609 km

面　積

1エーカー	4,047 m²

体　積

1ガロン(英)	4.546 ℓ
1ガロン(米)	3.785 ℓ

質　量

1オンス		28.35 g
1ポンド	16オンス	453.6 g
1トン(英)	2,240ポンド	1.016 t
1トン(米)	2,000ポンド	0.9072 t

【養老律令】

養老令の編名

1 官位令(かんいりょう)	16 宮衛令(くうえりょう・くえりょう)
2 職員令(しきいんりょう)	17 軍防令(ぐんぼうりょう)
3 後宮職員令(ごくうしきいんりょう・こうきゅうしきいんりょう)	18 儀制令(ぎせいりょう)
4 東宮職員令(とうぐうしきいんりょう)	19 衣服令(えぶくりょう・いふくりょう)
5 家令職員令(けりょうしきいんりょう・かれいしきいんりょう)	20 営繕令(ようぜんりょう・えいぜんりょう)
6 神祇令(じんぎりょう)	21 公式令(くうじきりょう・くしきりょう)
7 僧尼令(そうにりょう)	22 倉庫令(そうこりょう)
8 戸令(こりょう)	23 廐牧令(くもくりょう・きゅうぼくりょう)
9 田令(でんりょう)	24 医疾令(いしちりょう・いしつりょう)
10 賦役令(ふやくりょう・ぶやくりょう)	25 仮寧令(けにょうりょう)
11 学令(がくりょう)	26 喪葬令(そうそうりょう)
12 選叙令(せんじょりょう)	27 関市令(げんしりょう)
13 継嗣令(けいしりょう)	28 捕亡令(ぶもうりょう)
14 考課令(こうかりょう)	29 獄令(ごくりょう)
15 禄令(ろくりょう)	30 雑令(ぞうりょう)

【六国史】

六　国　史

書　名	巻数	収載歴代	完成年	主な編者
日本書紀	30	(神代)～持統	720	舎人親王
続日本紀	40	文武～桓武	797	藤原継縄・菅野真道
日本後紀	40	桓武・淳和	840	藤原冬嗣・藤原緒嗣
続日本後紀	20	仁明	869	藤原良房・春澄善縄
日本文徳天皇実録	10	文徳	879	藤原基経・都良香・菅原是善
日本三代実録	50	清和・陽成・光孝	901	藤原時平・大蔵善行

【令外官】

令外官の主なもの

官　名	初置年代
内大臣(ないだいじん)	669
参議(さんぎ)	702
知太政官事(ちだいじょうかんじ)	703
中納言(ちゅうなごん)	705
按察使(あぜち)	719
征夷大将軍(せいいたいしょうぐん)	794
勘解由使(かげゆし)	797頃
観察使(かんさつし)	806
蔵人所(くろうどどころ)	810
検非違使(けびいし)	816頃
修理職(しゅりしき)	818

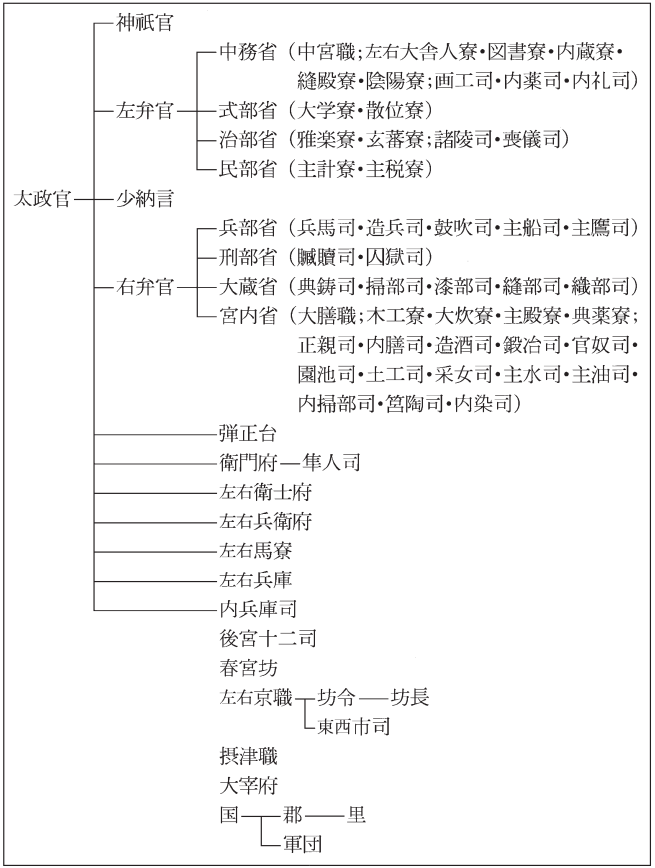
【暦法】

暦法(日本で行われた暦法)

暦　名	作　製　者	施　行　年
元嘉暦(げんかれき)	何承天(南朝宋)	692(持統天皇6年)
儀鳳暦(ぎほうれき)	李淳風(唐)	697(文武天皇元年)
大衍暦(たいえんれき)	一行(唐)	764(天平宝字8年)
五紀暦(ごきれき)	郭献之(唐)	858(天安2年)
宣明暦(せんみょうれき)	徐昂(唐)	862(貞観4年)
貞享暦(じょうきょうれき)	渋川春海	1685(貞享2年)
宝暦暦(ほうれきれき)	安倍泰邦ほか	1755(宝暦5年)
寛政暦(かんせいれき)	高橋至時・間重富	1798(寛政10年)
天保暦(てんぽうれき)	渋川景佑ほか	1844(弘化元年)
グレゴリオ暦		1873(明治6年)

【律令制】

律令制(官制)



【ローマ字】

ロ　ー　マ　字

大文字	小文字	名　称	大文字	小文字	名　称
A	a	エー	N	n	エヌ
B	b	ビー	O	o	オー
C	c	シー	P	p	ピー
D	d	ディー	Q	q	キュー
E	e	イー	R	r	アール
F	f	エフ	S	s	エス
G	g	ジー	T	t	ティー
H	h	エッチ	U	u	ユー
I	i	アイ	V	v	ヴィー
J	j	ジェー	W	w	ダブリュー
K	k	ケー	X	x	エックス
L	l	エル	Y	y	ワイ
M	m	エム	Z	z	ゼット

【ローマ数字】

ローマ数字

算用数字	ローマ数字
1	Ⅰ
2	Ⅱ
3	Ⅲ
4	Ⅳ
5	Ⅴ
6	Ⅵ
7	Ⅶ
8	Ⅷ
9	Ⅸ
10	Ⅹ
50	Ⅼ
100	Ⅽ
500	Ⅾ
1000	Ⅿ

【ロシア文字】

ロ シ ア 文 字

大文字	小文字	名　　称	大文字	小文字	名　　称
А	а	アー	Р	р	エル
Б	б	ベー	С	с	エス
В	в	ヴェー	Т	т	テー
Г	г	ゲー	У	у	ウー
Д	д	デー	Ф	ф	エフ
Е	е	イェー	Х	х	ハー
Ё	ё	ヨー	Ц	ц	ツェー
Ж	ж	ジェー	Ч	ч	チェー
З	з	ゼー	Ш	ш	シャー
И	и	イー	Щ	щ	シチャー
Й	й	イー-クラートコエ		ь	硬音符
К	к	カー		ъ	ウイ
Л	л	エリ		ы	軟音符
М	м	エム	Э	э	エー
Н	н	エヌ	Ю	ю	ユー
О	о	オー	Я	я	ヤー
П	п	ペー			

【渡り鳥】

日本列島の主な渡り鳥

夏鳥(夏，日本に来て繁殖)		冬鳥(日本で越冬)	
種　名	越冬地	種　名	繁殖地
ホトトギス	←東南アジア*	ナベヅル	←ロシア沿海州アムール地方
カッコウ	←東南アジア	マナヅル	←ロシア沿海州アムール地方
ヨタカ	←東南アジア	オオハクチョウ	←シベリア-タイガ帯
ブッポウソウ	←東南アジア	コハクチョウ	←シベリア北極圏
アカショウビン	←東南アジア	マガン	←シベリア北極圏
ツバメ	←東南アジア	オナガガモ	←シベリア•北米北部
オオルリ	←東南アジア	コズガモ	←シベリア北東部
コルリ	←東南アジア	コミミズク	←シベリア
キビタキ	←東南アジア	ツグミ	←シベリア-タイガ帯
ノビタキ	←東南アジア	アトリ	←シベリア-タイガ帯
センダイムシクイ	←東南アジア	ジョウビタキ	←シベリア南東部•ロシア沿海州
クロツグミ	←東南アジア	ヒレンジャク	←ロシア沿海州アムール地方
オオヨシキリ	←東南アジア	ハマシギ	←シベリア•アラスカ北極圏
オオジシギ	←オーストラリア南東部	アビ	←シベリア北極圏
コアジサシ	←ニュー-ギニア•オーストラリア	ユリカモメ	←シベリア北東部•カムチャツカ
オオミズナギドリ	←フィリピン群島•オーストラリア北部	セグロカモメ	←シベリア北部

旅鳥(渡りの途中，日本を通過)

種　名	越冬地	繁殖地
アカエリヒレアシシギ	フィリピン•ニュー-ギニア	↔シベリア北極圏
チュウシャクシギ	東南アジア•オーストラリア	↔シベリア東部
キョウジョシギ	東南アジア•オーストラリア	↔シベリア•アラスカ北極圏
キアシシギ	東南アジア•オーストラリア	↔シベリア東部
オオソリハシシギ	東南アジア•オーストラリア	↔シベリア北極圏
エリマキシギ	東南アジア•オーストラリア	↔シベリア北極圏
トウネン	東南アジア•オーストラリア	↔シベリア北極圏
ダイゼン	東南アジア•オーストラリア	↔シベリア北極圏
ムナグロ	東南アジア•オーストラリア	↔シベリア•アラスカ西部北極圏
メダイチドリ	東南アジア•オーストラリア	↔シベリア・カムチャツカ
トウゾクカモメ	オーストラリア•ニュー-ジーランド海域	↔シベリア北極圏
アジサシ	オーストラリア南部海域	↔シベリア東部
ハシボソミズナギドリ	北太平洋北部	↔オーストラリア南東部•タスマニア
エゾビタキ	東南アジア	↔シベリア南東部

越冬地・繁殖地は，日本列島に渡来する集団についてのものを示す．

* 東南アジアは，東アジア・南アジアをも含む．

学研　漢字辞典

漢字辞典編集要旨

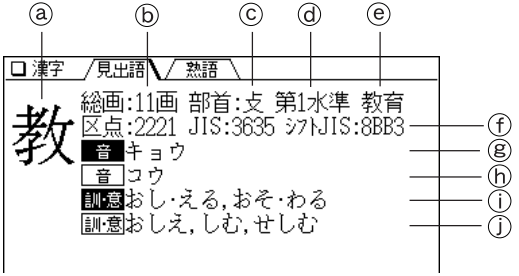
収録範囲

この漢字辞典では親字(見出し語になっている漢字)としてJIS第1水準、JIS第2水準で規定されている漢字6,355字すべてを収録しています。

見出し語情報

見出し語に関する情報は次のように表示されます。

【例】



ⓐ見出し漢字

ⓑ見出し漢字の総画数

ⓒ見出し漢字の部首

ⓓ ⓔ漢字の区別

区別には次のような分類があります。

第1水準：JIS第1水準

第2水準：JIS第2水準

教育　：教育漢字

常用　：常用漢字(教育漢字を除く)

人名用：人名用漢字

旧字体：旧字体

異体字：異体字(意味はまったく同じだが、標準の文字と字体の異なる文字)

常用外：常用漢字以外の漢字

ⓕ漢字コード：区点コード、JISコード、シフトJISコード

ⓖ常用漢字表の音読み　音

ⓗ常用漢字表以外の音読み　音

ⓘ常用漢字表の訓読み・漢字の意味など　訓·意

ⓙ常用漢字表以外の訓読み・漢字の意味など　訓·意

読みの“·”は読みと送りがなの区切りを示しています。

総画数

漢字の画数については特に規定されたものはありませんが、この辞典はJIS-X0208-1990の漢字表の字体にもとづいて、画数を決めています。

部首

部首は『康熙字典』に準じて分類されています。ただし、検索のしやすさを考慮し、便宜的に他の部首のところに分類しているものなどがあります。

【例】『腹』や『肩』などの漢字の部首は、本来「肉」(にく)ですが、検索のしやすさを考慮して「月」(つきへん)に収録されています。

熟語情報

漢字検索の後、その漢字を使い、かつ必要性が高いと思われる熟語を表示させることができます。

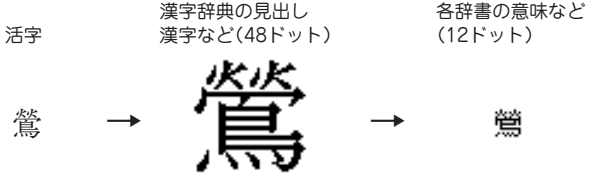
学研監修 漢字辞典は電子版の辞書であり、書籍版は刊行されておりません。

参　考

字形について

- この製品に使われている漢字の字形はJIS-X0208-1990の漢字表に準拠していますので、一般の辞典などで採用されている文字と字形が異なるものがあります。
- ただし、JISの漢字表以外の漢字も一部含まれています。
- また、限られたドット数で文字を構成しているため、一部の漢字は略字を用いています。

【例】



辞書の表現の違いについて

- この製品は、基本的に各辞典の内容を変更することなく収録しています。このため、同じ語を別々の辞書で引いた場合、表現などに違いがあることがあります。

辞書の内容について

- この製品に収録されている各辞書の内容は、基本的に書籍版の内容を変更することなく収録しておりますが、画面表示の都合、その他の事情により、各出版社の監修に基づいて一部内容を変更していることがあります。

参考にしてほしいこと

この製品は精密な電子機器です。長くご愛用いただくための注意点など、参考にしていただきたいことをまとめています。よく読んで正しく使ってください。

電池交換のしかた

電池が消耗すると、音が鳴らなくなったり、電源が切れて入らなくなったりします。必ず以降の内容をよくお読みのうえ、電池交換は十分注意して行ってください。

使用している電池

種　類	形　名	個　数
アルカリ乾電池 単４形	LR03	２本

※ 指定している電池以外は使用しないでください。電池容量、電圧が異なるため、誤動作や故障の原因となります。

ご注意

冒頭の「安全にお使いいただくために」もよく読んでお取り扱いください。

- 製品を長時間使わないときは電池を取り外しておいてください。
- 消耗した電池をそのままにしておきますと、液もれにより製品を傷めることがあります。
- 付属の電池は工場出荷時に入れていますので、所定の連続使用時間に満たないうちに寿命が切れることがあります。

電池の交換時期

画面右上に“ ”が表示されたとき、または電源を入れたときに「電池を交換してください」と表示された場合は電池が消耗しています。速やかに電池を交換してください。

メモ 電池について

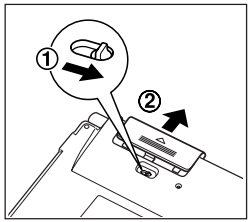
- 電池の使用時間は、約100時間です。（常温25℃で連続表示のとき。）

※電池の種類（メーカー）、使用温度、使用状態によっては電池の寿命が短くなります。

電池の交換手順

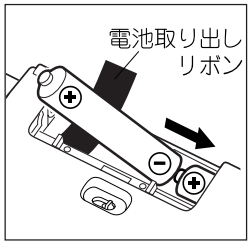
1 **電源を切ります。**

2 **本体裏面の電池ぶたスイッチを“解除”側にします。**



3 **電池ぶたを矢印の方向に水平に引いて外します。**

4 **消耗した電池を取り出します。**
リボンの先端を引き、2本とも取り出してください。



5 **新しい電池を入れます。**
2本とも新しい電池に交換してください。また、向きをまちがえないように入れてください。

- リボンの上から電池を入れます。リボンの先端が電池の下に隠れないようにしてください。

6 **電池ぶたをもとどおり水平に差して取り付けます。**

7 **電池ぶたスイッチを“ロック”側にします。**

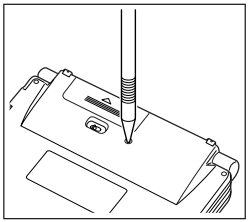
8 **本体を開き、入/切 を押して電源が入ることを確認してください。**
もし、電源が入らないときは2～8の手順をもう一度行い、電池を入れ直してください。
それでも電源が入らないときは次ページのリセット操作を行ってください。

9 **表示が見にくいときは、2ページに記載の表示濃度調整つまみを回して調整してください。**

異常が発生したときの処理

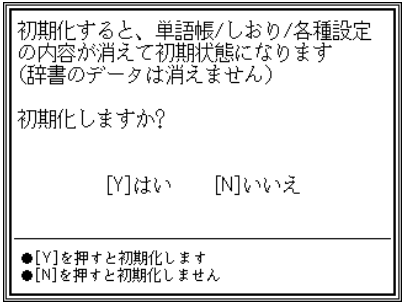
ご使用中に強度の外来ノイズや強いショックを受けた場合など、ごくまれに (クリア) も含めたすべてのキーが働かなくなるなどの異常が発生することがあります。このときは、以下のリセット操作をしてください。

リセット操作

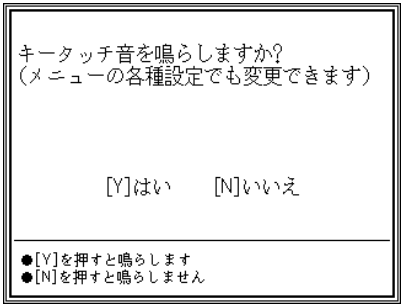


1 本体裏側のリセットスイッチをボールペンなどで押します。
初期化の確認画面が表示されます。

- リセットスイッチの操作に、先の折れやすいものや先のとがったものは使用しないでください。



2 本体を開き、(N) キーを押します。
キータッチ音の設定確認画面が表示されます。



3 (Y) または (N) キーでキータッチ音を設定します。
メインメニュー画面が表示されます。

4 表示が見にくいときは、2ページに記載の表示濃度調整つまみを回して調整してください。

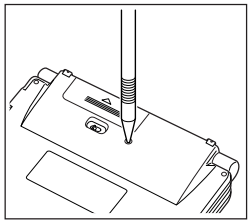
異常を知らせるメッセージが表示されたときは

電源を入れたときなどに、

初期化されていないか
異常が発生しています
リセットを押してください

と、表示される場合があります。このような場合は次の操作で、この製品を初期化してください。

1 本体裏側のリセットスイッチをボールペンなどで押します。



初期化の確認画面が表示されます。

- リセットスイッチの操作に、先の折れやすいものや先のとがったものは使用しないでください。

2 本体を開き、(Y) キーを押します。

「初期化しました」と一時表示した後、キータッチ音の設定確認画面が表示されます。

3 (Y) または (N) キーでキータッチ音を設定します。

メインメニュー画面が表示されます。

4 表示が見にくいときは、2ページに記載の表示濃度調整つまみを回して調整してください。

- この操作により、単語帳の登録データ、電卓のメモリー、しおりの内容、通貨換算の設定が消去され、「各種設定」で設定した内容や、消費税電卓の税率(初期状態：5%)などが初期の状態に戻ります。

使用上のご注意とお手入れ

- **製品をズボンのポケットに入れたり、落としたり、強いショックを与たりしないでください。**
  大きな力が加わり、表示部が割れたり、本体が破損することがあります。
  特に**満員電車の中**などでは、強い衝撃や圧力がかかる恐れがありますので注意してください。
- **日の当たる自動車内・直射日光が当たる場所・暖房器具の近くなどに置かないでください。**
  高温により、変形や故障の原因になります。
- **表示部を強く押さないでください。割れることがあります。キーを爪や硬いもの、先のとがったもので操作したり、必要以上に強く押さえないでください。**
  キーを傷めることがあります。
- **防水構造になっていませんので、水など液体がかかるところでの使用や保存は避けてください。**
  雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
- **お手入れは、乾いたやわらかい布で軽くふいてください。**
  シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やぬれた布は使用しないでください。変質したり色が変わったりすることがあります。
- **ポケットやカバンに、硬いものや先のとがったものと一緒に入れないでください。**
  傷がつくことがあります。

ローマ字 → かな変換表

あ行	A	I	U	E	O
ぁ行	XA	XI	XU	XE	XO
か行	KA CA	KI	KU CU QU	KE	KO CO
さ行	SA	SI SHI	SU	SE	SO
た行	TA	TI CHI	TU TSU	TE	TO
っ行			XTU		
な行	NA	NI	NU	NE	NO
は行	HA	HI	HU FU	HE	HO
ま行	MA	MI	MU	ME	MO
や行	YA		YU		YO
ゃ行	XYA		XYU		XYO
ら行	RA LA	RI LI	RU LU	RE LE	RO LO
わ行	WA	WYI(ゐ)		WYE(ゑ)	WO(を)
ゎ行	XWA				
ん	N	NN	NX		

ゔ行			VU		
が行	GA	GI	GU	GE	GO
ざ行	ZA	ZI JI	ZU	ZE	ZO
だ行	DA	DI	DU	DE	DO
ば行	BA	BI	BU	BE	BO
ぱ行	PA	PI	PU	PE	PO

注）表中の行名は、つづりを探し易くするために便宜上つけた名称です。

いぇ行				YE	
うぁ行	WHA	WI WHI		WE WHE	WHO
きゃ行	KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
くぁ行	QA KWA	QI KWI QWI	QWU	QE KWE QWE	QO KWO QWO
しゃ行	SHA SYA	SYI	SHU SYU	SHE SYE	SHO SYO
ちゃ行	CHA CYA TYA	CYI TYI	CHU CYU TYU	CHE CYE TYE	CHO CYO TYO
つぁ行	TSA	TSI		TSE	TSO
てゃ行	THA	THI	THU	THE	THO
とぅ行			TWU		
にゃ行	NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
ひゃ行	HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
ふぁ行	FA HWA	FI HWI FYI		FE HWE FYE	FO HWO
ふゃ行	FYA		FYU		FYO
みゃ行	MYA	MYI	MYU	MYE	MYO
りゃ行	RYA LYA	RYI LYI	RYU LYU	RYE LYE	RYO LYO
ゔぁ行	VA	VI		VE	VO
ゔゅ行			VYU		
ぎゃ行	GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
ぐぁ行	GWA	GWI	GWU	GWE	GWO
じゃ行	JA JYA ZYA	JYI ZYI	JU JYU ZYU	JE JYE ZYE	JO JYO ZYO
ぢゃ行	DYA	DYI	DYU	DYE	DYO
でゃ行	DHA	DHI	DHU	DHE	DHO
どぅ行			DWU		
びゃ行	BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
ぴゃ行	PYA	PYI	PYU	PYE	PYO

撥音（はつおん）の入力

“ん”の次に母音または“Ｙ”がくるときや、“ん”で終わるときは“ＮＮ”と入力する。または“Ｎ”の後ろに“Ｘ”をつける。

ほんやく → HONNYAKU（HONXYAKU）
はんい → HANNI（HANXI）
ほん → HONN（HONX）

●上記以外のとき

ほんき → HONKI

促音（そくおん）の入力

“Ｎ”以外の子音を重ねる。または“XTU”と入力する。

けっか → KEKKA（KEXTUKA）
とっきゅう → TOKKYUU（TOXTUKYUU）

変換できないローマ字のつづりを入れたときは

この製品は、ローマ字のつづりを入力する場合、１字入力するごとに、かなに変換できる候補の有無を確認し、一致すればかなに変換します。もし、候補がないときは、先頭の文字を削除して候補の有無を確認します。それでも候補がない場合は、もう１字削除して確認します。

	入力操作		表示	
例１	Ｑ Ｗ	→	ｑｗ	
	Ａ	→	わ	（ｑが削除されｗａを変換）
例２	Ｋ Ｙ	→	ｋｙ	
	Ｗ	→	ｗ	（ｋｙが削除されｗが残る）
	Ｏ	→	を	（ｗｏを変換）

仕　様

形　　名　PW-9700
品　　名　電子辞書
表　　示　320×240ドット液晶表示
収 録 数　広辞苑：約230,000項目
逆引き広辞苑：約230,000項目
英英辞典：語数…約80,000語
例文…約82,000例
英和辞典：約360,000項目
和英辞典：約80,000語
類語辞典：約365,000語
分野別小辞典：
人　名…約8,500語
地　名…約5,300語
作品名…約3,300語
季　語…約3,500語
慣用句…約7,000項目
漢字辞典：6,355字（JIS第1/2水準）
英文ビジネスレター事典：
項目……約1,600項目
例文……約4,000例
英会話Make it!：
基本表現編　例文…約2,600例
場面攻略編　例文…約2,400例

電卓機能　計算桁数：12桁
消費税電卓（税込／税抜計算、加減乗除、メモリー、パーセント計算など）
通貨換算、単位換算、年号計算、年齢計算
使用温度　0℃～40℃
電　　源　3V ⎓（DC）：アルカリ乾電池　単4形（LR03）2本
消費電力　0.14 W
使用時間　約100時間（使用温度25℃で連続表示の場合）
約　70時間（使用温度25℃で、1時間あたり表示状態を55分、検索を5分間行った場合）
※ 使用環境や使用方法などにより変動があります。
質　　量　約 235 g（電池を含む）
外形寸法　幅 139mm×奥行 106.8mm×厚さ 14.8mm（閉じているとき）
付 属 品　アルカリ乾電池 単4形2本、取扱説明書、お客様ご相談窓口のご案内

この製品では、シャープ株式会社が液晶画面で見やすく、読みやすくなるよう設計したLCフォントが搭載されています。LCフォント／LCFONTおよびLCロゴマークは、シャープ株式会社の登録商標です。
ただし記号など、一部LCフォントでないものもあります。

アフターサービスについて

保証について

1. **この製品には取扱説明書の巻末に保証書がついています。**
   保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
2. **保証期間は、お買いあげの日から 1 年間です。**
   保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
3. **保証期間後の修理は…**
   修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は電子辞書の補修用性能部品を製造打切後7年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

1. 異常があるときは使用をやめて、お買いあげの販売店にこの製品を **お持込み** のうえ、修理をお申しつけください。**ご自分での修理はしないでください。**
2. **アフターサービスについてわからないことは･･･**
   お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

お問い合わせは

この製品についてのご意見、ご質問は、もよりのお客様ご相談窓口へお申しつけください。
付属の「お客様ご相談窓口のご案内」のとおり、全国にお客様ご相談窓口を設けております。

よくあるご質問

ご質問内容	対応方法（回答）
表示が薄い（濃い）	●本体右側面にある表示濃度調整つまみで、表示を見やすい濃度に調整してください（☞2ページ）。
キータッチ音は消せますか	キータッチ音の「鳴る（入）／鳴らない（切）」を切り替えるときは、メニュー 0 4 と押して各種設定画面にし、 1 キーを押します（☞14ページ）。
初めて使うときリセット（初期化）は必要？	初めてお使いになるときは、製品の状態を一定に整えるため、初期化（リセット）をしてください。
リセットスイッチを押すとどうなるの？	製品の状態を一定の状態にします。初期化の確認画面で Y キーを押すと、単語帳の登録や電卓のメモリー、しおりの内容、通貨換算の設定が消去され、「各種設定」で設定した内容や消費税電卓の税率（初期状態：5%）などが初期の状態に戻されます。
調べたい語が出てこない	次のことを確認してみてください。 ●読みかたは正しいですか。別の読みかたではありませんか。 ●「つ」と「っ」など、大きい文字と小さい文字がまちがって入力されていませんか。 ●「ば」と「ぱ」など、濁音や半濁音がまちがって入力されていませんか。 ●「づ」と「ず」、「ぢ」と「じ」などの使いかたが違っていませんか。
調べたい単語が出てこない	単語は変化形ではありませんか。変化形で出てこないときは原形で調べてみてください。
読みのわからない漢字の調べかたは...	部品の読みや、部首画数、総画数で調べることができます（☞44ページ）。
“？”や“～”が使える機能は？	ワイルドカード“？”、ブランクワード“～”は、広辞苑、英英、英和、和英、類語、英文ビジネスレターの各辞書で使えます。逆引き広辞苑など他の辞書では使えません。

ご 質 問 内 容	対 応 方 法（回 答）
ローマ字で思うように入力できない	171～172ページをご参照いただいて入力してください。 広辞苑の読み入力などで、 (A) や (S) を押しても何も入らないときは、「50音かな入力」方法になっていると思われます。 (メニュー) (0) (4) と押して各種設定画面にし、 (2) キーを押してかな入力方法を切り替えてみてください(☞14ページ)。
広辞苑で表や図を見ることはできますか	画面で表や図を見ることはできません。 説明の中に“➡表、図”とあるときは、取扱説明書の126～164ページに収録されている表や図の中から、調べた語に該当するものを参照してください。
消費税の税率が変わってしまったら... レートが変わったら...	消費税の税率や、通貨の換算レートは変更することができます。78ページをご覧いただき、設定を変更してご使用ください。
国名などが変わっている 古いデータになっている	この製品は、書籍版の辞書(辞典)のデータを収録しておりますので、その辞書の記述に合わせております。
オプションで、辞書のデータをパソコンに取り込んだり、印刷する機器はありませんか	辞書の内容は各出版社等の著作物であり、著作権保護のうえから、そのようなオプション機器は用意しておりません。
検索したリストに同じ見出し語が複数個表示されることがあるのはなぜ...	１つの見出し語に複数の語が収録されている場合、個々の語に対して検索を行うので、同じ見出し語が複数個表示されることがあります。
ジャンプ機能で、ほかの辞書にもあるはずの語へジャンプできない	辞書により見出し語などに使われる文字の種類や表記のしかたが違うことがあり、このような場合は違う言葉と判断されるためジャンプできません。 **例**　表記の違い：　**取替え**(広辞苑)　　**取り替え**(和英)
充電式電池は使えますか？	お使いいただくことはできません。アルカリ乾電池をご使用ください。 充電式電池とアルカリ乾電池では、電圧や電気特性が異なるため、誤動作や故障の原因となります。

＝メモ＝

保証書（保証規定）

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買いあげの販売店にご依頼ください。お買いあげ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認いただき、記入のない場合はお買いあげの販売店にお申し出ください。

ご転居・ご贈答品でお買いあげの販売店に修理をご依頼できない場合は、製品に同梱しております「お客様ご相談窓口のご案内」をご覧のうえ、もよりのサービス会社へご持参、またはお送りください。本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買いあげ販売店、または当社サービス会社が無料修理いたします。ただし、郵送いただく場合の郵送料金・梱包費用などはお客様のご負担となります。
   なお、故障の内容によりまして、修理にかえ同等製品と交換させていただくことがあります。

2. 保証期間内でも、次の場合は有料修理となります。
   （イ）本書のご提示がない場合。
   （ロ）本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
   （ハ）使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
   （ニ）お買いあげ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
   （ホ）火災・公害・地震および風水害その他天災地変など、外部に要因がある故障・損傷。
   （ヘ）電池の液もれによる故障・損傷。
   （ト）消耗品（乾電池）が損耗し取り替えを要する場合。
   （チ）持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料などはお客様のご負担となります。また、出張修理などを行った場合、出張料はお客様のご負担となります。
   （リ）離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   (THIS WARRANTY CARD IS ONLY VALID FOR SERVICE IN JAPAN.)

★ この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがいましてこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理につきまして、おわかりにならない場合はお買いあげの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

〈郵送についてのお願い〉

郵送される場合には次のことをご注意ください。

1. 保証期間中であるときは、本書を製品に同梱ください。
2. 製品は緩衝材に包んでボール箱に入れるか、または郵送用の袋(メールパック：文具店などでお求めいただけます)などに入れ、輸送中の損傷を防ぐようご配慮ください。
3. 紛失などを防ぐため、簡易書留をご利用ください。

修理メモ

故障かな?と思ったら

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。それでも具合の悪いときは174ページの「アフターサービスについて」をご覧のうえ修理を依頼してください。

こんなとき	ここをお確かめください
電源が入らない	● 電池が消耗していませんか(☞167ページ)。 ● 電池が正しい向きで取り付けられていますか(☞168ページ)。 ● 表示濃度の調整が淡くなりすぎていませんか(☞2ページ)。 ※ 上記のどれでもないときは本体裏側のリセットスイッチを押してください(☞169ページ「異常が発生したときの処理」)。
表示が淡い(濃い)	● 表示濃度が見やすい濃さに調整されていますか(☞2ページ)。
すべてのキーが働かない	● 本体裏側のリセットスイッチを押してください(☞169ページ)。
キーを押したとき“ピッ”と鳴らない	● キータッチ音が「切」になっていませんか(☞14ページ)。
文字が入らない 正しく入らない	● かな入力方法が切り替わっていませんか。かな入力方式を切り替えてみてください(☞14ページ)。
自動的に電源が切れる	● この製品には、しばらく使わないと自動的に電源が切れるオートパワーオフ機能がついています。 電源が切れるまでの時間は変更することができます(☞15ページ)。
電源を入れると、デモ(商品紹介)の確認画面や「ひとこと英会話」が表示される	● オープニング設定画面で「表示なし」に設定してください。(☞16ページ)。

● 製品についてのお問い合わせは‥		
お客様相談センター	東日本相談室　TEL **043-299-8021**	FAX **043-299-8280**
	西日本相談室　TEL **06-6794-8021**	FAX **06-6792-5993**
《受付時間》　月曜～土曜：午前9時～午後6時　　日曜・祝日：午前10時～午後5時　　（年末年始を除く）		

● 修理のご相談は‥	製品に付属の『**お客様ご相談窓口のご案内**』をご参照ください。
● シャープホームページ	**http://www.sharp.co.jp/**

シャープ株式会社

本　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号

通信システム事業本部　〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492
モバイルシステム事業部

PRINTED IN JAPAN
02MSP (0LY85FR160021)
85-FR16-002115